

平成29年度公民館等実態調査

〈平成28年度実施分〉

報 告 書

平成29年10月

島根県立東部社会教育研修センター
島根県立西部社会教育研修センター

目次

I 調査の概要	1
II 調査結果の概要	2
III 調査の集計結果	
公民館等の対象地区について	
□ 市町村別調査対象公民館等施設数	4
□ 施設の名称	4
利用状況について	
問1 施設を利用した団体数及び利用者ののべ人数について	
① 利用団体数	5
② 利用者のべ人数	5
職員の研修状況について	
問2 独自の職員研修実施について	6
問3 独自で実施した研修について	
(1) 実施回数	6
(2) 研修内容	6
問4 施設外での研修参加について	7
問5 施設外で参加した研修の内容について	7
問6 施設外の研修に参加しなかった理由について	7
運営方針や年間計画について	
問7 運営方針や年間計画について	8
問8 運営方針や年間計画を説明する機会	8
地域課題について	
問9 地域課題の把握	8
問10 地域課題の把握方法	8
問11 把握している地域課題	9
主催事業等の実施状況について	
問12 主催する教室・講座や事業の実施	10
問13 実施した主催事業について	
(1) 主催事業の事業計画や企画書の作成	10
(2) 主催事業の広報活動	10
(3) 広報活動の方法	10

問14 主催する教室・講座や事業の内容等について

- (1) 分野別 11
- (2) 事業内容別 12-15

ふるさとに関して学ぶ事業について

- 問15 ふるさとに関して学んだり体験したりする事業の実施について 16
- 問16 ふるさとについて学んだり体験したりする事業数について 16

事業評価について

- 問17 主催事業に対する事業評価 17
- 問18 事業評価について
 - (1) 事業評価の実施方法 17
 - (2) 評価結果の活用 17

特色ある事業や教室・講座について

- 問19 平成28年度に実施した特色ある事業や教室・講座について 18-50

IV 参考資料

調査票

I 調査の概要

1 名称

平成29年度 島根県公民館等実態調査

2 調査の趣旨

県内の公民館等の研修や実施事業等を調査・把握し、県・市町村における社会教育に関する施策や事業立案のための基礎データとする。

3 調査対象

県内公民館等調査対象館 292館

※ 「公民館等」とは、社会教育法上の公民館だけでなく、市町村条例によって設置された実態として公民館の機能を担うコミュニティセンター、交流センター、まちづくりセンター、地域コミュニティ交流センター等を含みます。

※ 県内公民館等のうち、職員が配置されていない無人館は除いています。

※ 益田市の豊田・西益田公民館は、合同事業開催館のため、1館分として扱っています。

4 調査方法

各市町村担当課を通して電子メール配付、電子メール等での返信による回収

平成29年5月22日(月)調査依頼送付

平成29年6月23日(金)公民館等から担当課へ回答締切

5 調査項目

- 公民館等の対象地区について
- 利用状況について
- 職員の研修状況について
- 運営方針や年間計画について
- 地域課題について
- 主催事業等の実施状況について
- ふるさとに関して学ぶ事業について
- 事業評価について
- 特色ある事業や教室・講座について

6 回収結果

(1)対象施設数 292館

(2)調査回収数 292館 回収率 100%

7 調査主体者

島根県立東部社会教育研修センター

島根県立西部社会教育研修センター

8 集計結果について

- 集計結果が百分率(%)の場合、四捨五入して表示しています。そのため、実数が存在しても、0%になるものや、合計が100%にならないものがあります。
- 表・図中の項目の表題・文章等は、省略している場合があるので、必要に応じて参考資料の調査票を確認してください。
- 調査結果は島根県立東部・西部社会教育研修センターのホームページにも掲載しています。

II 調査結果の概要

施設の利用について（問 1）

20 団体以下の利用が多く見られる。また、200 人以下の利用者の割合が比較的多いこともうかがえる。

施設独自の職員研修の実施の有無について（問 2・問 3）

独自の職員研修は、32%の館において実施されている。そのうち、10 回以上職員研修が行われている館が 13%あり、島根県の公民館職員の研修に対する意識の高さを裏付けている。一方、研修の未実施や1～3 回実施の館も多く見られる。

特に、人権教育（62%）、地域づくり・まちづくり（53%）、学校・家庭・地域の連携・支援（22%）の研修に取り組んでいる。時代のニーズに合わせ、地域の実情をもとに研修を実施していることがうかがえる。

外部の職員研修への参加について（問 4・問 5・問 6）

外部の研修に参加した館の割合は 95%であった。特に、人権教育（81%）、地域づくり・まちづくり（71%）、生涯学習・社会教育に関する実践事例（42%）の研修に参加している傾向が見られる。一方、開催時期や業務運営の関係で、研修に参加しにくい現状も見られる。

運営方針や年間計画について（問 7）

ほぼすべての館が運営方針を示し、年間計画を作成している。

運営方針や年間計画の説明機会について（問 8）

運営方針や年間計画を公民館運営審議会（運営委員会）等に説明する機会については、96%の館が「ある」と答えた。地域とも連携しながら館を運営していることがうかがえる。

地域課題の把握について（問 9・問 10・問 11）

地域課題を把握している館は 98%である。地域課題の把握方法は、公民館等職員の協議や話し合い（70%）、住民への聞き取り（面接、直接聞き取り等）（55%）、住民等を対象とした学習活動（ワークショップ、話し合い等）（39%）であった。アンケートやワークショップをとおして地域全体で課題を把握する取り組みも多く見られた。

把握している地域課題は、次世代の人材育成（リーダー育成）（7%）、青壮年層の地域活動への参画（6%）、防災意識の高揚（6%）が見られ、人づくり・地域づくりに

向けて、それぞれの地域で独自の地域課題を抱えていることがうかがえる。

主催する教室・講座や事業の実施について（問 12・問 13・問 14）

94%の館が運営方針や年間計画に基づき、地域課題を把握し、事業を実施している。事業計画や企画書を作成し、実施している館が多く見られる。また、実施に当たっての広報活動は、ほぼ全ての館が行い、その方法としては、館が発行するたよりやポスター・チラシが多くを占めている。また、ホームページやブログ、ツイッター、フェイスブック等のSNS（ソーシャルネットワークサービス）の活用も少なからず見られ、双方向の情報発信・収集を試みていることがうかがえる。

内容としては、家庭教育・家庭生活（32.7%）、趣味・けいこごと（16.8%）、市民意識（13.1%）の分野で多く見られる。また、分野別事業のうち地域課題解決をテーマとした事業数の割合を見ると、指導者養成、市民意識、現代的課題が多く見られる。

ふるさと学習、ふるさと体験事業について（問 15・問 16）

子どもや大人を対象として、ふるさとについて学んだり、体験したりする事業は85%が「ある」と答えている。なお、特色ある事業や教室・講座（問 19）については、18ページに記載のとおりである。

事業評価の実施の有無（問 17・問 18）

事業評価を「実施した」と答えた館は79%である。事業評価者については、ほとんどが、公民館等職員と事業参加者による評価である。一方、評価委員会等を設置して評価している館も7%見られる。また、ほとんどの館が評価結果を次年度に活かしており、継続的に事業の見直しを図っていることがうかがえる。

III 調査の集計結果

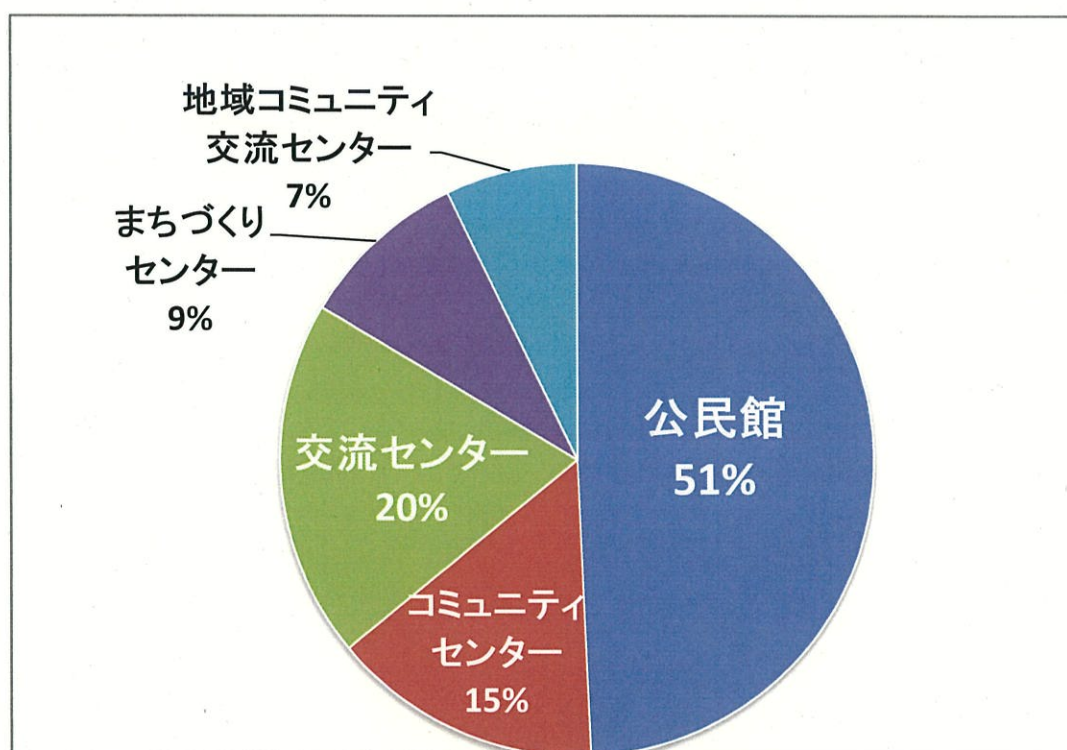
市町村別調査対象公民館等施設

No.	市町村名	館数	%
1	松江市	32	11%
2	安来市	27	9%
3	出雲市	43	15%
4	雲南市	30	10%
5	奥出雲町	9	3%
6	飯南町	5	2%
7	浜田市	26	9%
8	大田市	34	12%
9	江津市	21	7%
10	川本町	3	1%

No.	市町村名	館数	%
11	美郷町	5	2%
12	邑南町	12	4%
13	益田市	20	7%
14	津和野町	13	4%
15	吉賀町	5	2%
16	海士町	1	0%
17	西ノ島町	1	0%
18	知夫村	1	0%
19	隠岐の島町	4	1%
	合計	292	100%

施設の名称

No.	施設名称	館数	%
1	公民館 (中央公民館・分館を一部含む)	144	49%
2	コミュニティセンター	43	15%
3	交流センター	57	20%
4	まちづくりセンター	27	9%
5	地域コミュニティ交流センター (ふれあいセンターの1館を含む)	21	7%
	合計	292	100%



問1 施設の利用を許可した団体数及び利用者数(のべ人数)

① 利用団体数

No.	利用団体数	青少年団体		成人団体		高齢者団体		その他の団体	
		館数	%	館数	%	館数	%	館数	%
1	1～100団体	214	86%	182	68%	224	84%	189	75%
2	101～200団体	21	8%	23	9%	18	7%	27	11%
3	201～300団体	8	3%	17	6%	8	3%	7	3%
4	301～400団体	4	2%	10	4%	3	1%	7	3%
5	401～500団体	0	0%	7	3%	3	1%	8	3%
6	501団体以上	1	0%	27	10%	12	4%	15	6%
7	未回答・把握不能	44	18%	26	10%	24	9%	39	15%
	合計	248	100%	266	100%	268	100%	253	100%

100団体以下の利用団体の内訳

No.	利用団体数	青少年団体		成人団体		高齢者団体		その他の団体	
		館数	%	館数	%	館数	%	館数	%
1	1～20団体	165	67%	119	45%	169	63%	115	45%
2	21～40団体	21	8%	31	12%	21	8%	38	15%
3	41～60団体	15	6%	18	7%	18	7%	19	8%
4	61～80団体	6	2%	6	2%	12	4%	11	4%
5	81～100団体	7	3%	8	3%	4	1%	6	2%
	合計	214	86%	182	68%	224	84%	189	75%

② 利用者のべ人数

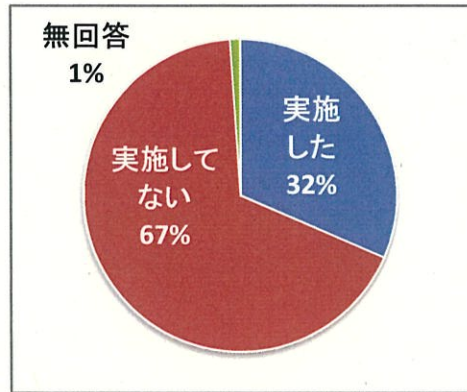
No.	利用者数	青少年団体		成人団体		高齢者団体		その他の団体		個人利用	
		館数	%	館数	%	館数	%	館数	%	館数	%
1	1～1000人	140	56%	105	39%	173	65%	82	32%	127	49%
2	1001～2000人	50	20%	46	17%	35	13%	54	21%	15	6%
3	2001～3000人	23	9%	27	10%	20	7%	37	14%	11	4%
4	3001～4000人	12	5%	20	7%	8	3%	22	9%	9	3%
5	4001～5000人	5	2%	18	7%	9	3%	13	5%	4	2%
6	5001人以上	19	8%	51	19%	23	9%	50	19%	20	8%
7	未回答・把握不能	43	17%	25	9%	24	9%	34	13%	106	41%
	合計	249	100%	267	100%	268	100%	258	100%	186	72%

1000人以下の利用者の内訳

No.	利用者数	青少年団体		成人団体		高齢者団体		その他の団体		個人利用	
		館数	%	館数	%	館数	%	館数	%	館数	%
1	1～200人	60	24%	39	15%	55	21%	30	12%	100	39%
2	201～400人	29	12%	24	9%	41	15%	20	8%	12	5%
3	401～600人	14	6%	20	7%	34	13%	9	3%	10	4%
4	601～800人	21	8%	11	4%	24	9%	10	4%	2	1%
5	801～1000人	16	6%	11	4%	19	7%	13	5%	3	1%
	合計	140	56%	105	39%	173	65%	82	32%	127	49%

問2 独自で所属する職員の資質・能力を高めるための職員研修を実施しましたか。

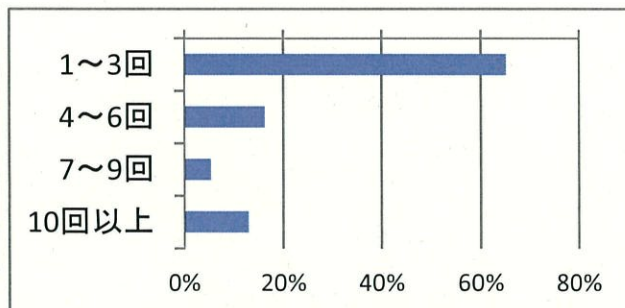
No.	職員研修の実施	館数	%
1	実施した	92	32%
2	実施していない	197	67%
3	無回答	3	1%
	合計	292	100%



問3 問2で、実施した職員研修についてお答えください。

(1) 実施回数

No.	研修の実施回数	館数	%
1	1～3回	60	65%
2	4～6回	15	16%
3	7～9回	5	5%
4	10回以上	12	13%
	合計	92	100%

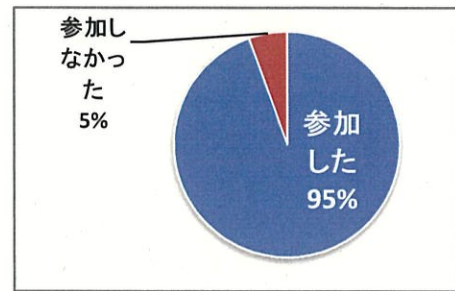


(2) 研修内容(複数回答可) [%は、「問2:実施した(館数)」をもとに算出]

No.	職員研修の内容	回答数	%
1	生涯学習・社会教育に関する知識(概論)	12	13%
2	学習プログラムの立案	7	8%
3	生涯学習・社会教育事業評価	6	7%
4	広報・広聴及びPR	9	10%
5	ワークショップの運営	5	5%
6	学習成果の活用	5	5%
7	地域資源の発掘・整理・活用	12	13%
8	学習ニーズや地域課題の把握・調査法	7	8%
9	体育・スポーツ・レクリエーション	13	14%
10	情報機器の活用	12	13%
11	人権教育	57	62%
12	地域づくり・まちづくり	49	53%
13	青少年教育について(キャンプ、野外活動、自然体験活動等)	18	20%
14	情報提供・学習相談	4	4%
15	生涯学習・社会教育に関する実践事例	7	8%
16	学校・家庭・地域の連携・支援	20	22%
17	職業教育・キャリア教育の推進・支援	5	5%
18	関係団体との連携・ネットワークづくり	16	17%
19	家庭教育支援	6	7%
20	グループ・サークルの育成・支援	6	7%
21	地域におけるボランティア活動活性化	11	12%
22	地域の指導者・リーダー育成	12	13%
23	その他	16	17%

問4 職員が施設以外の外部の研修に参加しましたか。

No.	職員研修の実施	館数	%
1	参加した	276	95%
2	参加しなかった	16	5%
	合計	292	100%



問5 問4で、参加した研修内容についてお答えください。(複数回答可)

[%は、「問4:参加した(館数)」をもとに算出]

No.	職員研修の内容	回答数	%
1	生涯学習・社会教育に関する知識(概論)	114	41%
2	学習プログラムの立案	56	20%
3	生涯学習・社会教育事業評価	48	17%
4	広報・広聴及びPR	40	14%
5	ワークショップの運営	44	16%
6	学習成果の活用	13	5%
7	地域資源の発掘・整理・活用	49	18%
8	学習ニーズや地域課題の把握・調査法	27	10%
9	体育・スポーツ・レクリエーション	44	16%
10	情報機器の活用	27	10%
11	人権教育	223	81%
12	地域づくり・まちづくり	197	71%
13	青少年教育について(キャンプ、野外活動、自然体験活動等)	56	20%
14	情報提供・学習相談	7	3%
15	生涯学習・社会教育に関する実践事例	117	42%
16	学校・家庭・地域の連携・支援	102	37%
17	職業教育・キャリア教育の推進・支援	8	3%
18	関係団体との連携・ネットワークづくり	45	16%
19	家庭教育支援	40	14%
20	グループ・サークルの育成・支援	17	6%
21	地域におけるボランティア活動活性化	31	11%
22	地域の指導者・リーダー育成	34	12%
23	その他	39	14%

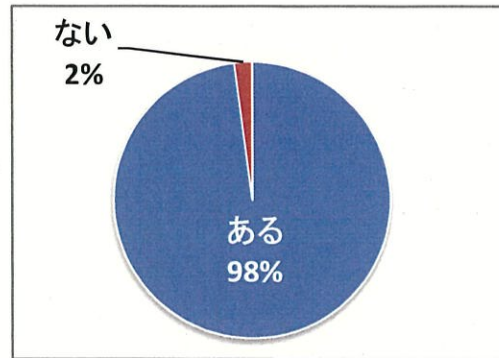
問6 問4で「参加しなかった」を選択した方へ 理由を選んでください。(複数回答可)

[%は、「問4:参加しなかった(館数)」をもとに算出]

No.	参加しなかった理由	回答数	%
1	開催時期・日程のあうものがない	9	56%
2	研修会場の近いものがない	2	13%
3	研修における学習内容に適切なものがない	4	25%
4	参加経費の負担が厳しい	1	6%
5	職員が研修に参加した場合、施設の業務に支障をきたす	5	31%
6	研修の必要性を強く感じない	2	13%
7	市町村や管理職の研修に対する理解が少ない	0	0%
8	その他	2	13%

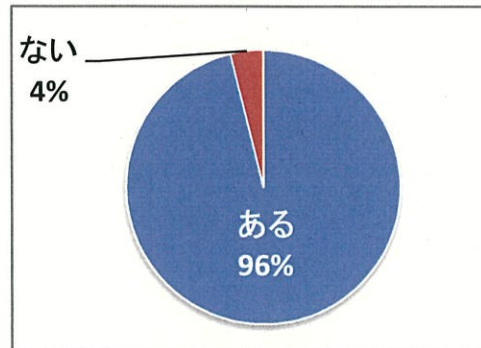
問7 運営方針や年間計画がありますか。

No.	全体計画	館数	%
1	ある	286	98%
2	ない	6	2%
	合計	292	100%



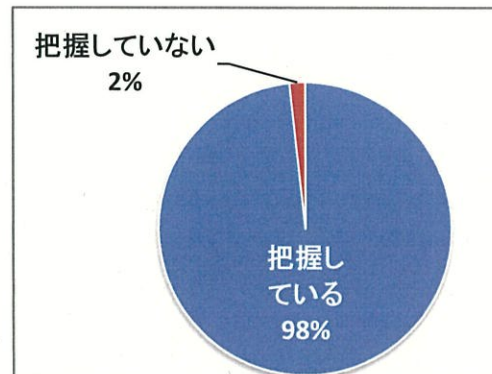
問8 運営方針や年間計画を公民館運営審議会(運営委員会)等に説明する機会がありますか。

No.	全体計画説明の場	館数	%
1	ある	275	96%
2	ない	11	4%
	合計	286	100%



問9 地域課題を把握していますか。

No.	地域課題の把握	館数	%
1	把握している	287	98%
2	把握していない	5	2%
	合計	292	100%



問10 地域課題の把握方法(複数回答可)

[%は、「問9:把握している(館数)」をもとに算出]

No.	地域課題の把握方法	回答数	%
1	住民アンケート(調査票等による)	96	33%
2	住民への聞き取り(面接、直接聞き取り等)	158	55%
3	住民等を対象とした学習活動(ワークショップ、話し合い等)	113	39%
4	公民館等職員の協議や話し合い	201	70%
5	教育委員会や自治体等が地域課題を示している	79	28%
6	その他	28	10%

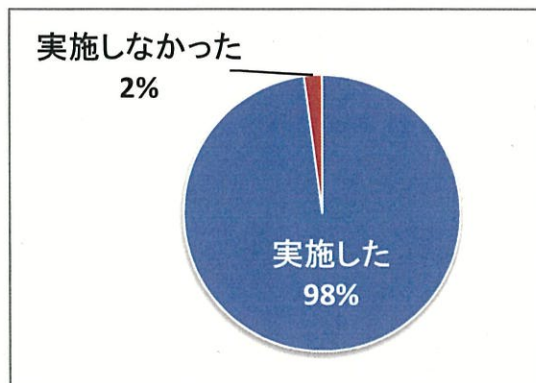
問11 把握している地域課題(全回答数の構成比)

No.	地域課題の把握方法	回答数	%
1	子どもの居場所づくり	46	3%
2	青少年育成活動の充実	24	2%
3	青少年の地域参画	58	4%
4	青壮年層の地域活動への参画	92	6%
5	高齢者の居場所づくり(活躍の場づくり)	87	6%
6	世代間交流	56	4%
7	公民館活動の充実	30	2%
8	地域住民同士の絆づくり	75	5%
9	地域と学校の連携・協働	47	3%
10	次世代の人材育成(リーダー育成)	111	7%
11	明るく住みよいまちづくり(人権尊重)	34	2%
12	防災意識の高揚	89	6%
13	伝統文化の継承	60	4%
14	地域資源の掘り起こしと活用	54	3%
15	情報発信の充実	15	1%
16	子育て環境の整備	31	2%
17	健康づくり活動の推進	50	3%
18	高齢者の生活支援・介護予防	63	4%
19	ひきこもり対策	3	0%
20	安心・安全なまちづくり(交通安全・不審者対策等)	30	2%
21	自主防災組織の立ち上げ	43	3%
22	災害時要支援者対策	36	2%
23	環境・景観保全	28	2%
24	有害鳥獣対策	35	2%
25	定住対策の強化	43	3%
26	空家対策	49	3%
27	交流人口の拡大	24	2%
28	婚活事業	25	2%
29	特色ある産業・特産品の発掘、開発	23	1%
30	働く場の確保・企業誘致	10	1%
31	買い物・通院等交通弱者対策	67	4%
32	地域全体で活動していく意識の向上・仕組みづくり	72	5%
33	地域の各種団体の連携	22	1%
34	自治会加入率の向上	21	1%
35	インフラの整備	8	1%
36	その他	5	0%

※5つ以内の複数回答。ただし、6つ以上の回答についても算入。

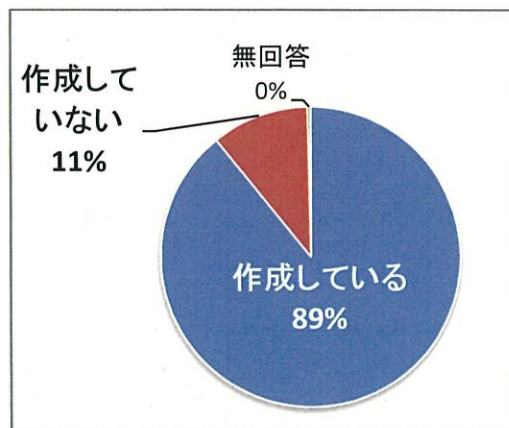
問12 主催する教室・講座や事業を実施しましたか。

No.	主催事業の実施	館数	%
1	実施した	286	98%
2	実施しなかった	6	2%
	合計	292	100%



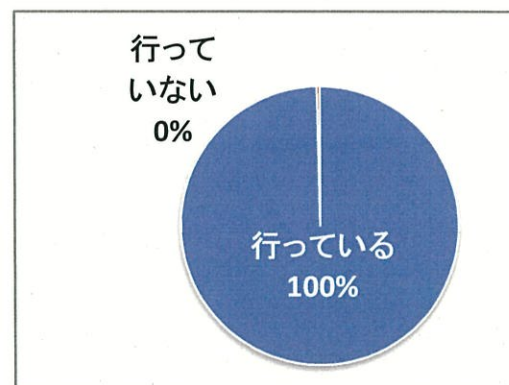
問13 問12で実施した教室・講座や事業について
(1) 事業計画や企画書を作成していますか。

No.	事業計画の作成	館数	%
1	作成している	255	89%
2	作成していない	30	11%
3	無回答	1	0%
	合計	286	100%



(2) 広報活動を行っていますか。

No.	事業の広報活動	館数	%
1	行っている	285	100%
2	行っていない	1	0%
	合計	286	100%



(3) 広報活動は、どのような方法で行っていますか。(複数回答可)

[%は、「問13(2):行っている(館数)」をもとに算出]

No.	広報活動の方法	回答数	%
1	貴施設が発行するたより	269	94%
2	所在する市町村が発行する広報誌	34	12%
3	ポスター・チラシ	240	84%
4	ホームページ・ブログ	100	35%
5	ツイッター、フェイスブック等、SNS(ソーシャルネットワークサービス)	38	13%
6	自治会等での説明	115	40%
7	その他	57	20%

問14 主催する教室・講座や事業の内容等について

(1) 分野別

分野別事業数	事業数	(事業/総事業)	うち地域課題	事業数を100としたときの割合	協力団体(有)	事業数を100としたときの割合
I 家庭教育・家庭生活	1486	32.7%	640	43%	918	62%
II 現代的課題	507	11.2%	269	53%	360	71%
III 市民意識	596	13.1%	331	56%	384	64%
IV 体育・スポーツ	587	12.9%	189	32%	345	59%
V 指導者養成	44	1.0%	28	64%	26	59%
VI 趣味・けいこごと	761	16.8%	126	17%	256	34%
VII 一般教養	119	2.6%	26	22%	45	38%
VIII 職業知識・技術	24	0.5%	6	25%	11	46%
IX その他	414	9.1%	182	44%	292	71%
合計	4538	100.0%	1797	40%	2637	58%

図 分野別事業数(総事業数に対する割合)

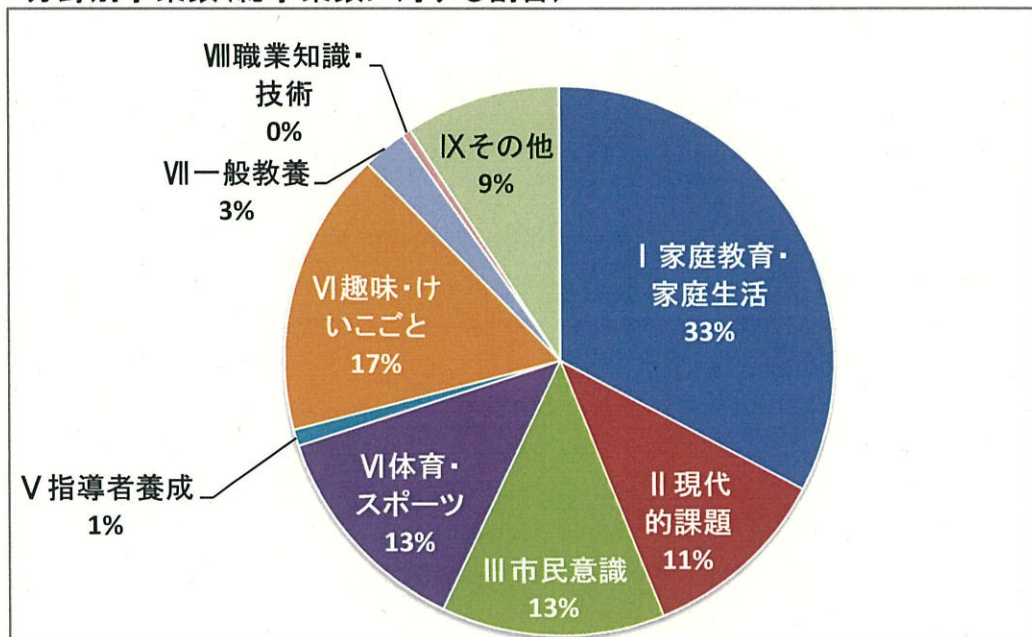


図 分野別事業数のうち地域課題解決をテーマとした事業数の割合

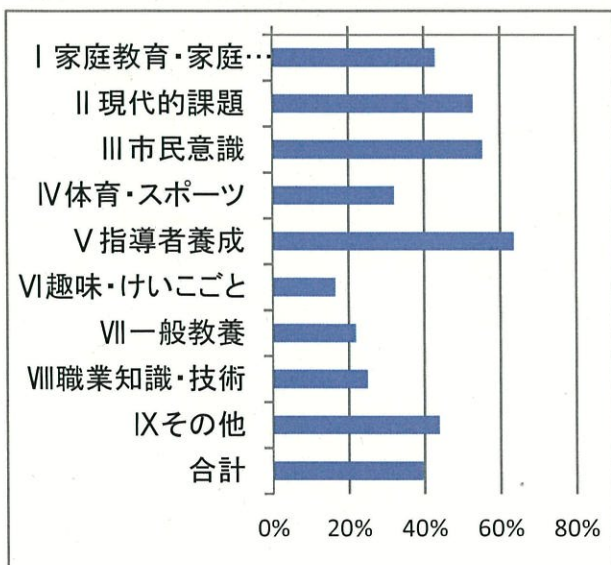
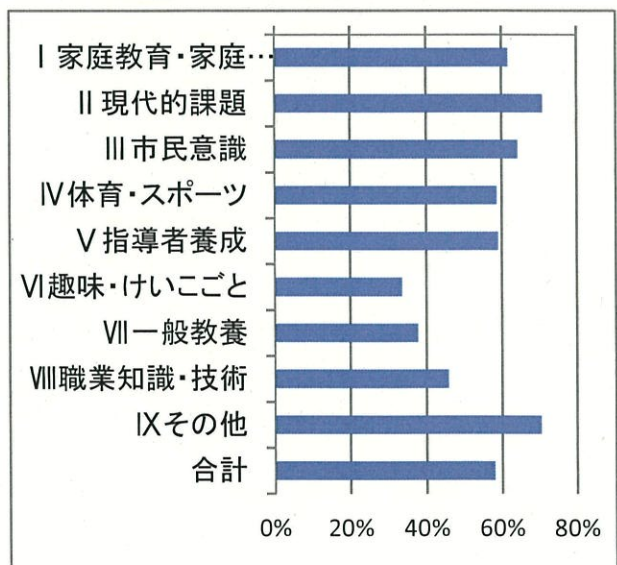


図 分野別事業数のうち、団体等と協力して実施している事業数の割合



(2) 事業内容別

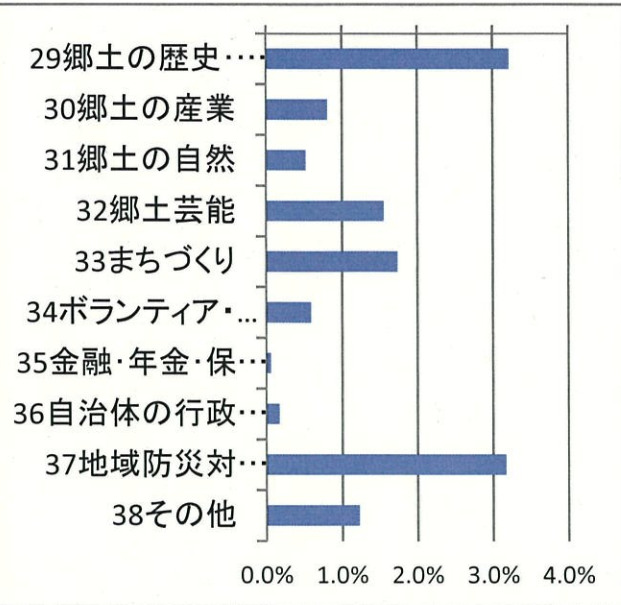
分野	事業内容	事業数	(事業/総事業)
I 家庭 教育・ 家庭 生活	1 育児・保育・しつけ	105	2.3%
	2 暮らしの知恵・技術	33	0.7%
	3 読書・読み聞かせ	65	1.4%
	4 生活体験・異年齢交流	194	4.3%
	5 自然観察・天体観測	65	1.4%
	6 野外教育	156	3.4%
	7 健康・成人病予防・薬品	173	3.8%
	8 料理・食品・食生活	269	5.9%
	9 年中行事・冠婚葬祭	154	3.4%
	10 介護・看護	24	0.5%
	11 生活設計・ライフプラン	30	0.7%
	12 住まい・住環境	6	0.1%
	13 安全・災害対策	61	1.3%
	14 洋裁・和裁・着付け	16	0.4%
	15 ガーデニング・園芸	87	1.9%
	16 その他	48	1.0%
	合計	1486	32.8%



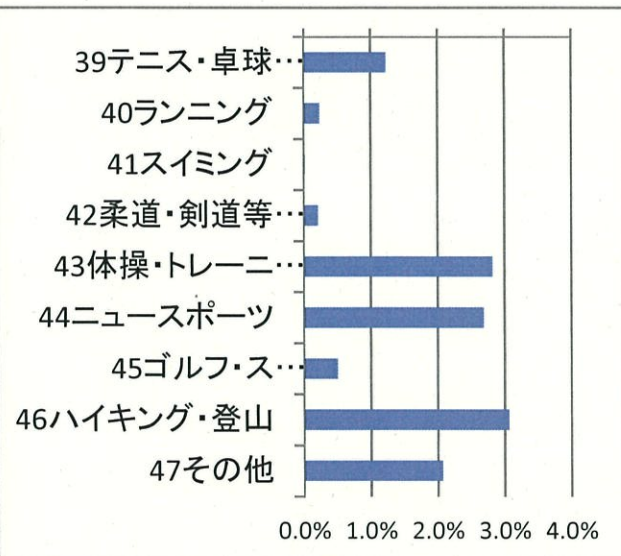
分野	事業内容	事業数	(事業/総事業)
II 現代 的課 題	17 自然保護・環境問題	103	2.3%
	18 資源・エネルギー	11	0.2%
	19 国際理解・国際情勢	13	0.3%
	20 政治・経済問題	2	0.0%
	21 科学技術・情報化	3	0.1%
	22 男女共同参画・女性問題	30	0.6%
	23 高齢化・少子化	28	0.6%
	24 福祉社会	68	1.5%
	25 同和問題・人権教育	186	4.1%
	26 非行防止・教育問題	17	0.4%
	27 商品知識・消費者保護	9	0.2%
	28 その他	37	0.8%
	合計	507	11.2%



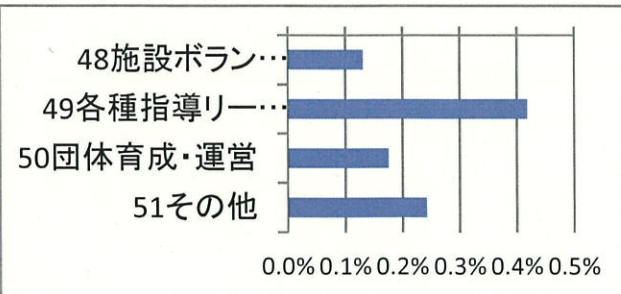
分野	事業内容	事業数	(事業/総事業)
Ⅲ 市民意識	29郷土の歴史・人物	146	3.2%
	30郷土の産業	37	0.8%
	31郷土の自然	24	0.5%
	32郷土芸能	71	1.6%
	33まちづくり	79	1.7%
	34ボランティア・NPO	27	0.6%
	35金融・年金・保険・税金	3	0.1%
	36自治体の行政施策	8	0.2%
	37地域防災対策・安全	145	3.2%
	38その他	56	1.2%
	合計	596	13.1%



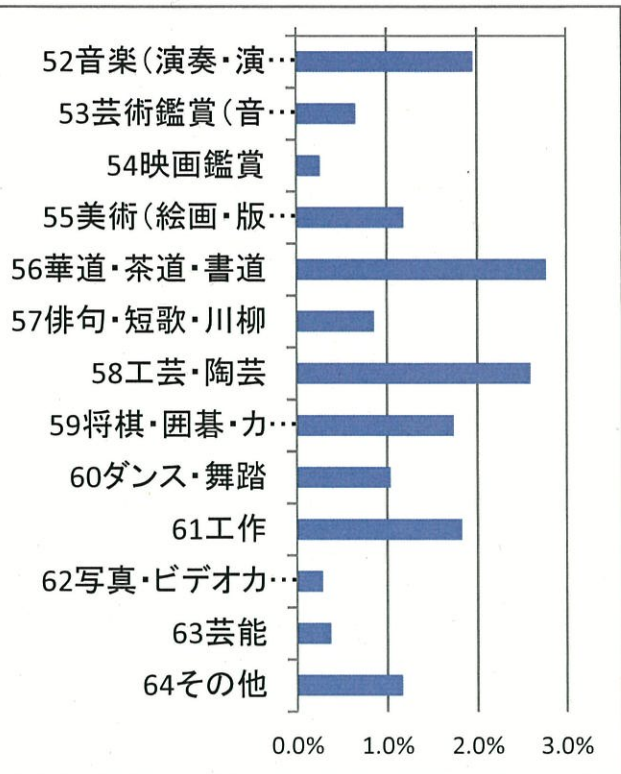
分野	事業内容	事業数	(事業/総事業)
Ⅳ 体育・スポーツ	39テニス・卓球等球技	56	1.2%
	40ランニング	11	0.2%
	41スイミング	1	0.0%
	42柔道・剣道等武道	10	0.2%
	43体操・トレーニング	129	2.8%
	44ニュースポーツ	124	2.7%
	45ゴルフ・スキー・スケート	23	0.5%
	46ハイキング・登山	139	3.1%
	47その他	94	2.1%
合計	587	12.9%	



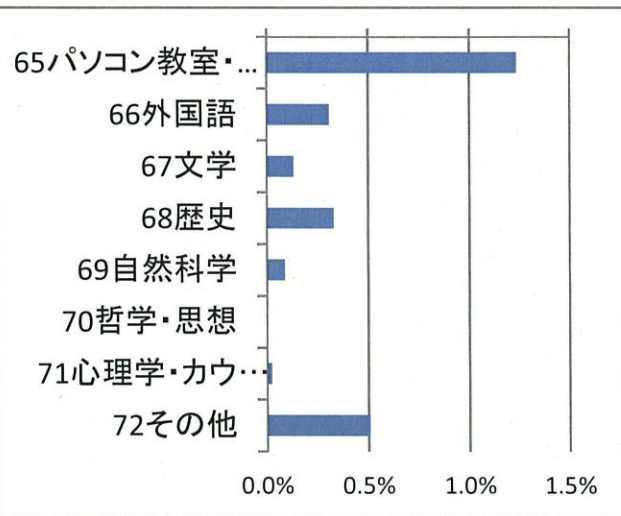
分野	事業内容	事業数	(事業/総事業)
Ⅴ 指導者養成	48施設ボランティア養成	6	0.1%
	49各種指導リーダー養成	19	0.4%
	50団体育成・運営	8	0.2%
	51その他	11	0.2%
合計	44	1.0%	



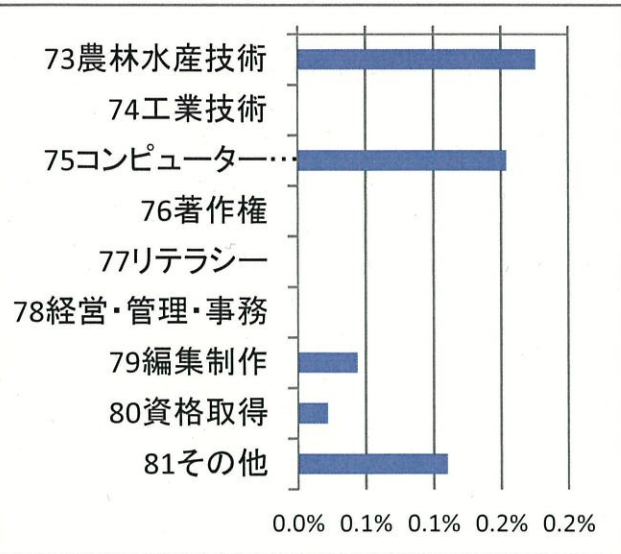
分野	事業内容	事業数	(事業/総事業)
VI 趣味・ けいこ と	52音楽(演奏・演劇)	89	2.0%
	53芸術鑑賞(音楽・演劇)	30	0.7%
	54映画鑑賞	12	0.3%
	55美術(絵画・版画等)	54	1.2%
	56華道・茶道・書道	126	2.8%
	57俳句・短歌・川柳	39	0.9%
	58工芸・陶芸	118	2.6%
	59将棋・囲碁・カルタ	79	1.7%
	60ダンス・舞踏	48	1.0%
	61工作	83	1.8%
	62写真・ビデオカメラ	13	0.3%
	63芸能	17	0.4%
	64その他	53	1.2%
		合計	761



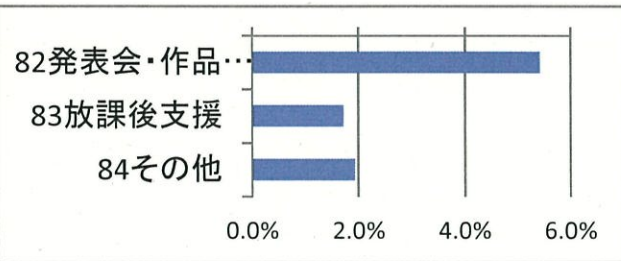
分野	事業内容	事業数	(事業/総事業)
VII 一般教養	65パソコン教室・IT講習	56	1.2%
	66外国語	14	0.3%
	67文学	6	0.1%
	68歴史	15	0.3%
	69自然科学	4	0.1%
	70哲学・思想	0	0.0%
	71心理学・カウンセリング	1	0.0%
	72その他	23	0.5%
		合計	119



分野	事業内容	事業数	(事業/総事業)
Ⅷ 職業 知識 ・ 技術	73農林水産技術	8	0.2%
	74工業技術	0	0.0%
	75コンピューター技術	7	0.2%
	76著作権	0	0.0%
	77リテラシー	0	0.0%
	78経営・管理・事務	0	0.0%
	79編集制作	2	0.0%
	80資格取得	1	0.0%
	81その他	6	0.1%
	合計	24	0.5%

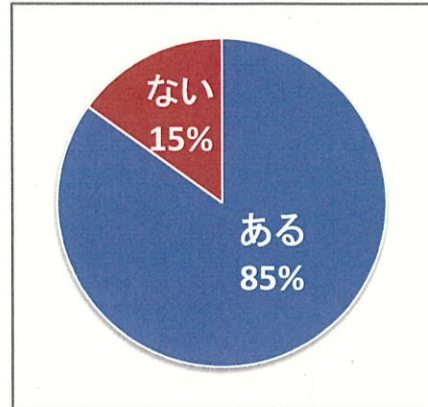


分野	事業内容	事業数	(事業/総事業)
Ⅸ そ の 他	82発表会・作品展示会	247	5.4%
	83放課後支援	78	1.7%
	84その他	89	1.9%
	合計	414	9.1%



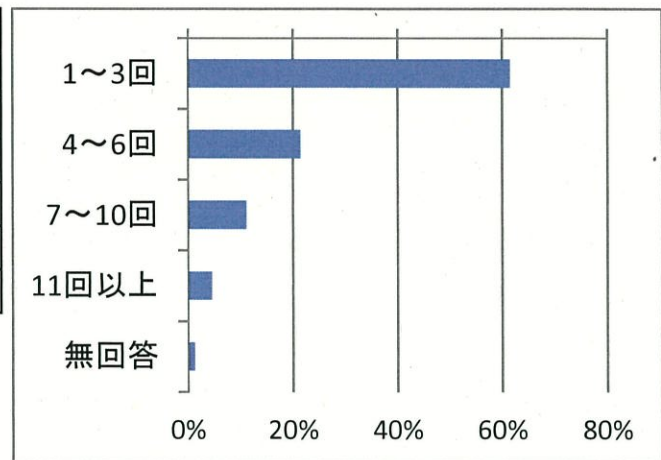
問15 子どもや大人を対象としたふるさとについて学んだり、体験したりする事業がありますか。

No.	ふるさとを学ぶ事業	館数	%
1	ある	242	85%
2	ない	43	15%
3	無回答	1	0%
	合計	286	100%



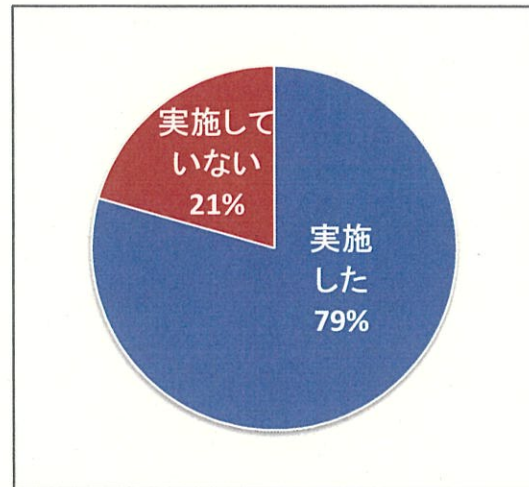
問16 ふるさとに関して学ぶ教室・講座や事業の数

No.	ふるさとを学ぶ事業数	館数	%
1	1～3回	149	62%
2	4～6回	52	21%
3	7～10回	27	11%
4	11回以上	11	5%
5	無回答	3	1%
	合計	242	100%



問17 主催する教室・講座や事業に対する事業評価を行いましたか。

No.	事業評価	館数	%
1	実施した	227	79%
2	実施していない	59	21%
	合計	286	100%

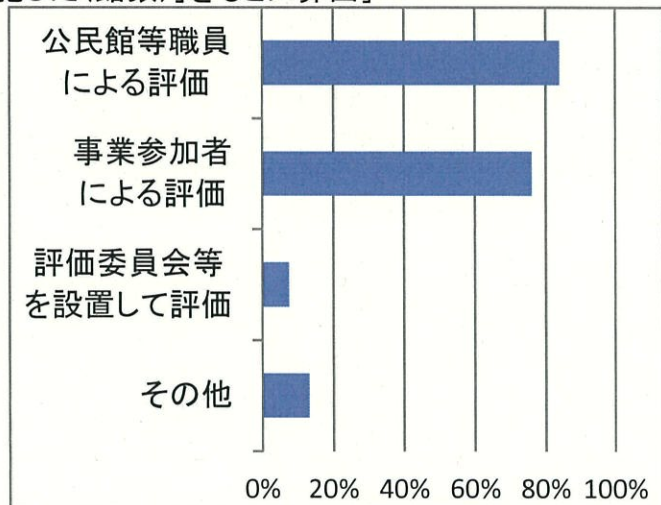


問18 問17で行った事業評価について

(1) 事業評価はどのように行いましたか。(複数回答可)

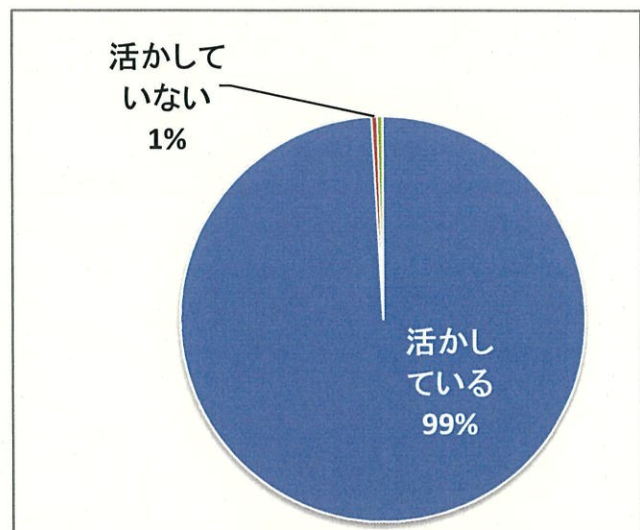
[%は、「問17:実施した(館数)」をもとに算出]

No.	事業の評価者	回答数	%
1	公民館等職員による評価	191	84%
2	事業参加者による評価	173	76%
3	評価委員会等を設置して評価	17	7%
4	その他	30	13%



(2) 評価結果を次年度の主催する教室・講座や事業に活かしていますか。

No.	評価の活用	館数	%
1	活かしている	225	99%
2	活かしていない	1	0%
3	無回答	1	0%
	合計	227	100%



問19 平成28年度に実施した特色ある事業や教室・講座について

(公民館等より提出されたものを、そのまま載せております)

城東	1. 事業名	親子でカヌー体験
	2. 事業の目的 ・ねらい	地域の資源である「北田川」でカヌーを親子で楽しむことで、ふるさとへの愛着と親子の絆を深めていく。 また、カヌーを通してルールを守る中で命の大切さも学ぶ。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。 ・対象者: 母衣幼稚園児及び母衣小学校児童・城東地区居住児童とその保護者 ・カヌー(一人乗り、二人乗り、三人乗り)、SUP	
城北	1. 事業名	城北音頭の制作・普及
	2. 事業の目的 ・ねらい	地元を盛り上げ、一体感を醸成するため、盆踊り歌と踊りを新しく制作した
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。 作詞作曲、編曲、踊りの振付を地元有志が手分けして制作し、地元のアマチュア歌手と子どもたちが歌っている。城北の夏祭り、町内の盆踊り、松江市のだんだん夏踊り、年末の余芸大会に参加・披露し、普及に努めている。	
城西	1. 事業名	山王寺・棚田(山間部)との棉栽培を通しての交流
	2. 事業の目的 ・ねらい	生産地と消費地との交流。宍道湖の環境を守ること。城西地区の棉の偉人の顕彰。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。 ・棉栽培を通しての山の荒廃を防ぐと同時に下流の宍道湖の水質浄化を考える。(物産市) ・自治会との文化交流。(神楽公演、田植えなどへの参加) ・「洋綿」栽培を成功させた人、城西地区の「松村豊吉」の顕彰。(紙芝居公演)	
白濁	1. 事業名	大豆の脱穀作業と味噌づくり体験～上流域と下流域の交流で創る環境保全～
	2. 事業の目的 ・ねらい	斐伊川水系の上流域である大東、山王寺棚田の耕作放棄地を活用して育てた大豆の脱穀作業とその大豆で味噌作りを体験することで宍道湖・中海の環境保全について考える機会をもち、無農薬で育てた大豆で安心して食べられる食品づくりを体験することで、薬剤を使わない農業生産が環境保全に役立つことを学んでもうら。また、市内中心部に住んでいる住民の方に、里山の素晴らしさを感じてもらおう。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。 ・大豆の脱穀作業…現地(山王寺棚田)での脱穀体験活動。 ・山王寺での活動や里山をとりまく環境等についての話。(里山笑楽校代表 多久和様より) ・味噌作り ・味噌の保存方法等についての話	
松江市	1. 事業名	あさひ日本語ひろば
	2. 事業の目的 ・ねらい	在住外国人が地域住民との交流をとおして日本語を学ぶ
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。 ・日本語学習 ・ 外国人出身国の料理教室 ・ 地域行事への参加 ・ 防災訓練への参加 ・ 社会見学	
雑賀	1. 事業名	学び塾
	2. 事業の目的 ・ねらい	地域縁の先人について学びながら地域愛を深める。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。 ・若槻礼次郎生誕150年(前編・後編): 雑賀出身で山陰両県出身者で初めて総理大臣になった若槻礼次郎の生涯について ・「さいかふるさと教育」: 夏休みの間は子どもにも分かりやすく4回を含め計9回開催。 雑賀の名称のルーツになった雑賀衆(鉄砲衆)を松江につれてきた堀尾氏三代 雑賀の地に住んでいた足軽・また雑賀縁の先人・松江城選定の地「床几山」についてなど	
津田	1. 事業名	津田に七夕通りをつくろう
	2. 事業の目的 ・ねらい	・伝統行事である七夕まつりを今の子どもたちに継承する。 ・幼稚園児から高齢者まで一堂に会して、七夕飾りを作る活動を通して世代を超えた交流ができ、七夕まつりを行うことによって、地域の活性化を図るための一助とする。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。 ・七夕まつりの当日までに、幼稚園児から高齢者まで地域に住む住民の方に短冊に願いことを書いてもらう。 ・当日の朝、成人大学の学級生の方に100本の笹竹を切って小学校の体育館へ運び、参加者約1,000人で全員で笹に短冊や飾りをつける。 ・セレモニーで七夕の歌を歌ったり、100本の笹竹でアーチを作ってその下をくぐってみる。 ・笹飾り100本を小学校前や幼稚園前の道路沿いに立て、七夕通りとする。(7月5日～7月8日)	
古志原	1. 事業名	布の絵本作り教室
	2. 事業の目的 ・ねらい	子どもたちに、柔らかくてぬくもりのある布に触れ合う機会をつくる。手作りのやさしさと布の温かみを肌で感じることで、心豊かな子どもたちの情操教育に役立たせる。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。 月一回会員で布で絵本作成作業を行う。 完成品を公民館乳幼児教室などに活用する。 地区内、地区外の教育機関や公民館にも貸出しをおこない布の絵本を普及する。	
川津	1. 事業名	かわつ歌声フォークソングサロン
	2. 事業の目的 ・ねらい	団塊の世代の公民館事業参加へのきっかけづくり
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。 ・2組のグループに出演を依頼し、懐かしのフォークソングを演奏してもらう。 ・参加者はテーブルを囲み、飲食をしながら一緒に歌ったり、話をしたりして交流する。	

朝酌	1. 事業名	朝酌歴史講座
	2. 事業の目的 ・ねらい	朝酌地域内の先人の培った歴史を知る
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。 朝酌地域内の遺跡から、新たな官道の遺構が発見され、市文化振興財団の講師より説明を受け、古代の歴史に触れ更に、郷土のすばらしさに感動する機会となった。	
法吉	1. 事業名	ほっき健康福祉まつり
	2. 事業の目的 ・ねらい	健康で長寿を目指して、各自のふだんの生活を見直す機会や、学びの場を提供し、地域をあげて健康や福祉についての意識を高める。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。 ・体力測定 ・親子クッキング ・福祉展示 ・疑似体験コーナー ・読み聞かせ ・チャレンジコーナー	
竹矢	1. 事業名	わいわい遊び塾
	2. 事業の目的 ・ねらい	夏休みに地域の小学生が様々な講座(4回)に参加し、地域の人や事に触れることでふるさとに愛着を持ち夏休みを充実したものとする。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	
	1. 花いっぱい大作戦(7/28) 2. ペットボトルロケット作成(8/4) 3. 楽しく体を動かそう(8/18) 4. 夏休みお寺体験(8/22)	
乃木	1. 事業名	わくわく子ども教室
	2. 事業の目的 ・ねらい	地域内の小学生親子(30組)を対象に、年間を通して地域に残る伝統的なもの・ことなどを実体験することにより地域に愛着を持つ機会にする。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。 笹まきづくり、竹細工、もちつき、たこづくり、花もちづくり など	
忌部	1. 事業名	忌部地区中学生生徒総会
	2. 事業の目的 ・ねらい	・青少年のふるさとへの愛着心を育て、地域の一員としての自覚を促すこと ・異学年や地域住民との交流によるコミュニケーション力の向上
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。 ・年間の地域活動計画を生徒が企画・立案 ・忌部高原まつり、忌部地区文化祭への参加 ・ふるさとまつり、地区体育祭等での各種補助 等	
大庭	1. 事業名	茶臼山整備活動
	2. 事業の目的 ・ねらい	地域のシンボルであり、小学校の校歌にも歌われている茶臼山の整備を、自治会、小中学校を巻き込むことで3世代の交流と、地域への愛着を醸成し、茶臼山の観光資源としての価値も維持向上していく。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。 茶臼山の登山道及び山頂周辺の美化・整備を地域住民で行う。また、急勾配の箇所や大木の整備などボランティアで困難な箇所は県・市の助成金等も利用し整備を進めている。	
持田	1. 事業名	もちだの里山音楽会
	2. 事業の目的 ・ねらい	音楽に触れる機会が少ない住民に自然の豊かさの素晴らしさと、音楽の素晴らしさを提供する。地域の資源を活用し本物の芸術文化に触れることによって、より一層の豊かな感性の育みと心の癒しの機会とする。出前事業を実施するのにあたり、公民館の認知や地域での協力体制を構築する機会ともした。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。 公民館から出掛けて里山を舞台にした鑑賞会を2部構成で実施。小泉八雲作品の語りと音楽を融合させた鑑賞会で、オカリナ・ヴァイオリン・ヴィオラ・サクソ・ピアノなどで懐かしい曲とポップな曲のすばらしい音色を楽しみ、交流を図ることができた。実施にあたっては除草作業など地域の方の協力を得て運営を進めることができた。	
古江	1. 事業名	長い長〜いそうめん流しにチャレンジしよう!
	2. 事業の目的 ・ねらい	・翌春には新築移転が決定している公民館の進入路(坂道)を活用して、そうめん流しレーンを作る。中学生、大学生のボランティアも参加し、地区内の幼児から大人まで旧公民館で交流しながらの思い出を作る。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。 ・旧公民館の立地条件を改めて知る。 進入路の緩やかな坂を利用してそうめん流しレーンを作る。 ・地域の人材発掘 竹の準備、レーンの組み立てなどは、地域住民がサポート、中学生・島根大学生のボランティアの活動の場を提供。 ・みんなで長〜いそうめん流しレーンを作り、思い出を作る。 参加者、準備する側ともに交流を深める。	

本庄	1. 事業名	ふるさとの土とともに
	2. 事業の目的 ・ねらい	世代間交流での稲作体験を通じ、ふるさとの文化を学ぶことがねらい
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> ・田植え(小・幼・保の子どもたちと地域のボランティア) ・稲刈り(小・幼・保の子どもたちと地域のボランティア) ・収穫祭(小学生と地域ボランティア) ・しめ縄づくり(小学生と高齢者クラブ)
大野	1. 事業名	小学生・中学生交流活動
	2. 事業の目的 ・ねらい	中学生が自ら企画した行事を実施することにより、中学生の地域活動参画と次世代リーダーの育成を目的とする。また、異年齢交流により子どもたちの健やかな成長を促す。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> ・8月21日 第1回打合せ(参加者:中学生、青少協役員、公民館) ・9月7日 小学校へ実施協力依頼と第2回打合せ(参加者:中学生、公民館) ※中学生が自ら案内状や会場利用申請等を小学校へ持参しお願いした。 ・9月24日 交流活動当日【プログラム ①開会 ②手つなぎおに ③ドッチボール ④昼食 ⑤閉会】 ※当日の司会進行や行事の説明等、中学生が自ら行い、小学生と交流して有意義な時間を過ごした。以前、中学生としてこの行事に関わった高校生も参加。 大人は、原則サポート等の裏方に徹した。
秋鹿	1. 事業名	子どもおもつつあん
	2. 事業の目的 ・ねらい	秋鹿地区に伝わる伝統行事に親子で参加することにより、伝統行事を継承して行くことと、郷土を知り、郷土愛を育む活動。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> 秋鹿地区に残る伝統行事、松江市無形文化財「大日堂御頭行事おもつつあん」行事に参加する ・大餅つき・・・1月29日、公民館で餅つきの衣装に着替え、当番地区の集会所で伝統儀式に則り一斗一升の餅をつき、蔓で作った籠に入れる。 ・大餅おろし・・・2月5日、前日大日堂に供えられた大餅を、儀式に則り担ぎ出し子どもたち20人が4人ずつ交代で保護者と一緒に担ぎ地区内を練り歩く。
松江市	1. 事業名	川から海へ大航海 in 鹿島
	2. 事業の目的 ・ねらい	もの作り体験学習・郷土愛を育む いかだ下りを通じた郷土巡検・自然観察学習 佐陀川・日本海の環境理解・奉仕活動及び交流
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> ・いかだづくり体験、郷土学習クイズ ・いかだで佐陀川下り、自然観察 ・海水浴場での砂浜イベント ・清掃奉仕活動
島根	1. 事業名	ふるさとづくり映画上映会
	2. 事業の目的 ・ねらい	錦織監督の「渾身」を上映するにあたり、ふるさとの大切さ、家族の絆について考える。地域の自治会、小・中PTA、高齢者クラブ、中学生、高校生ボランティア、公民館が共催で運営にあたり、地域住民の交流とコミュニティの活性化を図る。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> ・ふるさとづくり映画上映会 ・錦織良成監督のふるさとで映画がつくる思いについての講演会 ・「渾身」映画上映会 ・緑の募金、苗木の無料配布
美保関	1. 事業名	ふるさと講座
	2. 事業の目的 ・ねらい	伝統行事を体験しよう
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	国譲り神話に因んで行われる諸手船神事に併せ繰り出すホーライエッチャ踊りをたくさんの人と一緒に体験する。
八雲	1. 事業名	「やくも地域ふるさとかるた」の制作
	2. 事業の目的 ・ねらい	全町民に読み札を募集、八雲小4年児童に絵札の作成をお願いし、地域の歴史・文化・伝統行事・自然をかいたオリジナルかるたを作成。そのかるたを活用することでふるさとに愛着をもち、まちづくり推進の一助となる事をねらいとする。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> ・読み札選考(読み札は27年度募集)、絵札募集、制作打ち合わせ ・かるた印刷
玉湯	1. 事業名	たまゆアカデミー講座
	2. 事業の目的 ・ねらい	地域住民のニーズに応じた学習テーマについて学び、生活課題の解決および実際に日常生活に役立てることを目的としている。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> ①開講式…記念講演 “文部科学省 全国優良公民館表彰 最優秀賞受賞”活動報告 ②移動学習…山陰ジオパークを楽しもう ③松江の歴史ホットな話題 ④朗・朗サロン オープン ハーモニカ演奏で元気に ⑤異文化を学ぼう ⑥特殊詐欺にご用心 ⑦移動学習…下関・九州方面 ⑧音楽で楽しいひとときを! ⑨昔なつかしい紙芝居 ⑩閉講式…記念講演「出雲の歴史」

松江市	宍道	1. 事業名	CMグランプリ事業
		2. 事業の目的 ・ねらい	宍道の魅力を伝えるコマーシャルビデオを募集し、魅力ある町のPRを目的に実施
		3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。 ○15秒コマーシャルビデオを町内外に広く募集した。 ○文化祭でコマーシャルビデオの上映会を実施し、優秀作品を表彰した。 ○今後宍道町のPRとして駅等でコマーシャルビデオを流す。	
	八束	1. 事業名	やんべなクイズラリー
		2. 事業の目的 ・ねらい	地区内を歩きながら松江市の花「牡丹」を育む風土と歴史を学ぶ。また、世代を超えて参加することで交流を深める。
		3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。 町内に設置したチェックポイントでクイズやゲームに挑戦しながらゴールを目指す。	
揖屋	1. 事業名	東出雲の歴史と史跡を探索する会	
	2. 事業の目的 ・ねらい	東出雲町内の史跡や名所などを人々に伝承していくこと。まだ知られていない町内の事例を研究しそれを町民に伝えていく。	
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。 1. 講演会、史跡の現場めぐりなどを実施する。 2. ボランティアガイド育成と組織の立ち上げ。 3. ガイドブックマップの作成。 4. 他団体との連携協力など。		
出雲郷	1. 事業名	ざいご・あだかえ・シンポジウム	
	2. 事業の目的 ・ねらい	子ども達にふるさと“あだかえ”の良さを伝えるにはどうしたらいいか、地域の子ども・大人色々な世代の人と話し合い、交流をもつ。	
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。 ○ふるさと教育について講演 ○出雲郷小学校・東出雲中学校の活動発表 ○グループワーク「あだかえの良さを子どもたちに伝えよう！！」		
意東	1. 事業名	意東わくわく☆サマーキャンプ	
	2. 事業の目的 ・ねらい	小中一貫教育関連事業として、小中学生や大人との交流を通じ、リーダーの育成と地域の活性化を図ること。	
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。 ・28/7/17(日)～7/18(月・祝) 会場:意東小学校 ・テント張り、片付け体験 ・ ペットボトルキャンドル作り ・ 調理実習 ・ 肝試し ・ キャンドルナイト ・ スイカ割り		
上意東	1. 事業名	ホテル祭り	
	2. 事業の目的 ・ねらい	コミュニケーションと地域以外からの人をこの地区を知ってもらう為と人口増を目的	
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。 記述なし		
安来市	十神	1. 事業名	ちまき作り
		2. 事業の目的 ・ねらい	ふるさと教育・世代間交流・ふるまい向上
		3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。 ・地域の方や島根大学生と伝統行事のちまきづくりを体験。本巻きに挑戦。 ・ボランティアの方の下支えの作業風景も映像で流す。(笹とり・笹の仕分け等)	
	社日	1. 事業名	社日交流センター 桜まつり
		2. 事業の目的 ・ねらい	当交流センターのシンボルである桜が満開の時期に合わせ、交流センターの教室の皆様の発表を兼ねて、お祭りを開催し、住民の方々にも楽しんでもらう。
		3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。 ・小学生姉妹のバイオリン、コーラス、大正琴の発表 ・茶道同好会、ダンスサークルのお茶席 ・近隣の学校等の食品の販売 ・地区のそば同好会による蕎麦の販売・食事 ・ビンゴゲーム	
島田	1. 事業名	わんぱくクラブ	
	2. 事業の目的 ・ねらい	学校や日常生活では体験できない、様々な自然の中での体験活動を通して、子ども達のチャレンジ精神、社会性を育てる	
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。 基本的に親子で活動参加 ○身近な場所で春の野草を知り、料理して食する ○他地域との交流 ちまき作り・竈でご飯焼き ○ペットボトルを作って飛ばし、筑波の宇宙船センターへ行こう ○海の子山の子交流 海に親しむカー体験 ○子ども達で電車乗車の社会体験及びアイススケート体験		
宇賀荘	1. 事業名	寒椿展	
	2. 事業の目的 ・ねらい	椿という地域資源を活用して、まだ寒く花の少ない時期に展示会を開き島根県内外から集客し、地域の活性化をはかる	
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。 ・花木の会の会員さんが育てた椿の展示 ・椿の実から椿油を作り販売する ・椿の苗木を育てて販売する ・観覧に来ていただいた方に甘酒のおもてなし ・そばやコーヒー、お餅等の販売		

大塚	1. 事業名	防災を通じた絆づくり
	2. 事業の目的 ・ねらい	住民による強い防災意識と地域を自ら守り、安心安全な地域づくりに向け、住民の絆を求めることを目的にした。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> ・専門家と住民が大塚地区で想定される災害に対応できるアドバイスを受ける。 ・専門家が現地視察を踏まえた講演を行い多くの住民が聴講する。 ・自主防災組織の委員がリーダーとなり、図上訓練やグループ討議を行ない防災対応について協議する。 ・防災や災害対応についてまとめたものを作り、地域内に配布して住民のつながりを深める。
吉田	1. 事業名	吉田ほたる祭り
	2. 事業の目的 ・ねらい	環境保護に関する研修及び吉田川の河川浄化を推進する 地域住民の環境保全に対する意識の向上を図る
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	吉田川の河川整備 河川清掃や交流センター周辺の草刈 ほたる祭り開催 イベント日6月11日(土)お祭り開催期日 6月9日～13日 環境保全や河川浄化にパネル展示 そうめん流し・ほたる観賞ほか 南小学校環境学習(南小学校環境学習の支援 ほたるの生息に関する学習など) 吉田川の水質調査 吉田川水系5箇所のバックテスト実施
能義	1. 事業名	「能義の郷 再発見」企画 野菜づくり名人渡部和夫先生と一緒に野菜づくり!
	2. 事業の目的 ・ねらい	地域で意外と知られていない能義の宝物(人・もの・こと)を紹介する。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	1、能義の郷には全国に誇れるものがたくさんあることを知る。28年度は一年間(5回)をとおして、野菜づくり名人の指導をうけた。 2、今後、能義の宝物を随時紹介していく。
飯梨	1. 事業名	飯梨川探検
	2. 事業の目的 ・ねらい	水や水中生物など自然環境とふれあうことで、子どもたちの環境を守り育てる心を育む
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> ・川の中に入り、生きものを採集する。 ・採集した生きものの名前や特徴などについての説明を受ける。 ・バックテストで川の水質を調べる。 *講師:宍道湖自然館ゴビウスより派遣
荒島	1. 事業名	認知症予防講演会
	2. 事業の目的 ・ねらい	介護家族の立場からの講演会を通して、地域ぐるみで認知症者への理解を深め、人にやさしい地域づくりを目指す。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	認知症と家族の会鳥取県支部代表世話人の吉野立氏から介護者の立場からの講演。老老介護、男性介護者の増加。認知症のケアの基本。認知症の人へのかかわり方のポイント。認知症の人にやさしい地域は、すべての人にやさしい地域等、介護をする家族の現状、悩み、支援等について実体験を通しての話を聞いた。
赤江	1. 事業名	みんなで育む地域力
	2. 事業の目的 ・ねらい	記述なし
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> ・地域ボランティアの育成 ・小学生とその保護者対象のあかえめだかクラブを活用した、世代間交流と地域について学ぶ活動 ・交流センターの教室生徒が学んだ知識をめだかクラブの児童に教える、地域活動への参画を促す活動。
広瀬	1. 事業名	広瀬のたまり場
	2. 事業の目的 ・ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・住民同士の交流、絆づくり ・地域づくりへの参画意識の醸成 ・交流センターの情報収集の場づくり
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> ・地域住民に広く呼びかけ、気軽に集まれる雰囲気のある場を作る。(年数回) ・集まった住民から、地域への思いや意見、交流センター事業への要望などを収集する。 ・集まった意見やアイデアを交流センターの事業に活かす。
布部	1. 事業名	知っておこう! やってみよう! ~いざというときに使える応急手当とサバメシ作り~
	2. 事業の目的 ・ねらい	若い世代が楽しみながら防災を学ぶことにより防災意識を高めるとともに参加者同士の交流を図る。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> ・打ち合わせ会 ・事前レクチャー ・応急手当講習 ・空き缶を使った炊飯体験 ・反省会
宇波	1. 事業名	加工食品作り
	2. 事業の目的 ・ねらい	地域住民の活性化
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> ○ジャム作り ○乾燥野菜、乾燥果物作り ○先進地の視察

安来市	東比田	1. 事業名	通学合宿
		2. 事業の目的 ・ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ■子どもたちが集団生活を通して、自分自身の普段の生活を見つめ直し、基本的な望ましい生活習慣を身につけるとともに、お互いの思いを尊重し、協力し助け合う経験を積むことや世代間交流を通して、コミュニケーション力を養う。 ■より多くの地域住民の方に協力をいただき、地域の宝である子どもたちが東比田で合宿することを嬉しく思い、地域全体で子どもたちを守り、育てる意識を抱いてもらう。 ■地域の特産物や名所について、その生産や運営に携わる人たちと交流し、その話を聞き、また体験をすることで、地域の良さを知る。
		3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	<p>【買い物】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・昼休みに地域内の商店で、夕・朝食に必要な食材を購入 <p>【食事作り】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の特産物の米粉を使用したたこ焼き、パスタ(夕食、2日間) ・米粉の商品開発・製造販売に携わっている方に講師を依頼 ・食事をしながら、講師から1ターンで比田に来られてから現在まで、米粉にかける思い等について話を聞く。質問タイムあり。 ・登校前に朝食作り、食事、片付け <p>【もらい湯】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2～3人に分かれ、お世話になるお宅のお風呂をもらい湯 ・もらい湯先のお宅で交流 <p>【ふりかえりの会】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・毎夜、しおりに感想や目標に対しての評価を記入、班ごとに発表 ・明日の予定の確認 <p>【農・畜産業体験】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・牛舎で牛の世話の手伝い ・畜産農家から畜産や米で数々の賞を受けられた話や農・畜産業にかける思い、面白さ、苦勞等について話を聞く。質問タイムあり。 ・子ども達が夕食作り、もらい湯を行わない日に、湯田山荘近くの畜産農家に出向き体験活動を実施 <p>【湯田山荘を知る】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・入浴 ・湯田山荘の由緒・効能等についてクイズ形式で学ぶ。
		1. 事業名	住民学習会
		2. 事業の目的 ・ねらい	地域の魅力の再発見
		3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	講演テーマ「地域を楽しむ。地域で楽しむ」として、地域振興のキーワード、四季の恵みを説明。田舎と都市の自然や効率化の動きなどを、上山佐地区の現状と交えて地域の魅力を講演していただきました。
		1. 事業名	下山佐地区ふれあい運動会
		2. 事業の目的 ・ねらい	世代間交流
		3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	<p>・下山佐地区を一つのチームに力づけ競技を開催。1995年(平成7年)より毎年開催。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・下山佐地区スポーツ推進委員、自治会長、自治会体育委員、下山佐体育協会、下山佐家庭教育学級の協力により開催。運動会用具については、広瀬小学校より借用。 ・開催場所は、公民館裏のグラウンド。(現在は「すぱーく広瀬」にて開催) ・開催日時 6日の日曜日午後
		1. 事業名	笹巻き交流学習
	2. 事業の目的 ・ねらい	地域にある笹でこの季節でしか出来ない笹巻きを子どもに伝える。	
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	小学校児童1, 2年生が地域住民にもち粉をこねることから笹巻きづくり教わり交流を図る。	
	1. 事業名	懸賞盆踊り大会	
	2. 事業の目的 ・ねらい	古くから伝わっている地元の「踊り」に対して、自治会対抗戦で若い世代が積極的に参加することによって、伝統文化の良さを知り、次世代へつなげる意識を持つ	
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> * 大会要項の説明・確認・・・審査基準や審査員の選出、出場者の規制など * 各自治会での練習会 * 会場準備 * 大会開催、順位発表 * 受賞者踊り、新人くどきも唄いながらの地域住民全員踊り * 片付け、反省会 	
	1. 事業名	夏休みこども祭	
	2. 事業の目的 ・ねらい	世代間交流・異文化交流・地域交流をかねて開催	
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> ・児童と老人会とで七夕飾りをつくり、世代間交流・中国からの留学生さんが参加・菅原のよさこいグループの発表・菅原出身の親戚の方も参加して親睦 	
	1. 事業名	自家製のおいしい味噌作りに家族でトライ!	
	2. 事業の目的 ・ねらい	地域の方に味噌作りを教わり、世代間交流、親子活動の場を提供する	
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	味噌の作り方を地域の方々に教わりながら、親子で伝統の味噌作りに取り組み、地域ボランティアの手作りの食事を一緒に食べながら交流した。	

安田	1. 事業名	通学合宿(2泊3日)		
	2. 事業の目的 ・ねらい	お互いの立場や役割を理解し、協力し合って生活することで、人との関わり方、あるいは家庭や家族の大切さに気づく機会となる。地域の方にも関わっていただくことにより、地域の方々との結びつきを強め、地域のコミュニケーションを高める機会とする。		
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	1.開始式 2.座禅体験 3.もらい風呂・共同浴場体験 4.朝夕食事準備・片付け 5.醤油作り体験 6.南極観測隊の話 7.修了式		
安来市 母里	1. 事業名	ふるさと再発見！そして母里を元気で輝く地域に		
	2. 事業の目的 ・ねらい	母里の文化・歴史・伝統・自然を学び継承していくこと、資源を活かす工夫をすること		
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	広報はくたに28年間掲載された「町内散歩」を活用した取り組み ・町内散歩の取りまとめ・編集製本化 ・町内散歩縮刷本の町民への頒布 (地域の小・中学校・図書館等に寄贈、ふるさと教育の材料として利活用を進める) ・この資料を利活用した学習・活動の実施		
井尻	1. 事業名	ピザ焼体験		
	2. 事業の目的 ・ねらい	団体での調理を通して、絆・連帯感・コミュニケーションを強化し、人づくり・地域活性化につなげていく。		
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	移動式ピザ釜を持って、こども園、ミニサロンなど地域へ出かけて行き、地元の食材を取り入れたピザ作りを一から体験する。三つのルールを設け作業することで、他人を否定せず、尊重し、協力し合い、積極的に取り組んでもらう。最後の試食会は、いつも会話が弾み楽しい時間を過ごします。		
赤屋	1. 事業名	安来市がんばる地域おこし支援事業		
	2. 事業の目的 ・ねらい	地域ビジョンの作成		
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	1.地域住民への事業説明及び協力要請 2.地域住民によるワークショップの実施や意見集約 3.実行委員会によるビジョンの作成		
今市	1. 事業名	今市の寺社を訪ねて		
	2. 事業の目的 ・ねらい	自分たちの住む町について知り、魅力に気づき愛着を持つ人づくりを目指す事		
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	地元にある寺社を訪ねて、普段ではなかなか聞く機会がない事などを説明をしていただく。 日時 平成28年6月1日(水) 場所 連紹寺 対象者 今市町住民		
出雲市 大津	1. 事業名	青少年自然活動体験 斐伊川あそび		
	2. 事業の目的 ・ねらい	体験活動を通じて青少年の健全育成を目指す		
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	・地区内の小学校、幼稚園、地域の方々に参加を呼び掛け実施 ・川遊び(水中綱引き、川渡りリレー) ・魚の掴み取り ・昼食交流会		
塩冶	1. 事業名	「塩冶ふるさと散歩道」ウォークラリー		
	2. 事業の目的 ・ねらい	地元の名所に触れ、故郷に関心を持ってもらう		
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	・六ヶ所のポイントを巡る ・ポイントごとに、そのポイントにまつわるクイズを出す ・六ヶ所以外に、ゲームポイント・地酒試飲ポイントを設ける		
古志	1. 事業名	健康はつらつ教室		
	2. 事業の目的 ・ねらい	・壮年期からの健康づくり、ロコモ予防に力を入れる ・生活習慣病、健康づくりの啓発		
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	毎月第2火曜日開催 ・健康体操(健康運動指導士による) ・健康情報の提供、健康診断広報啓発 ・血管年齢・体組成計の実施 ・生活習慣病についての教室開催		

高松	1. 事業名	史跡探訪
	2. 事業の目的 ・ねらい	出雲地域の神話を含む文化伝統を学び、地域の新たな魅力を再認識することで地域のつながりを強め、ふるさとの良さを後世に伝えていく。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	(史跡探訪) 時期 10月中旬頃 行先 出雲大社を主体に神話の原点を探訪 人数 50名 交通手段 バス2台 企画・案内役 コミセン文化部長が内容検討し解説・説明する
四絡	1. 事業名	よつがね冬祭り～お正月を遊ぼう～
	2. 事業の目的 ・ねらい	世代間交流促進 日本の伝統文化の継承と体験
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	・お正月遊び・・・たこづくり、たこあげ、もちつき、ぜんざい、けん玉、羽根つき、めんこ ・お抹茶体験、琴体験 ・囲碁、将棋コーナー ・ものづくりコーナー・・・リニアモーターカーづくり ・バッテリーカー体験
高浜	1. 事業名	もくりんキッズスクール
	2. 事業の目的 ・ねらい	夏休み中の子どもの居場所を作り、地域の大人を講師に体験活動を行うことによって、地域の大人への信頼と地域への愛着を育てる。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	・ラジオ体操講座 ・ペタンク体験 ・カレー作り ・紙すき体験 ・干物の料理教室 ・伝統芸能(銭太鼓、大正琴)体験
川跡	1. 事業名	環境エコ祭り
	2. 事業の目的 ・ねらい	環境保全協議会と小・中学校連携による地域ぐるみの環境を考える。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	(1)北陽小学校の環境標語募集・表彰 (2)出雲三中科学部、北陽小学校生による環境学習発表 (3)廃材木工工作、空き缶タワー (4)こけ玉づくり (5)空き缶、ペットボトル、エコキャップ、古切手回収 (6)フリーマーケット、環境関係商品販売
出雲市 高島	1. 事業名	初夏の鳶巣健康ウォーク
	2. 事業の目的 ・ねらい	(1)豊かな自然の中を楽しく歩くことにより、健康の大切さを実感し、日頃の健康管理の充実をめざす。 幼児から高齢者まで様々な年代が交流することにより、住民の融和と絆を深める。 (3)障がいのある人との交流をとおして差別や偏見のない地域を目指すとともに、思いやりのある人づくりを進める。 (4)地域内を歩くことで地域を知るとともに、地域への愛着を深める。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	1. 主催 高島コミュニティセンター健康づくり部 2. 共催 高島健康教室委員会、出雲市健康増進課、ふるさとあつたかスクラム事業委員会 3. 後援 高島環境保全協議会 協力 高島地区交通安全対策協議会 4. 日 程 毎年6月第一日曜日【雨天時：高島アリーナで軽スポーツ】 5. 参加者 高島地区住民、あつたかスクラム事業参加者(約200人) 6. コース 東林木コース 西林木コース 交代で
稗原	1. 事業名	ONE-STEP
	2. 事業の目的 ・ねらい	自分の持つ力を十分に発揮できるテーマや、地域課題を取り上げたテーマを取り上げ、毎月各種勉強会を通してスキルアップを図る。また、自己表現力を発揮できるような事業を展開する。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	4月【食】災害が起こった時、あなたは？「非常食体験&再利用クッキング」 5月【学】心も体も元気になる講座 6月【心】路線バス乗車率UP作戦① 7月【美】骨盤ケアでねこ背改善 8月【心】日常的に身近な書を学ぼう。 9月【美】体と心に元気注入！わいわいレクリエーション 10月【飾】自分だけのお洒落なものづくり 11月路線バス乗車率UP作戦② 12月【和】お正月を生ける 1月【美】からだ改造作戦 2月【学】移植医療「いのちの学習会」 3月【美】みんなでスポーツをたのしもう
朝山	1. 事業名	青少年部「そばづくり体験」
	2. 事業の目的 ・ねらい	「そば」の栽培体験を通して、食育や資源の有効活用等を学ぶ
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	・小学校の1・2年生を対象にした自主企画事業 ・そばの栽培を種まきから収穫までを体験 ・できたそば粉でのそば打ち体験 ・そば殻を活用した「そば殻枕づくり」(親子活動)

乙立	1. 事業名	ふるさと継承事業「もち米づくり」
	2. 事業の目的 ・ねらい	もち米作りの一連の作業をとおして、先人の知恵、農業の大変さ、農業の大切さ、収穫の喜びなど体験するとともに、地元の人々との交流をすることによりふるさとに愛着を持ってもらうことを目的とする
乙立	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	
		5月 田植え 5月～9月 田んぼ観察(もち米の成長、案山子づくり等) 9月 より作り、はで作り、稲刈 10月 脱穀 11月 収穫祭 12月 しめなわ作り
神門	1. 事業名	夏休み宿題大作戦
	2. 事業の目的 ・ねらい	小学生を対象に夏休みの宿題を地域で見守り、サポートすることで、異年齢の子どもたちのふれあい、課題を終えることでの達成感、様々なことへ意欲を持ってもらうことを期待する。 また、子どもたちが地域活動へ気軽に参加できるきっかけづくり。
神門	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	
		①開催日時:8月16日、17日、18日、19日、22日、23日 ②開催場所:神門コミュニティセンター ③指導スタッフ:読書ヘルパー2名、神門地区ボランティアセンター4名、教員OB1名、部員1名 ④内容:各日メニューを設け参加者の学習支援、友達とのコミュニケーションをサポートする 読書感動分の本選びでは読書ヘルパーおすすめの本100冊を借用しての実施 ⑤メニュー:工作・自由研究のアイデアとつくり方講習、読書感想文の選び方と感想の書き方、 神門オリジナルかるたとり大会、本に親しもう(読み聞かせ)、自学等
神西	1. 事業名	福祉フェスティバル
	2. 事業の目的 ・ねらい	地域包括ケアをめざして、福祉施設との継続性・実効性のある連携。
神西	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	
		・福祉アンケートの実施と分析。アンケートから見える地域の福祉へのニーズ。
長浜	1. 事業名	長浜国引きレガッタ大会
	2. 事業の目的 ・ねらい	地区住民の世代間交流
長浜	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	
		・神門川下流で開催。 ・往復400mのコースを設営し、町内・団体・職場など10チーム参加。 ・周辺は見学者で賑わっていました。
出雲市	1. 事業名	「在宅医療」座談会
	2. 事業の目的 ・ねらい	今後、益々、社会全体の課題として考えなければならぬであろう「在宅医療」に関する現状と課題の学習機会を提供する。
出雲市	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	
		・実施場所:平田コミュニティセンター大会議室 ・参加者数:22名 ・「自宅での療養生活はどのような準備が必要か?」「急に容態が変化したときにはどうすればよいか?」このような「在宅医療」に関する疑問に答え、知識を深めていただくために講師2名をお招きし、座談会を実施。 ・各講師から説明を受けたのち、参加者と意見交換を行った。
灘分	1. 事業名	まめに笑って楽しまこい!(高齢者向けの運動会)
	2. 事業の目的 ・ねらい	高齢者には、生きがいとなる趣味、特技の活用や軽運動・レクリエーションなどの健康づくり、互いにコミュニケーションを図る交流活動が元気の源とされている。そこで健康増進・交流を主眼としレクリエーションの集いを実施する。
灘分	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	
		1. ところ 灘分小学校 体育館 2. 対象者 高齢者 3. 参加者数 76人 4. 指導者 母里 充氏(日本体育協会上級指導者) 5. 競技内容 聖火リレー、ストロー吹き矢に挑戦、大漁だ!でっかいぞ〜、ペーパー綱引き、玉入れ競争 競技の合間に「椅子立ち上がり速歩」
国富	1. 事業名	手軽に楽しむ菊づくり講座
	2. 事業の目的 ・ねらい	植物栽培に参加し活動することにより、家庭や地域を花で飾り、心を優しく、地域での仲間を増やし、生きがいや活力ある生活を送ることを目的とし、大玉菊の栽培について学び、交流した。
国富	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	
		初めての菊づくりに挑戦!初めはただわからない事ばかりで、菊づくりの難しさを実感していた様子だったが、受講生同士相談しながら勉強し、菊づくりを通して仲間ができて充実した講座となった。開花した菊は平成28年11月6日(土曜日)7日(日曜日)の文化祭に展示され、より一層会場を華やかにした。
西田	1. 事業名	西田地区ふるさとの魅力再発見
	2. 事業の目的 ・ねらい	自分が住む街を知り、魅力を発見し、地域に愛着を持つ人づくりをめざす。
西田	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	
		西田地区の歴史的な場所を訪れ、文化財専門員から歴史的な背景等について説明を聞く。年次計画で地域を巡回実施する。
鰯淵	1. 事業名	鰯淵芸能大会
	2. 事業の目的 ・ねらい	地域の伝統芸能や文化に触れる機会をもうけ、地域の魅力を再認識させる。また、子供から大人までが取組、世代間交流を図る。
鰯淵	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	
		・出雲市指定無形民俗文化財である河下盆踊りを始め、鰯淵の伝統芸能を一同に披露

久多見	1. 事業名	素敵な出会いを応援します♡～縁結び神社散策とバイキングパーティー～
	2. 事業の目的 ・ねらい	婚活は少子高齢化の解消につながる大きな問題で、当地区でも力を入れた取組を行い積極的な婚活支援を行っていききたい。将来は定住人口の増加を目指す。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	・島根県はぴこの会出雲支部からスタッフを招き、イベントの計画、立案、実行へと指導。 ・地元の神社や食材を使用し地域をPRすることにも務めた。 ・少人数で行うことで互いをよく知ることができた。それにより成果へとつながった。
檜山	1. 事業名	大豆作り体験
	2. 事業の目的 ・ねらい	・子どもの食・農体験 ・地域の食の文化伝承 ・耕作放棄地の活用
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	・檜山小学校4年生が耕作放棄地を活用し、1年間を通して地域の方に教わりながら大豆を栽培する。 ・作った大豆を活用し加工品を作る(大豆・きな粉・味噌) ・手作り豆腐で郷土料理である「とうふ飯」を作り、ボランティア・小学生・先生が一同に食し、小学生が1年間の学習の成果を発表する。
東	1. 事業名	子ども見守り事業・あいさつ運動
	2. 事業の目的	地域の子どもの安全・安心を守るため、登下校時の見守り及びあいさつ運動を行う
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	子どもの見守りは、毎日の登下校時に地域のボランティアに児童の見守りを願っているあいさつ運動は、月2回、小学校PTAと合同で、地域の方、児童生徒への声掛けを行っている
北浜	1. 事業名	救急救命法講習会
	2. 事業の目的 ・ねらい	『ずっと安心して暮らせる北浜の郷』をめざして各地区ごとに講習会を開催し、心肺蘇生法及びAEDの操作方法等、いざと言うとき落ち着いて行動できるようにすること。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	1.日時:平成29年2月26日(日) 午前10時～11時30分 2.場所:釜浦小島集会所 3.講師:平田消防署より2名 4.参加者:27名 5.内容:呼吸や心臓が止まった時の応急手当てとして、3人～5人一組で人形を使って心肺蘇生法の一連の流れについて学んだ。その後、AEDの使用方法について講師の説明を聞いたのち、実際に実技を行った。
佐香	1. 事業名	わがまちパワースポット探訪
	2. 事業の目的 ・ねらい	出雲市の「地域が誇る観光スポット」に認定された「立石(たていわ)神社」と「赤浦海岸」にまつわる伝説と歴史を探訪し、さらに自然豊かな佐香地区をPRすることで地域の活性化に繋げる。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	・「立石神社」「赤浦海岸」の約3kmのコースを巡り、地元のガイドさんに伝説の話と、コースの山野草についても学び佐香の歴史と自然を満喫してもらう。 ・地元の食材を使ったおもてなし弁当をふるまう。 ・定員50名 ・参加費500円
出雲市	1. 事業名	国際ワークキャンプとの交流
	2. 事業の目的 ・ねらい	田舎に暮らしながら世界につながる伊野を目指す
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	内容:外国の青年と日本の青年が伊野地区に1週間滞在して、ボランティア活動や地元住民との交流を行った。 経緯:国際結婚の家族から、NPO法人NICEが主催する国際ワークキャンプを伊野地区に招致したいという提案があり、伊野地区自治協会が招致し伊野コミュニティセンターも共同して事業を実施した。 滞在期間:8月29日～9月4日 主な活動:地元の山の管理道路整備(ボランティア活動)、伊野小学校児童との交流、地元住民との意見交換会(テーマ:環境問題)など 参加人数:外国の青年8人、日本人青年及びNICEスタッフ10人、伊野小学校52人、地元スタッフ及び協力者30人
須佐	1. 事業名	地域住民の絆で作る防災対策
	2. 事業の目的 ・ねらい	地域住民が改めて足元を見つめ直し、自助・共助で減災を目指す
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	自治会ごとに自主防災の取り組みを進め、体制の整った所からハザードマップの内容をGISソフトを使い個別に状況説明をし、防災意識の芽生えを促す。 住民と共に防災士の指導の下避難経路をくまなく踏査し危険箇所をハザードマップに記載し、戸々の避難方法を考える。 地域内の要支援者情報を共有し避難支援対策を確立する。 土砂災害で孤立することを想定し、飲用水の確保法を指導する。
窪田	1. 事業名	くぼた農村塾
	2. 事業の目的 ・ねらい	物的・人的な地域資源の発掘と活用。学びの場における住民交流。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	地元住民を講師とし、知識や知恵・技術を学ぶ講習会 ①そば打ち講習会 講師:佐田川北営農組合 そばの栽培を手掛ける地元団体を講師にそば打ちの基本を学んだ。 ②手芸教室 講師:地域住民 手芸作品制作で活躍する地元住民から直接指導を受け、3種類の作品を制作。事業参加者に呼びかけし、小学校のミシン学習の補助にも協力があった。
多伎	1. 事業名	コミセン大学
	2. 事業の目的 ・ねらい	高齢者が生き生きとして暮らす生きがいづくり。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	・講演会(複数) ・町外視察研修 ・映画鑑賞会 ・ニューススポーツ体験 ・ものづくり体験活動 など

湖 陵	1. 事業名	湖陵町民歌の継承
	2. 事業の目的 ・ねらい	地域の姿を歌詞にした町民の歌をCD化し、地元の小中学生を中心に歌い継いでいくことで、子どもたちがふるさとの思い出をきざみふるさとを思う心を育む
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	中学生による町民の歌をCD録音し永く歌いついてもらえるよう完成品を町内の関係団体に進呈した。あわせて、中学生にふるさとへの思いなどを問うアンケートを実施した。
大 社	1. 事業名	生涯現役宣言の集い
	2. 事業の目的 ・ねらい	高齢者は決して老人ではなく、生きていく限り地域に必要な社会の一員である。これらの意識を高めるために高齢者の集いを実施する。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	かつての「敬老の日」である9月15日に、高齢者をお祝いするのではなく、いくつになってもボランティアなどを通じて社会貢献をしている模範的な生き方をしている人々を紹介し、「元気な生き方」を共有する場の提供。また、楽しいゲームや体力テストを取り入れたり、グラウンドゴルフ・ペタンク・ソフトテニスのスポーツ大会も開催する。「老人」という意識を捨て、「熟年者」の意識を高める集いを実施している。(午前9時～午後3時まで)
荒 木	1. 事業名	9講座の開設
	2. 事業の目的 ・ねらい	地域の課題を地域の人たち自らが解決するための学び支援
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	・ふるさと探訪講座・ほのぼのくらぶ(乳幼児対象)・大槌おどりをおぼえる講座・食を楽しむ講座・元気を食べる講座・花を楽しむ講座・合歓の会(童謡唱歌を楽しむ講座)・軽スポーツを楽しむ講座・こどもと暮らしを楽しむ講座 上記、各9講座が自主的自発的な学びを毎月一回年間を通して行う。
遙 境	1. 事業名	6泊7日 通学宿泊体験
	2. 事業の目的 ・ねらい	自分で考え、判断し行動することにより自主性を育てる。集団生活の中で友達と協力し、自分の役割を果たし自尊感情を育てる。多くの苦勞を知り、平素お世話になっていることへの感謝の気持ちを育む。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	6泊7日、掃除洗濯調理等自分たちで行いながら、学校へ通う。 自分達で計画を立て、「早寝・早起き・朝ごはん」の規則正しい生活を送る。 ノーメディア 水曜日の夜にふるまい推進指導員派遣事業を行う。 金曜日の夜に親子会食で反省会を実施。
出 雲 市	1. 事業名	地区内の安全パトロール
	2. 事業の目的 ・ねらい	地区民が安心して暮らせるまちづくりのために、各種団と連携をとりながら地区内の安心安全活動に取り組む。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	土木委員、保護者、日御碕子ども安全見守り隊、地域の方、コミュニティセンター職員で、地区内・通学路の危険箇所点検を行った。また危険箇所を市に報告した。地区の方の協力で改善した危険箇所もあった。
鞆 鷲	1. 事業名	食育学習会
	2. 事業の目的 ・ねらい	伝統的「味噌づくり」の製法を学ぶ
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	・募集した参加者人員数で原材料・機材を準備し 班分けをする ・指導者により加工・製造方法を学ぶ ・持ち帰り家庭で熟成させる
荘 原	1. 事業名	ふるさと探訪
	2. 事業の目的 ・ねらい	地域の神社・仏閣・史跡等のマップづくり。地域の人々が再認識することと、他地区の人に紹介するため。マップを携えて散策していただくと良い。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	・神社・仏閣めぐりと写真撮影 ・荘原暮らし・散策マップ材料講演会(講師: 宍道年弘氏・渡部和夫氏) ・歴史講演会(講師: 宍道正年氏) ・荘原町並み探訪(第1回荘原町編) ・マップの確認(神社・仏閣) ・ふるさとマップ 神社・仏閣編完成
出 西	1. 事業名	雲出づる出西ふるさとガイド
	2. 事業の目的 ・ねらい	地域の歴史、文化を探り、住民のアイデンティティを醸成する。 出雲園広域観光に貢献する。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	・地域の歴史・文化資源等をリストアップし、マップに示す。 ・資源ごとに写真を掲載し、解説を付ける。写真は、新たに撮影する。 ・地区内各世帯に配布するとともに、近隣の観光施設等に備え付けていただく。
阿 宮	1. 事業名	阿宮地区住民参加型避難訓練
	2. 事業の目的 ・ねらい	住民参加型避難訓練実施で、防災意識向上、災対本部機能強化、検証による総レベルUP
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	・全自治会(8)対象での住民参加型の避難訓練 ・災対本部の役割・機能の明確化と実践訓練/付属する部署(公設、自主消防団)の連絡体制構築 ・訓練後の検証を踏まえ、今後のハード面、ソフト面の問題点とその対策実施

伊波野	1. 事業名	家族みんなでラジオ体操
	2. 事業の目的 ・ねらい	体操をととして、地域住民の交流促進と健康維持・増進を図る
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。 ・ラジオ体操を早朝6時30分から6日間連続で行う。 ・ひかわスポーツ夢クラブの指導員に体操のワンポイントアドバイスをしてもらい、正しい動き方や体操による効果などを学ぶ。	
久木	1. 事業名	秋の収穫祭
	2. 事業の目的 ・ねらい	食べ物が自分の口に入るまでたくさんの人や時間がかかることを体験し、食のありがたさや感謝の心を育てる。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。 ・野菜づくり講習会を実施し野菜の管理法を学び育てる。 ・昔ながらの鎌を使った稲刈りを体験することで時間と手間をかける農作業の大変さを感じる。 (28年度 台風の影響のため稲刈り体験を中止) ・収穫したコマや栽培した野菜を用いた収穫祭の開催。一連のものづくりに携わった人たちとの世代間交流と秋の恵みに感謝する。	
出雲市	1. 事業名	ちびっ子広場
	2. 事業の目的 ・ねらい	幼少期の子どもと親へ「遊び」と「食」を通して、子ども同士、親同士、子どもと親のコミュニケーションを図る
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。 ・昔の遊び(こま、けん玉、折り紙、あやとりなど)を高齢者に教わる ・集団遊び(缶積み、椅子取りゲームなど)でみんなで遊ぶことを学ぶ ・作って食べる(うどん、ピザ)ことで、食に関心をもつ ・工作(ツリー)をして、一つの作品をみんなで作る ・手づくりの昼食やおやつにこだわり、食育とする ・みんなで昼食を食べることで、マナーを身に付ける ・自由な時間と空間で、コミュニケーションの場とする	
大東	1. 事業名	世代間交流・国際交流 もちつき大会
	2. 事業の目的 ・ねらい	子供たちと高齢者が一緒に集い、昔ながらの餅つきを再現し、臼と杵を使った餅つきの技を伝承しながらお互いの交流を深めるとともに、1ヶ月間地元でホームステイしている早稲田大学留学生や縫製研修生に呼びかけて、日本の食文化を通じた国際交流を図る。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。 ・日時・会場： 2月25日10:00から2:00 大東交流センター芝生のひろば ・参加者： こども(49人) 地域の人・保護者(19人) 留学生(2人) 縫製研修生(6人) スタッフ(21人) ・ついたもち： もち米9升(白もち、よもぎもち、きなこもち、紅もち) ・食べ方： 焼もち 砂糖醤油 大根おろし チョコフォンデュ ぜんざい	
春殖	1. 事業名	赤川"いかだ祭り"2016
	2. 事業の目的 ・ねらい	夏のひと時をイカダでの水上競技やアユの掴み取り・水辺の教室等を開催し、環境意識の向上と親睦の和を広げ、自然を愛する大人や子どもたちが郷土を愛し、誇りに思う取り組み
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。 ・水上尻相撲大会 ・アユの掴み取り ・仮装大賞 ・バンドライブ	
佐世	1. 事業名	歴史、伝統文化に関する研修
	2. 事業の目的 ・ねらい	佐世の歴史文化を知ることで、あらためて地域の認識を深め、郷土愛を育む。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。 維新十傑の1人である「前原一誠」と佐世の関わりについて学び、新たな佐世の歴史について学ぶ。	
雲南市	1. 事業名	通学合宿
	2. 事業の目的 ・ねらい	学期中に、子ども達が親元を離れ集団生活しながら、日常生活を過ごすことによって、自立感や達成感を育む
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。 阿用小学校の5年生、6年生が、7月に二泊三日交流センターで生活する。親も先生もいない中で、食事の準備、掃除、勉強等全て自分たちだけで協力してやり遂げる。(交流センターの職員は見守るだけ)	
久野	1. 事業名	かみくの秘密基地計画！日本中から子どもたちが集まるツリーハウスを作ろう！
	2. 事業の目的 ・ねらい	久野地区に子どもたちの笑顔があふれる場所をつくる
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。 ・地元産の木材を有効活用 ・クラウドファンディングによる資金集め ・ワークショップにより子どもから大人まで色々な方に参加して頂き製作	
海潮	1. 事業名	子育て事業(うしお児童クラブ)
	2. 事業の目的 ・ねらい	子育て支援 共働き家庭の支援
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。 ・放課後預かりによる保護者の支援 ・小学生へのしつけ等	
塩田	1. 事業名	ふるさと交流会
	2. 事業の目的 ・ねらい	・交流会で繋がりを深め、賑わいと出合いの場づくり ・Uターンしやすい環境づくり、Iターン希望者の紹介
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。 「住民が増えない」「活気がない」「出合いの場がない」という地域の課題を地区計画のスローガンである「地域外との交流、定住者を増やす」に基づき、地区外に居住する当地区出身者を招き、地区住民との交流会を開催。地区出身者との繋がりをつくる。	

加茂	1. 事業名	社会教育推進事業(大人の学習会)
	2. 事業の目的 ・ねらい	「老いを考える学習会」の開催希望があり、大人の学習会と位置付けて事業を実施した。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	～いい年の取り方、重ね方～と題した、劇団おば座の公演を行った。104名の参加があり多くの方に学習の機会が得れたことが一番成果でした。又、合わせて「一人暮らし高齢者交流事業」を行う事が出来た。
八日市	1. 事業名	交通安全・防犯事業
	2. 事業の目的 ・ねらい	・交通安全・防犯事業にゲーム制を取り入れ、地域の交通安全・防犯意識向上を図る。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	・春の全国交通安全運動期間には、交通安全だるま落とし大会を開催。 ・秋の全国交通安全運動期間には、交通安全サイコロ合わせ大会を開催。
三新塔	1. 事業名	地域計画策定事業
	2. 事業の目的 ・ねらい	平成29年度からの新しい「地域計画」を策定する。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	・平成29年度から、向こう5年間の「あきばの町づくりプラン」を作成する。 ・地域の各層の代表者16名から構成する「地域計画策定委員会」を発足。 ・委員会を6回開催し、委員の建設的な意見、提起をいただきプランを策定。 ・町づくりプランをポスター形式で作成。 ・ポスターと事業活動計画書を各世帯に配付し、地域ビジョンを周知。
新市	1. 事業名	いきいき健康講座
	2. 事業の目的 ・ねらい	誰もがいきいきとして健康な人生を送れるよう年3回～4回 「いきいき健康講座」を開催します。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	主に高齢者さんを対象にした ①食事(栄養)運動の大切さの講義 ②健脚度測定 ③健康体操 ④認知症予防運動
下熊谷	1. 事業名	認知症サポーター養成講座
	2. 事業の目的 ・ねらい	住民の認知症の正しい理解とその家族支援方法について
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	下熊谷地区10自治会を対象に28年度と29年度の2ヶ年で出前講座として実施。28年度は7自治会で実施した。雲南社会福祉協議会職員及びJAすずらん職員により、「認知症を学び地域で支えよう」のテキストなどにより勉強会を実施。特にJAすずらん職員からは、認知症入所者の実態報告もあり、参加者は真剣に聞き入っていた。地域内でのつながりが大切であることを再認識した有意義な講座でありました。
雲南市	1. 事業名	子供稲づくり事業(青少年健全育成)
	2. 事業の目的 ・ねらい	田植えから収穫まで様々な作業を高齢者と共に、経験させコマ作りの大切さを学ばせる。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	5月田植え 7月案山子づくり 8月稲より 9月稲刈り 11月収穫祭で米と一緒に調理し味わう。
日登	1. 事業名	日登っ子のびのび教室(小学校と合同の宿泊体験)
	2. 事業の目的 ・ねらい	自立、協調性、協力
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	・名所ウォークラリー ・飯盒炊飯(カレーづくり) ・キャンプファイヤー ・テント宿泊(高学年)
西日登	1. 事業名	愛の共育講演会
	2. 事業の目的 ・ねらい	「地区内の子どもは、地区のみんな育てよう」との認識のもと、平成元年より継続的に取り組んでいる。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	・小学生児童、保護者、地域住民を対象とし、外部講師による講演会を年1回開催 ・テーマは年度ごとに設定する(H28年度は読書について講演) ・子供の時に、いろんな本の世界を楽しんで欲しいとの思いで開催した
温泉	1. 事業名	「女性学級」と「高齢者学級」
	2. 事業の目的 ・ねらい	学級生相互の親睦を図ると共に、各種の学級活動を通じて見識を深める。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	「女性学級」 ①視察研修会 ②料理教室 ③人権学習会 「高齢者学級」 ①視察研修会 ②料理教室 ③人権学習会 ④スポーツ大会
三刀屋	1. 事業名	還付金詐欺等の研修や出前講座
	2. 事業の目的 ・ねらい	高齢者の被害防止のため
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	平成28年1月26日午前中、当施設へ「医療費の還付があるということで、スーパーのATMの前で待つようにと、当センター職員から電話があつて待っているのだから早く来てくれ」と電話を受け、詐欺に気付いた職員が連携対応し、現場に駆けつけ高齢者を説得、被害を未然に防ぐことができた。(警察署長から感謝状をいただく) この案件で検討協議し、当職員で元島根県警察官(詐欺事件を専門とする警察官)がいることから、本人の積極姿勢と地域の要望により、自治会やいきいきサロンなどを対象に講座を開催している。

一宮	1. 事業名	小学生との米づくり体験学習
	2. 事業の目的 ・ねらい	この体験を通して、「食の重要性」「物を大切にすること」「すべての命を大切にすること」について考える機会とすること、地域の方との異世代交流を目的に開催している。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	4月：学校、役員打ち合わせ会 5月：出合いの会 種まき 6月：田植え 8月：学校、役員後期打ち合わせ会 防護柵設置 9月：よりない作業 稲はで、稲刈り 10月：脱穀作業 11月：学校、役員収穫祭打ち合わせ会 12月：収穫祭、納めの会
鍋山	1. 事業名	水辺の教室
	2. 事業の目的 ・ねらい	子どもたちが地元の川で自然体験することにより、地域への思いを強く持ち定住に繋げたい。それに合わせ環境学習も合わせて行った。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	・川に住む生き物学習 ・川遊び ・アユのつかみ取り ・アユの炭火焼き
飯石	1. 事業名	いいしふるさと平和学習
	2. 事業の目的 ・ねらい	永井隆博士の生立ちの地であり、旧飯石小学校で実施されてきた平和学習を継承し、大人も平和への意識を高める。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	・平和の使徒 永井隆博士の思いを、映画や永井隆記念館、生立ちの家などの関係施設を訪ねることによって知る。
中野	1. 事業名	ふるさと振興部事業「笑んがわ市」
	2. 事業の目的 ・ねらい	高齢者の集いの場を設け、地区内外の人達との交流拡大を図ってもらうこと。高齢者の方に元気を出してもらうことを目的としている。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	1. 旧JAの事務室と店舗を借り、日用品や地域の農産物等の販売とお茶飲みコーナーを設けている。 2. 毎週木曜日(年末・年始の木曜日を除く)の午前10時から午後2時まで実施している。(年間約50回開催) 3. 地区外からも多くの来場者があり、毎回50人以上の参加となっている。 4. オープンから6年以上続いており、中野の自慢の事業となっている。
	1. 事業名	丸いピアノの演奏会
吉田	2. 事業の目的 ・ねらい	地域の皆様に生演奏を楽しんでもらう
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	ドイツの老舗ピアノメーカーから購入され日本に数台しかないピアノが吉田町生涯学習交流館にあります。製造から約100年という時を乗り越え、火災の難にも逃れた強運のピアノです。地域の皆様には「丸いピアノの演奏会」の名称で親しまれ、毎年演奏会を行っています。歴史あるピアノを大切に、これからも演奏会を続けていきたいと思っております。
	1. 事業名	夢民谷放課後子ども教室
雲南市 民谷	2. 事業の目的 ・ねらい	・放課後の子どもたちの安全な居場所の確保 ・地域での子どもの育成や見守り
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	・毎週 月～金(週5日) 16:30～18:30(10月～2月は16:30～18:00) ・おやつ、宿題、軽スポーツ(卓球・バドミントン・バレー・ドッジボール・外遊び等)、昔の遊び、絵本の読み語り等 ・学期に1回程度季節の行事を実施
	1. 事業名	認知症サポーター養成講座
田井	2. 事業の目的 ・ねらい	認知症の正しい理解を深め、地域全体での見守り、認知症の方の人権を損なわない声かけ・対応を学び、実践へと活かす。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	1. 各自治会を振興協議会福祉部会、社協、ケアポートよしだの職員が連携し、回った。 2. 社協職員の講義⇒ケアポートよしだ職員による講義に即した寸劇の2部構成。住民に非常にわかりやすい講座とした。
	1. 事業名	認知症を学び、地域で支える体制づくり推進事業
多根	2. 事業の目的 ・ねらい	増加が予想され、誰でもがなり得る「認知症」について正しく理解し、認知症の人が住み慣れた地域で安心して暮らせる地域づくり、体制づくり
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	1. 第一段階として、自治会福祉委員と自治会代表を対象とした「認知症サポーター養成講座」を開催。(平成28年7月) 2. 第二段階として、各自治会単位で自治会の皆さんを対象とした認知症サポーター養成講座を開催し、認知症についての関心や理解を深めてもらう。(平成29年度に順次実施中) 3. 平成30年度以降、「徘徊模擬訓練」等の実施を検討。
	1. 事業名	龍頭が滝まつり
	松笠	2. 事業の目的 ・ねらい
3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。		滝祭りの滝踊りを地元の青年団と地域学習の一環として参加の高校生8名で華やかに行われました。
1. 事業名		おなかいっぱいフレッシュ！波多の自然を満喫するぞ！体験
波多	2. 事業の目的 ・ねらい	雲南市内の子ども達の交流。自然の中で「生きる力」を育む。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	・さえずりの森でのヤマメのつかみどり、昆虫観察、バーベキュー、散策、竹工作 ・三瓶自然観サヒメルでの天体観察 ・買い物体験、食事、洗濯、そうじを自分でこなす。 ・キラキラ雲南出前教室 ・押し花作品作り、そうめん流し など ・3泊4日 小学3年～6年生。中高生ボランティアの募集。

雲南市	入間	1. 事業名	入間花田植え
		2. 事業の目的 ・ねらい	地域活性と交流人口拡大、農村食文化の伝承
		3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	農村文化伝統芸能「いるま花田植え」を地区住民老若男女120名の参加で継承し、披露している。
布勢	1. 事業名	2. 事業の目的 ・ねらい	地域課題解決に向け、地域住民の自立 及び 連帯の意識向上を図る。
		3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	・学校や地域における子ども活動の事前準備(下草刈り など)。 ・学校や地域における子ども活動が安心安全に行われるための見守り。 ・学校や地域における子ども活動の支援(主たる学習の補佐)。
		1. 事業名	炭焼き体験学習
三成中央	2. 事業の目的 ・ねらい	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	・炭焼きの歴史、先人の知恵を学ぶと共に世代間交流を図る。 小学校4年生が地域で炭を焼く「やま子会」の指導により、すみやきの一部を体験し、炭の世界にふれる。
		1. 事業名	春、秋の玉峰山登山
		2. 事業の目的 ・ねらい	地域住民が登山を通して町内外からの登山者との親睦を計り、おもてなし、思いやりの心を育む。またそこに生活する誇りを持つ。
亀高	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	1、春 しゃくなげ登山 山開き神事・登山・山菜のてんぷら 2、秋 紅葉登山 登山・きのこ汁	
		1. 事業名	地域を知る学習
		2. 事業の目的 ・ねらい	住んでいながら、知らない地域のことがある その知らなかった地域の文化、歴史などを知ってふるさとの良さを発見する
奥出雲町	阿井	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	子どもから成人、高齢者までの参加者が 自然に恵まれ、歴史深き地域をバスで探検する 現地で講師より、その地域の歴史や文化などを口碑伝承してもらう
		1. 事業名	高齢者学級 ふるさと教育支援活動
		2. 事業の目的 ・ねらい	幼児園・小学校との交流を通じ高齢者の生きがいづくり
三沢	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	○幼児園と笹巻交流 平成28年6月16日 参加者 地域・三沢幼児園園児 24名 ○小学校とそば作り交流 平成28年6月～12月まで 参加者 地域・三沢小学校児童 述べ 100名	
		1. 事業名	鳥上地区～元気になあれ！ あなたの声を聞かせて！ 女子会
		2. 事業の目的 ・ねらい	鳥上地区を元気にするために「女性の声」を聞いて地区で反映する。また、女性の集う場を提供し交流を深める。
鳥上	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	①地域課題を把握するために様々な年齢層の女性の意見を聞く。 ②鳥上を元気にするためにはどのようにしたら良いか？ ワークショップを行う。 ③グループで話し合いをして発表をしてもらう。 ④茶話会をし交流を深める。 ⑤アンケートを記入してもらい今後の行事等の参考にする。	
		1. 事業名	子どもチャレンジ教室
		2. 事業の目的 ・ねらい	ふるさと横田の「もの」「ひと」「こと」を生かした宿泊体験教室を通して、ふるまいの向上を図り、思いやりの心、感謝の心を培う。
横田	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	・滝遊び ・オオサンショウウオの観察 ・鮎のつかみどり ・飯ゴウ炊飯 キャンドルの集い ・温泉入浴 ・ラジオ体操 ・科学工作教室(ロボット作り)	

八川	1. 事業名	八川公民館通学合宿
	2. 事業の目的 ・ねらい	家庭を離れ共同生活をしながら学校へ通うことで家族のありがたさやコミュニケーションの大切さを知る。また、もらい風呂等で地域の方にお世話になり、ふるまいや礼儀作法を身をもって体験する。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。 ・公民館に泊まり、学校へ通い、食事・身の回りのことはすべて自分たちで行う。 ・お風呂は近所の家庭へもらい風呂に出かける。	
奥出雲町	1. 事業名	子ども神楽の継承
	2. 事業の目的 ・ねらい	地域も伝統芸能である小森神楽の継承(馬木小学校が取り組んで4年)神楽の練習や発表えお通して、児童と地域の人とのふれあいを大切にする。年間の活動を通して、礼儀や挨拶などのふるまいを身につける。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。 1 小学校6年生全員が総合学習として馬木公民館で練習を実施。(平成種28年度は、男児5人、。女児3人) 2 地域の伝統芸能である小森神楽の継承 3 指導者は、舞指導に田食正實、阿部等、太鼓指導に山根勇、横笛指導に加村真幸の4名 4 演目は清めの舞、湯立ての舞、柴取りの舞の3演目 5 発表は、小馬木八幡宮例祭(9月15日)、大馬木天満宮例祭(10月25日)、馬木地区文化祭	
頓原	1. 事業名	生活体験通学合宿「どんぐりデイズ」
	2. 事業の目的 ・ねらい	小学校3年生以上を対象に4泊5日の日程で公民館に宿泊し、炊事・洗濯・掃除等の生活体験を行う。大人(サポーター等)の介助は極力避ける。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。 ・募集定員10名(男女各5名) ・4泊5日の日程で公民館に宿泊し通学 ・サポーターはつけず公民館職員のみで対応(児童の自主性を重視) ・買い物、調理、洗濯、掃除等の生活体験を行う ・年4回実施	
志々	1. 事業名	家庭の味まつり
	2. 事業の目的 ・ねらい	地域で育まれてきた先人たちの知恵や工夫を生きる糧である「食」を通して子どもたちから高齢者が、自分で作った一品を持ち寄り、講演、会食で交流を図り、それぞれの家庭の食卓や生き方を豊かにする。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。 1. ミニ講演会 2. 参加者の持ち寄った約60品の会食と交流	
飯南町	1. 事業名	盆踊り 子ども銭太鼓
	2. 事業の目的 ・ねらい	地域の伝統文化の継承
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。 地域の伝統文化の継承を目的に銭太鼓を夏休みに練習をして盆踊り大会の当日に銭太鼓を披露する。	
来島	1. 事業名	きじまさんぽ(ウォーキング事業)
	2. 事業の目的 ・ねらい	○健康意識の高揚○住んでいる地域を歩くことで再認識や新たな発見がある○参加者同士の交流
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。 ○来島地域内で毎回会場を変え、約3～5キロのウォーキングをする。 ○マップ等を準備して、史跡や名所を巡る。 ○ゴール後に軽食を準備して、参加者全員でワイワイと歓談する場を設けている。 ○保育所生から80代まで、幅広い世代が参加できるようなコース設定を心がけている。	
谷	1. 事業名	「自然と遊ぼう! 山菜採集+α」
	2. 事業の目的 ・ねらい	谷地区にある山菜の種類を学び、自然と触れ合いながら散策をする
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。 ・ガイドと一緒に谷笑楽校周辺を散策しながら山菜や薬草を摘んで歩く ・山菜の名前や調理方法も聞く ・摘んできた山菜をてんぷらや、まきまきパン、ピザなどにして食べる	
浜田市	1. 事業名	公民館ふるさと教育推進事業(二中校区)
	2. 事業の目的 ・ねらい	ふるさとの魅力や価値に気づき、理解を深める。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。 ・探検ウォッチング (浜田の誰も知らない、或いは面白い史跡や物を発見してふるさとの魅力や価値を知る) ・おもしろお宝作り(探検ウォッチングで発見した史跡や物をふるさとのお宝として残し活かす作業) ・学習会(二中校区の歴史の学習)	
石見	1. 事業名	石見地域の防災力パワーアップ
	2. 事業の目的 ・ねらい	日頃から、防災の意識を持ち、いざという時のため、行動できる心の準備をする。地域の防災について話し合うことで繋がりを感じてもらう。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。 ・自然災害について、气象台の方を講師に学ぶ。 ・非常食品の試食を行った。 ・住居の有る地域について、参加者同士で話し合った。	

長浜	1. 事業名	ママさんエクササイズ
	2. 事業の目的 ・ねらい	若い年代の方の公民館利用が少ないので公民館を知ってもらうため。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	完全託児でお母さんたちにエアロビ、ヨガなどをしてもらった。終了後はお母さん同士で育児の悩み、情報を共有しあった。
周布	1. 事業名	周布地区の史跡・名所及び避難場所が一目でわかるマップ(看板)を作ろう!
	2. 事業の目的 ・ねらい	昨年、地域の歴史上の人物の学習をしたが、周布地域にはマップ(看板)がなく地域住民も町外の人達も周布のお宝を知らない人が多い。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	1・各団体との取り組みの話し合い。2・事業に向けての打ち合わせ。3・案内板に載せるものの検討会。4・案内板の最終打合せ。5・看板設置個所の穴掘り。6・看板組立設置。7・看板除幕式。8・市に防災ハザードマップの講演をして頂き防災マップ作り。9・リーフレット最終校正作業。10・リーフレットを周布地区の住民に配布。
美川	1. 事業名	地域文化伝承 味噌づくり
	2. 事業の目的 ・ねらい	味噌づくりを通して、若い世代や子ども達はシニア世代から様々な知恵や食の大切さを学び、またシニア世代は若い世代との交流で元気をもらい、生きる活力に繋げる。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	○美川の米、大豆を使い、地元の達人に指導してもらう。 ○大人と子どもが一緒になって美味しい味噌の作り方を学びながら協力してつくる。 ○味噌に使う麹も公民館で手づくりする。 ○味噌づくりの準備から後片付けまで大人と協力しあって行う。 ○味噌づくりを通して、食の大切さを学び、美川味噌の輪を美川地域全体に広げる。
大麻	1. 事業名	納涼の夕べ(キャンドルナイト)
	2. 事業の目的 ・ねらい	地域の方との交流会として、沖の漁火と陸のともしびとの饗宴で涼んでもらう。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	・キャンドル設置 ・そうめん流し・かき氷・スピードくじ ・キャンドルナイト(灯りの祭典)
国府	1. 事業名	国府学
	2. 事業の目的 ・ねらい	地元の歴史・文化・自然などについて学び、地元への関心を深める。そのことをとおし地域課題解決に向き合う。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	毎月一度定期的に開催し、各回テーマを変えて学ぶ場。 ●古代・中世の国府の歴史について ●国府浄化センターについて ●下府ブドウについて(小学3年生と合同学習) ●置ヶ浦の秘密 ●江戸時代の書物から見る国府 ●国府の未来学(島根県立大学生と合同学習)
雲城	1. 事業名	ハッチョウトンボを通じたESD活動
	2. 事業の目的 ・ねらい	絶滅危惧種のハッチョウトンボやモートナイトトンボを通じて地域住民による環境保全、観光振興等にもつながるESD活動
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	・学習会・観察会等の開催 ・『妖精の守人プロジェクト』を立ち上げ ・環境保全活動 ・年間通して観察地の整備 ・学校支援 ◎地域の方や高校生による『ハッチョウトンボの話し』や観察指導学習。 ◎地域の方による『ハッチョウトンボの唄』の学習。 ◎環境ポスター(個人)や観察会のポスター(グループ)作成。 ・企画会義による年間計画作成(地域団体、行政、学校、NPO法人、まちづくり委員会、公民館)
今福	1. 事業名	自然に親しもう会(アユの掴みどり)
	2. 事業の目的 ・ねらい	シニア世代、親世代そして子供たちの三世代が豊かな自然環境の中で交流を図ることで地域の活性化にもつながる。シニア世代から学ぶことで次世代に繋がるきっかけづくりにもなる。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	○八戸川漁協の協力で皆合に流れる川の生物の勉強・川にアユを放流しつかみ取りをする ○とったアユは漁協の人に教えてもらいながら串にさし、塩焼きにする ○昼食はお母さん、おばあさん方にアユむすびを作ってもらいテントの下で会食交流
波佐	1. 事業名	ひな祭り交流会
	2. 事業の目的 ・ねらい	・地域の宝となっている長浜人形を通して異世代が一同に集い、元気になろう。 (24年前波佐を元気にしたいとの思いで始まった事業)
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	・地域の方々やミニディサービスの方々と一緒に、波佐保育園児の遊戯や教室関係者の発表を観る。 ・お雛様の前で波佐地区に伝わる花ずし等のお弁当を食べ交流する。 (お弁当は、地域のボランティアや、運営推進委員で作る) ・加納美術館へお貸した長浜人形を観に行く。 ・加納美術館へ行った事を機に、展示方法について考えてみようという意見が上がり、地域の方々話し合いの場を持ち、展示方法を変えた。

小国	1. 事業名	ふれあい交流会『自然を満喫しよう!』
	2. 事業の目的 ・ねらい	・人口減少、高齢化進行の地域で、地区を超えた親子との交流を目指す。 ・自然豊かな小国を満喫することにより、小国に関心を持ってもらう。 ・テント張り、食事作り等の共同作業を行い、親睦を深める。地区民にやる気・元気が出るよう努める。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	・事業実施場所の美化作業(公民館運営委員会・厚生会老人クラブ) ・親子キャンプ【7月23日土曜日】 ・小国川の生き物・ヤマメの生態観察(講師を招いて)【7月24日日曜日】 ・川遊び(川下りの体験)【7月24日日曜日】 ・夕食・朝食・昼食作り/室内レク 軽スポーツ ・地域住民とグラウンドゴルフで交流
久佐	1. 事業名	案山子作り交流会
	2. 事業の目的 ・ねらい	案山子作りを通し、世代間交流を図るとともに、案山子で地域に賑わいを作る。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	○実行委員会の設置 ○事前準備 ○案山子作り ○案山子の設置
美又	1. 事業名	元気でおたっしや運転塾
	2. 事業の目的 ・ねらい	地域課題である、中山間地域の交通環境の不便さにより運転を継続せざるを得ない高齢者ドライバーが自分自身の運転を客観的視点より再確認し交通事故防止に繋げる。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	・専門講師による、高齢者のための安全運転教室を開催。 ・高齢者のおこしやすい交通事故の事例や傾向を聞く。 ・運転で気になる事や不安な事などを専門講師を交えて参加者同士ワークショップの中で意見交換する。 ・警察署の「ご長寿交通安全号」で交通安全機器の体験をととして身体機能のチェックをする。 ・教習車で運転能力診断をする。
今市	1. 事業名	いまいち高齢者安全運転教室
	2. 事業の目的 ・ねらい	高齢者の安全意識高揚を図る
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	①高齢者が運転する車(自己所有)に交通コンサルタント業「どらいぶケア」が同乗し信号の無い交差点や、右折の方法など運転技術を診断。 ②自分の運転能力の自覚を促す。 ③併せて機器を使用し、運転に必要な運動能力や反射神経のチェックも行う。
木田	1. 事業名	木田さんぽ♪
	2. 事業の目的 ・ねらい	多世代の住民が自然に繋がることにより、孤立、引きこもりを防ぐ
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	木田地区内の5 ^分 程度を距離を測りながら散歩する。ゆっくりとそれぞれのペースで歩き、昔の様子を若い世代に教える姿や、古い碑や案内板、危険箇所などをメモしながら歩く参加者もみられた。手書きの地図に距離を書き込んだり、木田地区の地図作りにつながる散歩となった。今後もまだ歩いていないところを散歩する予定。地図の完成と木田地区での『健康ウォーキング』開催を目指して活動を続ける。
和田	1. 事業名	ふるさと再発見事業「和田地区のマップを作ろう!」
	2. 事業の目的 ・ねらい	みんなでマップを作ることでもう一度地域を見直し、今まで知らなかった地域のことを再発見をする機会にする
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	1. 事前に地域のいいところ、物、事、人についてアンケートを実施。(いいところランキング調査) 2. 講師を招いてパソコンソフトを使ったマップづくりを学習。中学生バージョン「和田自慢マップ」を作成。 3. 一般バージョン「和田地区丸わかりマップ」を作成。
都川	1. 事業名	あさひ健康ウォークin都川「棚田トレッキング」
	2. 事業の目的 ・ねらい	地区最大の特色である棚田を、歴史遺産としての再認識と健康づくりを併せ、歩いて体感するもの
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	・コースを整備して5か所の石垣棚田を歩いて巡る ・タタラ跡地とよりしろの大木を詣る ・棚田のPRを行う
市木	1. 事業名	長浜人形絵付け教室
	2. 事業の目的 ・ねらい	当地発祥である神楽面にかからめ、ふるさと再発見につなげる
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	小中高校生を対象とした 長浜人形伝統工芸士 安東三郎氏を講師とした
杵束	1. 事業名	杵束公民館 健康ウォーク
	2. 事業の目的 ・ねらい	豊かな自然に親しみ、集落とのつながりと、交流の広がり求める。また、毎回異なる集落を巡る中で、公民館がいろんな面で橋渡しができるよう共通の思いで実施する。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	・公民館便りや無線放送で住民に周知。公民館運営推進委員の協力を得て、コースを決定。下見をし、危険な箇所の点検や草刈りなどを実施し事前準備をする。当日は地元の女性、運営推進委員に昼食の準備をお願いする。公民館をスタートし、杵束ウォーキング後に参加者全員で食事を共にしながら交流を図った。

安城	1. 事業名	おでかけ会
	2. 事業の目的 ・ねらい	高齢者が家に閉じこもらない、地域で活躍できる場づくり
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。 ・公民館へ出かけることで、家に閉じこもらない場づくり ・健康を意識する場づくり ・サロンの内容を一緒に考える座談会の開催	
三隅	1. 事業名	ふれあってにぎわいのあるまち～三隅つつじの郷づくり
	2. 事業の目的 ・ねらい	少子高齢化、人口流出により、三隅地区全体のコミュニティが低下し、早急に活力あるコミュニティの形成が必要である。三隅の花つつじをキーポイントに世代を超えた地域づくりを目指す。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。 ・三隅を代表する「三隅つつじ祭り」(5月3日～5日)に住民も参画し、県内外から来る観光客をおもてなしする。具体的にはシャトルバスの運行、お茶お菓子の提供、幟旗、歓迎ボードの作成等。 ・国道からつつじが見えるように竹林の伐採。(河川で危険なため、実際の伐採は県に陳情し業者が行った)	
三保	1. 事業名	きらめき子供教育
	2. 事業の目的 ・ねらい	子供達が地域に関心を持つようにする
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。 1.ビデオ鑑賞し、そのテーマについて話し合う 2.事業の感想を各自提出してもらう	
浜田市	1. 事業名	さつまいもオーナーになろう!
	2. 事業の目的 ・ねらい	子どもや保護者と地域の方々との体験的活動を通して、地域のもつ教育力を高め、健全で感性豊かな子どもを育てるとともに、コミュニティの活性化をめざす
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。 ・6月さつまいもの苗植え・枝豆の種蒔きを、地元の高齢者クラブの方々には教わりながら、親子で行う ・草抜きや、7月の枝豆収穫は、各自都合の良い時に来て行う ・10月さつまいも収穫は、高齢者クラブの方々と一緒にいる	
黒沢	1. 事業名	芸能祭・文化展
	2. 事業の目的 ・ねらい	地域の連帯感の醸成・各地域ごとのコミュニティの向上
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。 ○芸能祭「南小太鼓」・「はつらつ健康教室健康音頭」・「婦人会銭太鼓」・「各集落」寸劇等発表 ○文化展 各教室作品展示 ○運転適正検査体験「ご長寿安全号」 ○保健委員「いりこ配布」「体脂肪チェック」	
白砂	1. 事業名	キラキラ景観 きらきらびと～立ち寄りたくなるしらすなをめざして～
	2. 事業の目的 ・ねらい	景観保全のために持続可能なひとづくりを地域づくりへとつなげること
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。 ①JR沿線の景観保全 ・雑木伐採 ・海岸清掃 ・デジカメ講習会 ・白砂よいとこ写真展の開催 ②新市道の景観保全(黄水仙の植栽) ・黄水仙球根植栽 ・猪忌避剤設置 ③有害鳥獣から地域を守る、命をつなぐ ・猪檻を作る人材育成 ・狩猟紙芝居製作 ・猪肉の料理で地域イベント出店	
中央	1. 事業名	中高生地域活動グループ「大田JOいん♪」
	2. 事業の目的 ・ねらい	中高生が地域で主体的に地域活動・貢献活動に参画し、地域住民との交流から故郷に愛着と誇りある心を育て、持続可能な担い手となるリーダー育成をおこなう。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。 ①8月7日(日)市民の祭り「天領さん」～お化け屋敷 ②12月11日(日)「お芋博覧会」出展 ③1月22日(日)トーク会(中高生、若手市議会議員) ④3月27日(月)「世界遺産・石見銀山遺跡とその文化的景観」現地探訪	
大田市	1. 事業名	「赤ちゃん中学校へ行ってみませんか。」
	2. 事業の目的 ・ねらい	中学生が、幼児とのふれあいを通して、生命の尊さ、家族のきずなの大切さを理解する。また、子育ての体験をすることにより、父性や母性の育成を図り、将来の育児不安や虐待予防につなげる。そして、子どもたちのコミュニケーション能力等の社会的スキルの向上を目指す。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。 ① 事前学習において、赤ちゃんの人形を使い、赤ちゃんをどのように抱き、接したらよいか、講師の助産師さんから学ぶ。自らの育ちについて、事前に家庭で様子を聞き、授業に参加をする。 ② 事前学習を基に、実際に赤ちゃんとふれあい体験活動を行う。○赤ちゃんの名前の由来や、親の願い等を聞き出す。 ○生徒自身も自己紹介をして、自らの育ちについて伝える。○実際の赤ちゃんを抱き、また、あやしなから体験活動を積極的に行う。 ○赤ちゃんが家族にとって宝物であり、大切にされていることを体感する。 ③ 5ヶ月後の10月に、再び赤ちゃんとふれあう体験活動をを行う。上記の体験を改めて行うと同時に、赤ちゃんの成長を実体験して、家族の方の喜びを共有する。また、この体験が今後の家庭科の学習「育児」に生かされることも期待されている。	

西部	1. 事業名	心に残る我がふるさと語ろう会(長久編)
	2. 事業の目的 ・ねらい	☆小学生と地域住民が、ふるさとの歴史や現状を映像でみることにより、その魅力や普遍的な価値に気づき、理解を深め、ふるさとへの愛着心を持ってもらう。☆地域の高齢者にいきいきと活躍してもらう。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	町内の懐かしい写真を集めたDVDを地域住民と小学生と一緒に観ながら、地域の高齢者に語ってもらう。
三瓶	1. 事業名	三瓶ワクワク交流会
	2. 事業の目的 ・ねらい	少子・高齢・核家族化が進み地縁的なつながりが希薄になり、絆や活力が失われつつある。また、子育て中の親は孤立感を深め適切な対応に悩む現状があり、保護者が地域間・世代間交流を通してつながることが大切。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	・全体でワークショップ ・講演会(親学講座)…大人 ・ワークショップ…子ども ・グループワーク *三瓶周辺の小・中学校の児童生徒、PTA,各学校教員でおこなうコミュニケーション講座*
高山	1. 事業名	窯芸教室
	2. 事業の目的 ・ねらい	(地域にある宝を知り触れてみる) ブロック内にある大田三中の全国でも珍しい登り窯を使って地域の人たちが地域の講師の指導の下で作品を作り上げる。その作品を各地域で行われる文化祭で展示する。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	・高山まちづくり委員会、高山公民館、大田三中の三者共催。 ・大田三中で地域の指導者の下で作品を作る。 ・参加者も生徒の素焼き・本焼きに協力する。 ・素焼き終了後絵付けをし本焼きをする。 ・作品は各地区の文化祭で展示する。
大田市 温泉津	1. 事業名	どきどきどようび
	2. 事業の目的 ・ねらい	子どもの居場所・遊び場づくり、リーダー育成も含め、体験学習機会を通して地域を大切に作る心を培う事業として、毎月第3土曜日に行く。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	・よこつ池にお魚を釣りに行こう。 ・イワミ村田製作所のロボットと遊ぼう。 ・お花とすずす楽しい時間みんなで行こう農林大学校。 ・職人に会いに行こうシリーズ①ミニたみづくりにチャレンジ。 ・温泉津港で魚釣りをしよう地域の名人さんに教えてもらおう。 ・カナダ人のスティーブさんと英語ゲームで遊ぼう。 ・温泉津にある山へ登ろう。 ・昔の人が歩いていたヒミツの道を通って、温泉津巡り。 ・夜の温泉街を知ってるかい。 ・漁師の町、五十猛にグロを見に行こう。
仁摩	1. 事業名	仁摩の郷子ども塾「親子でおもしろ実験室～琴ヶ浜～」
	2. 事業の目的 ・ねらい	「仁摩」の魅力ある歴史・文化資源の存在や価値を再認識することを目的に作成した「仁摩の郷ガイドマップ・ブック」を活用し、親子でフィールドワークをする中で仁摩の歴史・文化に触れ、仁摩の魅力を再発見し、次世代へ継承していく。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	・天然記念物になる予定の馬路の「琴ヶ浜」で鳴り砂の鳴り方調べをする。 ・いつまでも美しい砂浜であるためにはどうしたら良いか考えながらゴミ拾いをする。 ・なぜ砂は鳴るのか、専門の先生を講師に迎え「鳴り砂探偵団」になって実験を通して謎を解き明かす。 ・仁摩の郷ガイドマップ、ブックを使い、親子で学ぶ。 ・ガイドの方や地域の方との交流。 ・「まとめ塾」として、希望者は活動でわかったこと、気づいたことを希望者は新聞にまとめ、夏休みの宿題として提出。また、各地区文化祭で展示発表する。
大田	1. 事業名	子ども手芸教室
	2. 事業の目的 ・ねらい	・針、ハサミ等を使った手芸教室、学校では学べないもの作りを通し、もの作りの達成感や年代(小学生1年～6年生)を越えた仲間づくりを目的。土曜日の午前中に開催するので母親からも買物等の時間が可能となって好評。28年度は30名が会員となっている。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	・全15回+2回(料理教室) 期間:28年5月～29年3月(月2回) 8月、12月は料理教室を2回行った。 ・講師はセンター職員1名と一般ボランティア2名、町婦人会2名に応援をしてもらい、30名の児童をまとめ指導。 ・針の使用、ミシンの使い方など、大人(経験者)が技を指導する。 ・28年度は手作りポーチを全員が作成した、完成した作品はまちづくりセンターのイベントで展示した。 ・8月、12月は手芸をせず、料理を作ってみんなで交流会し仲間との絆を深めた。
川合	1. 事業名	代官いもとコスモスでまちづくり
	2. 事業の目的 ・ねらい	まちづくり世代間交流と施設との交流
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	代官いもの芋苗植え。コスモスの種まき。代官いもの収穫にあわせてのコスモス祭り。

久利	1. 事業名	健康講座
	2. 事業の目的 ・ねらい	健康な生活、介護予防
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。 ・健康体操 ・食の改善	
朝山	1. 事業名	人権講座
	2. 事業の目的 ・ねらい	人間の教育
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。 公演「笑って元気身近にある人権を考えてみよう」	
富山	1. 事業名	清流保全事業
	2. 事業の目的 ・ねらい	自然環境の保全・地域資源を再確認するため、事業をとおして三世代間の交流をする。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。 ・ヤマメの放流 ・ヤマメ釣り ・ヤマメのつかみどり	
波根	1. 事業名	キャンドルナイトin波根海岸
	2. 事業の目的 ・ねらい	町内外から参加者が集うことにより地域資源、景観・環境保全を再認識するとともに新たなまちづくりの機運醸成を図る。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。 波根海岸へのキャンドル設置・点灯 / 漁火、灯台、キャンドルのコラボレーション / 神楽、銭太鼓等地域芸能 / 屋台	
久手	1. 事業名	シルバー大学
	2. 事業の目的 ・ねらい	65歳以上の高齢者の方を対象とした、教養講座。高齢になっても様々なことに興味を持ち、学び、生き甲斐づくりに繋げることを目的とする。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。 ・童謡や歌謡曲を歌い、楽しむ ・そば打ちの実技の体験 など ・ふるさとについて学ぶ ・健康に関する講座 ・人権講座 ・昔の遊びを楽しむ ・季節の食材を使った調理実習 ・落語を楽しむ	
大田市 鳥井	1. 事業名	料理教室(男の料理教室)
	2. 事業の目的 ・ねらい	高齢者の一人暮らしや一人暮らしになったとき、また夫婦二人暮らしで男性が食事を作らなければならぬ状況になった場合の対処とコミュニティの場を提供
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。 年2回実施 身近な材料を使って手軽で簡単な料理をが毎日できるよう指導。 高齢者の方に一人でも多く参加してもらい、当施設を利用しコミュニティの場として活用していただきたい。 料理教室を利用し他にもいろんな事業(たとえば介護予防活動)の参加の呼びかけをする。	
長久	1. 事業名	長久さくら祭り
	2. 事業の目的 ・ねらい	長久町のあらゆるグループの連携を密にし、町おこしの推進をおこなう。また、桜の名所として町内外に広くアピールし、交流の場とする。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。 さくら祭りに向けた準備等 ①長久町まちづくり委員会 1回 ②長久まちづくりクラ 4回 ③会場草刈り 3月26日(土) 18名 ④舞台設営 3月26日(土) 10名 ⑤会場準備 4月8日(金) 26名 ・今回で、第6回目のさくら祭りとなり、約1,200名の来場者があった。 ・開催2日前に大荒れの天候で開催が危ぶまれたが、当日は晴天で、桜の花びらも半分程度残り若者会や地域団体による出店や会場準備、当日の運営協力があり大盛況であった。 ・舞台イベントなど来場者が喜んで頂ける新企画を加える必要がある。	
静岡	1. 事業名	美化活動・景観づくり活動
	2. 事業の目的 ・ねらい	通学路等の樹木枝打ち、草刈作業
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。 ・子供たちが安全で気持ちよく登下校できるように通学路の枝打ち・草刈作業を行った。 ・小学校サブグラウンド周りや通学用階段周りの枯れた木の伐採、竹切り、草刈を行った。 ・切り取った竹は、粉碎機を使って竹チップにした。 ・約50人の町民が協力し、高所作業車、チェーンソー、鋸、草刈機等を使い作業した。	
五十猛	1. 事業名	高齢者対策事業
	2. 事業の目的 ・ねらい	各家庭で、介護活動に直接携わる方の苦勞と、諸問題の解決方法とその支援を行う。 (介護をする人の為の研修会。「勉強会」)
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。 介護の会(検討・討論会)→介護講習会(研修会)→介護講演会(研修会・認知症サポーター養成講座・模擬実践)	

池田	1. 事業名	三瓶米づくり体験ツアー
	2. 事業の目的 ・ねらい	三瓶山を望む田んぼでの米づくりを軸に、食と農、観光を組み込み、参加者に三瓶の魅力を発信し、三瓶のファンを増やす。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> ・田植え体験・・・地元の田植え囃子保存会と池田保育園のお囃子とともに、苗を手植えする。 ・稲刈り体験・・・田植えをした田んぼで、鎌を使い稲刈りをし、ほで場に干す。 宿泊コースの参加者は、三瓶青少年交流の家に泊まり、星空観測や、翌日のそば打ちを体験する。 三瓶の食材を使った郷土料理や、放牧牛の見学、三瓶温泉入湯でおもてなし。
志学	1. 事業名	歴史探訪ウォーキング
	2. 事業の目的 ・ねらい	地域に興味を持ってもらうと同時に、歩くことで健康へ意識づけを行う取り組み。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	地域の史跡や人を巡り、クイズを作る。 事前に決めておいたコースに従い移動。 移動は「ノルディックウォーキング(指導付)」でポールを使いしっかり歩いてもらう。 歩く距離は約6km程度。 史跡や特定の場所で休憩を取りながらクイズに答えてもらう。全部で10問程度。 正解が多かった人を表彰し終了。
北三瓶	1. 事業名	なつかしの道ウォーキング
	2. 事業の目的 ・ねらい	普段は利用していない道路を草刈等整備してもらい、昔を懐かしみながら歩くことができ、健康増進の一つにもなる。またこの道路の本線は別にあり、もしもの時の自主防災にも繋がる。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	1. 第2回 なつかしの道ウォーキング(計8キロ)まちセンから旧山口小学校跡を經由して佐津目自治会に続く山道を通る。 2. お昼は田舎体験「子ご美の里」で昼食。 3. 帰りは赤字経営が続く地元の定期バスを利用する。老若男女和気あいあいと思い出話をしながら歩く。
大森	1. 事業名	おおもり学 思い出から探る地域の歴史(冠婚葬祭編)
	2. 事業の目的 ・ねらい	故郷、石見銀山の歴史を様々なテーマ別に町民の思い出から探り、史実を検証し記録し、次世代にこの町の歴史を伝え繋いでいく。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> ・石見銀山についての講演会(おおもり学) 演題「江戸時代の日記からひも解く暮らし」 ・世界遺産登録記念日に、大森町の住民憲章を周知するためしおり等を作成する。 ・地元の方が決めたテーマ「暮らし(冠婚葬祭)」について、聞き取り調査をした。4回実施。
大田市 水上	1. 事業名	環境美化活動
	2. 事業の目的 ・ねらい	ウッドチップパーを使い、町の景観保存に努めるとともに、オペレーター育成を図る。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	H25まちづくり団体交付金の助成を受け購入したウッドチップパーを利用。道路沿線にかかる竹や木を除去するため希望のあった5自治会を日程調整し。センター長がウッドチップパーを運搬し、使用説明、注意事項などの説明の後、地域住民と共に作業。景観保全に努めるとともに、オペレーター育成を図る。
祖式	1. 事業名	祖式こどもフェスタ
	2. 事業の目的 ・ねらい	数少ない子どもたちにもふるさとのおいしい所を知ってもらい思い出づくり
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> ・こどもフェスタ夏まつり 川遊び、そうめん流し ・こどもフェスタ冬まつり 雪遊び、昔の遊び(こま、羽根つきなど)
大代	1. 事業名	広報活動「ひろば大代」発行
	2. 事業の目的 ・ねらい	地域の活性化・情報発信(毎月大代町出身者の方にも送付)
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> ・その月にあった行事の感想や情報を毎回地域の人に寄稿してもらう。 ・グループ活動の様子・成果や感想・写真・参加の募集。 ・行事予定やお知らせ。 ・健康に関する情報等。
温泉津	1. 事業名	温泉津ごあんない講座
	2. 事業の目的 ・ねらい	温泉津地区の歴史、文化、史跡を学ぶ
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	世界遺産である石見銀山を支えて温泉津の歴史を学ぶ 地場産業の発達や、海運の進展による温泉津の盛衰を学ぶ
湯里	1. 事業名	湯里カフェ
	2. 事業の目的 ・ねらい	地域住民の居場所、交流の場としての役割を担う。次世代のボランティア団体を育成する。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> ・年4回の開催。 ・地域の女性グループや蕎麦同好会を中心にカフェを開催する。 ・4回ともコンサートあるいは落語と組み合わせを行い、参加者の確保に努める。 また音声告知放送を活用し、町内に広報して他地域にも情報発信する。

福波	1. 事業名	世代間交流(野外活動)
	2. 事業の目的 ・ねらい	世代間交流
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。 高齢者学級と地区の児童と保護者。児童クラブたんぼぼの皆さんとで、少年自然の家に野外活動に出かけた。JRで出かけることから始まり、4班に分かれてでの活動。グループワークゲームで班の絆を深め、浅利富士登山、アスレチック、創作活動、体育館活動などを行った。昼食も班ごとに食べ、最後の体育館活動では、年齢関係なく一緒に卓球など行って世代間交流ができたと思う。	
井田	1. 事業名	旧井田小学校清掃奉仕作業
	2. 事業の目的 ・ねらい	地域住民の交流、地域の拠点施設の自主的な保全
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。 1. 地域内各種団体への呼びかけ(約140名の自主的参加) 2. 施設内の清掃 3. 施設周辺の草刈り等	
仁万	1. 事業名	仁万・天河内の今昔を知ろう
	2. 事業の目的 ・ねらい	仁万・天河内の昔の様子を調査し、後世に残す
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。 仁万・天河内の昔の様子を聞き取り、地図や表などによってわかりやすくまとめたり、その地図のジオラマを作成する	
大田市 宅野	1. 事業名	地域福祉事業
	2. 事業の目的 ・ねらい	地域ネットワークの構築/コミュニケーションの場作り
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。 ・年2回、まちづくりセンターを会場としてカフェサロンを開催 ・地域ボランティア数名をスタッフとし、地域住民へ集いの場を提供した	
大國	1. 事業名	史跡めぐりウォーキング
	2. 事業の目的 ・ねらい	地元石見銀山の現地に行き学習、交流
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。 場所(コース) 大國まちセン→冠羽消防ポンプ小屋→冠巖→矢筈城跡→湯里西田水上神社→瑞泉寺→大國まちセン 参加者 24名(含むガイド2名) ・3月9日(木)、ガイド2名他8名の計10名で下見ウォーキングを行い、危険箇所・所要時間等のチェックを行いました。 ・当日は、スタートから冠巖に登るという急な上り・下りの厳しいコースが続きました。ガイドの方に、ロープを張ってもらい、ロッククライミングのようでした。矢筈城跡に上りきると、皆さんは目の前の景色を眺めて一安心。笹ヶ峠からは、また急な下り坂で、道が崩壊している危険箇所もありました。西田の民家屋根が見え始めると、皆さん大喜びされました。 ・西田の水上神社と瑞泉寺を参拝し、バスで大國まちセンまで帰りました。	
馬路	1. 事業名	空き家調査
	2. 事業の目的 ・ねらい	空き家の把握・市空き家バンクへ登録
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。 地元専門家による調査	
波積	1. 事業名	江津市出前講座の活用
	2. 事業の目的 ・ねらい	①心の健康づくり ②みんなで考える人権の集い ③防御と捕獲で有害鳥獣対策 ④江津見て歩き～江津の文化探訪
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。 ①市保健師の指導による心の健康講座 ②人権啓発センターの指導によるプロジェクターでの人権学習と講義 ③農林課職員の指導による講義と花火講習会の受講推奨 ④江津の文化探訪では県指定遺跡の波来浜遺跡、泰雲院殿義岳良忠居士塔見学 江津本町から浜田藩への旧道領界標柱及び「土床坂」見学 風の工房『勝地半紙』の見学 石見国鑄物師統領山根氏の見学など史跡や地域の歴史などを学習	
江津市 黒松	1. 事業名	黒松港まつり
	2. 事業の目的 ・ねらい	地域交流
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	
都治	1. 事業名	人権・同和推進事業
	2. 事業の目的 ・ねらい	韓国料理教室を通し、外国への理解と偏見等をなくす目的
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。 帰化された講師を招き話を聞く。韓国の料理を学び、食文化からの理解を深める。	
浅利	1. 事業名	浅利寺子屋教室
	2. 事業の目的 ・ねらい	家庭学習の手助けと意欲づけ及び習慣化を図る。 友達同志で遊びや物作り、作業等の活動をとおして仲間づくりや規範意識の向上を図る。教室をとおして交流及び伝統行事の伝承など。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。 行事や教室に参加し、地域交流を深め活性化を図る。 伝統行事から子ども達へ伝えることや若い世代の親が中心に活性化を図ることや、リーダーを育てること。	

松平	1. 事業名	松平あんずカフェ(サロン)開始
	2. 事業の目的 ・ねらい	赤ちゃんから高齢者まで気軽に集まってお茶を飲みながら楽しい時間を過ごす交流の場。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。 毎週月、水、金 参加費 無料 但し飲み物お菓子を食される方は¥100必要 ミニライブや百歳体操もはじまりました。	
渡津	1. 事業名	おはようわたづ・ふれあいの集い
	2. 事業の目的 ・ねらい	中国太郎と称される江の川河川敷の清掃とラジオ体操をすることにより地域住民のふれあいと健康意識の高揚を目的とする
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。 ・ラジオから流れる放送に合わせてラジオ体操をする(児童の先導により) ・ラジオ体操後河川敷のゴミ拾いと草刈	
郷田	1. 事業名	江津中学校1年生「ふるさと探訪」
	2. 事業の目的 ・ねらい	江津本町の歴史について話を聴いたり、散策することで、本町の歴史や文化について認識を深め、ふるさと江津を愛する心情を育む
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。 ①江津本町の歴史について話を聴く ②江津本町を散策する ③本町の歴史や文化について認識を深める ④集団行動をととして、学級、学年の団結力を高める ⑤公衆道徳や規範意識の向上を図る	
嘉久志	1. 事業名	交流から始まる嘉久志を支える若者たちの道しるべ ～継続的に地域を支えるための人材育成～
	2. 事業の目的 ・ねらい	町おこしの先進地である海士町との交流をスタートに、自分の住む地域の良さと課題に気づき、自らの地域への愛着と誇りを高める。また、継続的に地域を支えるための取り組みの動機付けとその活動支援を行う。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。 ・海士町長の講演会 ・海士町視察(自然、ジオパーク、伝統文化、隠岐の島学習センター等) ・隠岐島前高校生との交流 ・中学生による事業企画 ・反省会(振り返り)	
江津市 和木	1. 事業名	ハンドベル演奏
	2. 事業の目的 ・ねらい	認知症予防の一環
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。 ・閉じこもり防止 ・楽しく脳トレ ・各事業に演奏参加	
都野津	1. 事業名	先代 佐々木準三郎氏を語る会
	2. 事業の目的 ・ねらい	昭和の初めに、都野津町に多額の寄付をされた先代 佐々木準三郎氏の心意気を次世代に伝える。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。 先代 佐々木準三郎氏を語る会の開催。28年度に2回開催。 寄付で建てられた「会館」のこれからについて考える。 「会館」について、教育委員会・ポリテクカレッジ等と文化財としての評価について協議。 準三郎氏の心意気を後世に伝える方法について考える。	
二宮	1. 事業名	恵良媛祭り
	2. 事業の目的 ・ねらい	町内での万葉時代の知識向上と住民の親睦
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。 ・万葉クイズ ・万葉演劇 ・万葉講演会 ・創作神楽 高角山	
跡市	1. 事業名	自然に親しむ会
	2. 事業の目的 ・ねらい	跡市地域にある山野草の試食会を実施し、園児や児童たちに跡市地域の自然環境の良さを知ってもらうことと、世代交間流を目的としている。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	
敬川	1. 事業名	環境にやさしい地域づくり
	2. 事業の目的 ・ねらい	E・M菌を活用して家庭排水の浄化、生ごみの減量、ボカシ肥料で安全安心な野菜づくりを目指す。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。 1・EMボカシ肥料作り(Ⅱ型) 2・EM菌で廃油石鹼作り 3・生ごみ処理用・EMボカシ(Ⅰ型)作り 4・水周りの掃除用発酵液作り(米のとぎ汁EM発酵液) 5・ゴキブリダンゴ全戸配布	

有 福 温 泉	1. 事業名	大人と子どものふるまい向上事業「祈りの夏事業」
	2. 事業の目的 ・ねらい	原爆忌や終戦記念日に合わせ、それらにちなむ事業を関係諸団体と連携実施し、高齢化や地域に根ざしたふるまいと地域教育力の維持向上を図る。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	<p>・当地にある有福温泉は、湯治に活用され、原爆被爆者温泉療養所としてS42年開設され、H25年12月末閉所まで延べ90万人余の癒しの場であった。また、広島原爆忌には毎年児童が参列し、平和教育・交流の場であったが閉所に伴い地元自治会・公民館ではその取り組みを継承し「祈りの夏」として「原爆忌～終戦記念日」まで子ども会やその時代を生きた高齢者等の参加を得て活動を継続してきたが、戦後70年を経て、先の大戦を振り返る機会も少なくなり、学校や家庭で手を合わせる機会も様変わりした。そこで子供たちを含め手を合わせること・祈ること・見つめることなどを通じて、命の大切さや互いを尊重し合う動機づけの機会とした。原爆パネル展示・被爆体験記の読み聞かせ・鎮魂歌「アオキリの歌」歌唱練習・折鶴作成など実施。地域の歴史・経緯を知り、社会状況の変化や困難に起因する家庭の教育力の低下(格差)の問題を地域の力で少しでも解消しようとする、地域の大人としてのふるまいや子どもに関わる取組を通じて考える機会とした。</p>
長 谷	1. 事業名	地域コミュニティ実践事業
	2. 事業の目的 ・ねらい	有害獣(イノシシ)被害の軽減
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	<p>・捕獲に携わる人材を地域で公募 ・捕獲班を結成 ・捕獲に必要な資格試験の費用を補助</p>
市 山	1. 事業名	出合い、ふれあい、共に育つ～地域をつなぐ・未来へつなぐ～
	2. 事業の目的 ・ねらい	子どもの体験活動を通じ、子供には地域の人とのふれ合いながら地域を愛する心を育む。大人には自分の経験を活かして子供とふれ合い、楽しみながら活動する(居場所を見つける)
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	<p>ふりきゅうクラブ～子供の体験活動・調理実習(小学生対象)5月、6月、9月、10月、11月 ・サタデースクールに合わせた読書活動(読み聞かせ)毎月 地域で支える子供の育ちの為に、大人の学び 地域住民対象(成人教育)ワークショップ 7月、2月 夏休みラジオ体操でふれあおう7～8月(小学生・地域住民) 夏休み教室(2回)～体験交流、学習編 とんど焼き～伝統行事や行事食を伝える世代間交流</p>
江 津 市	1. 事業名	優しさ奏でる家族・地域の絆を深めるコンクール
	2. 事業の目的 ・ねらい	地域住民に、家族や地域の絆、つながりの意義を再確認し考えてもらう機会とする。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	<p>1. H28. 12.6からH29.1.23まで、家族の絆や地域のつながりをテーマに作品を募集。(絵画・写真・ちぎり絵) 2. 地域内にある今井美術館において展示公開(開催期間:3月12日～26日、無料にて一般公開) 3. 初日に、「優しさ奏でる家族・地域の絆フォーラム」を開催 (応募作品のすべてを展示、表彰、作品講評、地域の保育園児と保護者の手話ソング、キッズミュージックの児童と中学校吹奏楽部との合同演奏会、伝統芸能である神楽を企画実施)</p>
川 戸	1. 事業名	小学校振替休日支援「すみえっこクラブ」
	2. 事業の目的 ・ねらい	小学校の振替休業日に公民館を一日開放し、子ども達が地域の「ひと・もの・こと」にふれる体験活動を、異年齢や地域の大人と一緒に体験することでの世代間交流。また、活動を通じて地域への愛着心が深まること。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	<p>グラウンドで茶摘み・試食会 昔あそび交流会 人権講演会 ふうりん作り ぐるぐるアート 俳句教室 料理教室 など</p>
谷 住 郷	1. 事業名	ふれあい農業体験塾
	2. 事業の目的 ・ねらい	<p>* 豊かな体験・・・子どもをお客さんにしないで、できることはやらせる * 交流・・・子ども同士、地域の方々との交流</p>
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	<p>* 6月18日 さつま芋苗植え * 7月16日 芋畑の草取り・とまと狩り・ソーメン流し * 10月24日 芋掘り * 11月26日 芋の収穫祭 * 2月24日 みかん狩り</p>
金 田		

川本中央	1. 事業名	悠々大学
	2. 事業の目的 ・ねらい	中央公民館の活動推進事業として
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。 ■50歳以上を対象に年間10回の会見活動を中心とした生涯学習講座 ■川本町社会福祉協議会と共催 ■講師は町内・町外から来られる ・内容:歴史探訪、健康作り講座、施設見学、ものづくり教室等	
川本北	1. 事業名	2016三原っ子ふれあい合宿
	2. 事業の目的 ・ねらい	・子ども達が共同生活体験の中で、自分で考え自ら行動し、自分たちの地域を学ぶ ・子ども、大人、地域の人のふれあいを通して連帯意識の向上を図る
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。 ■夏休み期間に北公民館区域の小学生を対象に、地元で一泊二日の合宿を行う ■主催は北公民館区域に住む地域住民で構成された「三原っ子ふれあい合宿実行委員会」 ■実行委員会や対象児童からとったアンケートをもとに合宿の内容を決定 ■一日目:川遊び、テントはり、食事づくり等 二日目:朝食づくり、体育館遊び等	
川本西	1. 事業名	どろんこ田植え&いきいき稲刈り
	2. 事業の目的 ・ねらい	・子どもには極力自然に接し、農業の基礎体験をしてもらう。 ・地域の大人には、地域全体で子育ての必要性に気づいてもらう。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。 ・田植え ・かかしづくり ・稲刈り ・脱穀 ・餅つき	
君谷	1. 事業名	ふるまい事業
	2. 事業の目的 ・ねらい	地域住民と子供たちの交流が少なくなる中で、多世代間で交流できる機会を設け、お互いを思いやる気持ちを育てる。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。 ・ふれあいゲーム(県ふるまい推進指導員) ・蜂蜜しぼり体験 ・調理実習 ・室内ベタンク ・蜜蝋のハンドクリームづくり	
沢谷	1. 事業名	チャレンジ教室
	2. 事業の目的 ・ねらい	人権学習会、料理教室、工芸体験、施設見学など様々なことに挑戦、参加して、楽しみながら仲間作りと学習意欲拡大を進めています。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。 ・人権・同和学習会 ・料理教室 ・施設見学 ・軽スポーツ(グランドゴルフ) ・公開講演会(税のしくみと税務署の仕事について、認知症、DVなど) ・ガラス工芸体験	
美郷町 都賀	1. 事業名	夏休み・冬休み 親子でものづくり体験
	2. 事業の目的 ・ねらい	子育て世代が集って、楽しく交流することで、新たなつながりや次の地域参加へつなげていく。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。 対 象:体験を希望する小学生とその保護者(必ず保護者同伴) 内 容:①個人作品と、参加者全員の合同作品を作る。 ②合同作品は後日公民館の利用者が座って話をするスペースに設置し、活動のPRに使う。 ③個人作品は持ち帰り、家族や友人へ作り方や活動の感想を伝えるきっかけに使ってもらう。 結 果:体験後アンケートを取った結果、以下のような声があった。 普段家で親子一緒に何かをする時間がなかなかとれないので、貴重な体験だった。(複数) 親同士集まる機会がないので、親子向けの企画を来年もやってほしい。(複数)	
都賀行	1. 事業名	わんぱく教室
	2. 事業の目的 ・ねらい	地域資源を活かした自然体験を通して、この地域での楽しい思い出をつくる
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。 ・地域の昔話を聞く ・プラスチック工作 ・三江線乗車 ・水遊び(地域の公園での川遊びの計画だったが急な雨による増水のため、町のプールでの水遊びに変更)	
比之宮	1. 事業名	蟠龍峡で火・水・木・食を楽しもう! パート2
	2. 事業の目的 ・ねらい	地域の自然の中でキャンプをし、様々な体験を通して地域の良さを知るとともに災害時での体験をさせる。(防災食の経験等)
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。 ○地元にある蟠龍峡公園で、2泊3日の宿泊体験野外活動実施。昨年より1日多く計画し、防災食を取り入れテント張り・ターザンロープ・ドラム缶風呂・燻製づくり・川遊び(飛び込み)や魚釣り・竹筒ご飯・星空観察・子ども会育成会のBQ・スイカ割り・花火・牛乳パックでホットドックづくり・少年自然の家の指導でキャンプファイヤーとゲーム、振り返り(感想、来年に向けて)	

井原	1. 事業名	井原を知る勉強会
	2. 事業の目的 ・ねらい	井原のことをいっしょに勉強しませんか。 みんなで勉強し、みんなで井原の情報を共有化し、子どもたちに伝える。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> ●賀茂神社と折居神社 ●映画黄金時代を支えた松林宗恵監督その軌跡と原点を井原に視る！ ●戦中・戦後の産業と私の歩み ●断魚溪現地研修 ●井原のこと昔話と私の経験 ●母、ワサコの苦労話と私の思い出
阿須那	1. 事業名	ふるさと学びあい講座「あすなカルタ」
	2. 事業の目的 ・ねらい	「阿須那地区」の歴史や言い伝えを絵手紙風なカルタで表現。カルタを通じ遠い昔に思いを馳せ、先人の方々の偉業を学び学習の参考資料として、また子供から高齢の方まで幅広い世代が交流することができる。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> ●平成22年から4自治会館を単位に、「移動公民館事業」で「あすなカルタ大会」を実施
口羽	1. 事業名	フォトクラブ
	2. 事業の目的 ・ねらい	誰でも気軽にカメラを持ち寄り、講師をたてずに自由な発想で、活動し、技術を教え合う。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	講師を立てず、カメラの分からない箇所を自分たちで教え合う。また、撮影会を行い、撮影した写真を後日、公民館で鑑賞会を行う。
高原	1. 事業名	小林徳一郎翁を学ぶ
	2. 事業の目的 ・ねらい	小学校でのふるさと教育で学んだ内容を、公民館事業でより深める。また地域の大人が知る機会も作る。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> ・高原出身で事業家の小林徳一郎翁について、ゆかりのある家を訪問し、家主にお話を聴く。 ・小林翁の功績を訪ねるため、出雲大社、日御碕を訪問し、偉業を学ぶ。 ・事業に成功した小倉を訪ね、交流を深める。
邑南町	1. 事業名	ふるさと市木探検隊
	2. 事業の目的 ・ねらい	たくさんのお宝がある市木。この地区の魅力を知りふるさとに誇りを持ち郷土愛を育む。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> ●高学年・中学年・低学年に分かれて、ふるさとの魅力を研究している自主教室グループ「ふるさと学芸員養成塾」の塾生にフィールドワーク形式でガイドしてもらっている。
出羽	1. 事業名	地域学校「出羽わんぱく学校」
	2. 事業の目的 ・ねらい	出羽子ども育成会が主体となり、できるだけ多くの地域の方を巻き込んで、「出羽」というフィールドにこだわり、ふるさとの資源を使って子どもたちに様々な体験活動を行っていき愛郷心を育てる。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> ・野菜作り体験(サツマイモ・ジャガイモ・スイカ・パケツ稲・巨大カボチャ・シイタケの植菌) ・自然体験(ハンザケの観察・第13回 日本オオサンショウウオの会邑南大会発表) ・木とふれあう体験(出羽薪ステーションで、木工体験・薪割り体験等)
中野	1. 事業名	多胡辰敬(たこときたか)の教え
	2. 事業の目的 ・ねらい	中野の地にゆかりのある多胡辰敬の人生を通じて中野の歴史を学ぶ
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> ・地元の歴史的資料の紹介 ・余勢城主多胡氏について ・多胡辰敬と地元との関係 ・多胡辰敬教訓状の紹介
田所	1. 事業名	地域学校ハンザケ
	2. 事業の目的 ・ねらい	地域の子ども達に、地域資源(ひと・もの・こと)による体験活動を通じて「世界へも羽ばたける力」を地域総がかりで育成する。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	<p>【28年度テーマ～ふるさとの山と川】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第1回 平成28年7月7日～10日「3泊4日通学合宿」食事づくり・川の生き物調査・本城登山など ・第2回 平成28年10月15日「石に絵を描こう！」出羽川での石集め・石に絵付け ・第3回 平成29年3月27日「ニツ山を探検しよう！」ニツ山登山・じが玉鉄砲作り
矢上	1. 事業名	矢上高校チャレンジ体験
	2. 事業の目的 ・ねらい	町内唯一の県立高校での体験活動、生徒とのふれあいを通して小学生の地元の高校への興味関心を高める。高校生の地域小学生との世代間交流と、地域貢献体験。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> ○矢上小 4・5・6年生対象 ○産業技術課の先生によるピザ作り体験 ○生物の授業の見学と小学生の参加 ○高校部活動の見学と体験 ○高校生による校内施設オリエンテーション

日貫	1. 事業名	日貫地区地域学校
	2. 事業の目的 ・ねらい	当地区の子ども達へ地域資源を生かした体験活動を行うことで、愛郷心を養い、将来の地域を担う人材の育成を行う。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> ・そばの実植え体験 ・稲刈り・はで干し体験 ・脱穀・もみすり体験 ・そばの実収穫体験 ・そば打ち体験
日和	1. 事業名	地域学校「日和子ども塾」
	2. 事業の目的 ・ねらい	地域のヒト・モノ・コトを存分に活用し、地域の方達が主体となって子ども達に体験活動を提供し、地域の魅力を子どもたちに伝えていく。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> ・日和豆腐づくり体験 ・もみ殻燻炭を利用した炭焼き体験
布施	1. 事業名	路線バスで出かけよう
	2. 事業の目的 ・ねらい	高齢者の交通への不安解消 地域全体で交通について考えていく気運づくり
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> ●町営バスの学習(料金、路線、乗り方など) ●時刻表の読み方の演習 ●バスの乗車体験
益田	1. 事業名	ハリエンジュ教室
	2. 事業の目的 ・ねらい	益田氏治政下400年の中世を学ぶ
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	<p>中世に、当地区を支配した歴代の城主(初代から38代)について、学ぶ</p> <ul style="list-style-type: none"> ①益田氏の足跡、初代から15代まで ②益田氏の足跡16代から20代まで ③益田氏の足跡21代から38代まで ④幕長戦争研修
吉田	1. 事業名	益田川プロジェクト2016 住民の繋がりがつくり(地域課題解決型公民館支援事業)
	2. 事業の目的 ・ねらい	・当地区は転入者・新生児が多く、人口は増加している。その分、地縁でつながっている人たちの比率が低下している。そのため、次世代の地縁のつくりとして、住民の繋がりがつくりを意図的におこなう必要がある。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	<p>住民が誰もがイメージしやすい益田川について、話題やイベントを提供することにより、景観・水質・生物・環境を再認識してもらい、会話や行動が増え、人と人のつながりが増えることを意図した。</p> <p>益田川清掃作業に参加(7月)、益田川エコツアー(7月)、廃油石鹸づくり(&益田川の説明:教室講座)(9月)、益田川河口外での魚釣り大会(共催)(9月)、益田川距離標設置(11月)、益田川ふれあいウオーク大会(11月)、廃油石鹸づくり出前講座(&益田川の説明)(9月～11月)、吉田小学校益田川土手マラソン大会支援(1月)、公民館発表会での益田川の現状報告と展示(2月)</p>
益田市 高津	1. 事業名	WIP!～わがまち・いいこと・プロジェクト～
	2. 事業の目的 ・ねらい	仕事・地域活動体験を通じて、ふるさと益田で「こんな大人になりたい」と思える出会いを作る。また、これに関わる大人の学習を行う。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> ・仕事ブース、地域活動ブースの中から好きな体験を選び親子で活動する。 ・体験の前には、講師となる地域の大人から仕事や活動に対する思いを聞く時間を設ける。 ・当日を迎えるまでに講師の学習の場を設ける。
安田	1. 事業名	ふるさと歴史教室
	2. 事業の目的 ・ねらい	伝統ある安田地区の文化を知り守っていくため
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> ・ふるさとの歴史を講師を招いて学習する。
鎌手	1. 事業名	
	2. 事業の目的 ・ねらい	
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	
種	1. 事業名	寺小屋
	2. 事業の目的 ・ねらい	子供(小学生)の見守り
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> ・毎週月、水、木の放課後開所。 ・講師による宿題、軽スポーツの指導。 ・ふるさと教育の推進。

北 仙 道	1. 事業名	公民館写真教室
	2. 事業の目的 ・ねらい	北仙道地区内の名所等の撮影を通じて、普段気づき難い、故郷の風景や素晴らしさを再発見してもらう
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。 講師は地区の写真に詳しい方に依頼、参加者のカメラは各々で準備。 教室は年4回開催、(最終回は文化祭、ふるさと写真展展示用の写真選定、額装準備)。 写真印刷は講師に依頼、展示写真にはコメントを添付。 撮影対象は地区内の風景、人物、建物等。 講師料、消耗品費、額縁代等は補助金を利用。 参加者負担金として、1人につき300円。	
豊 川	1. 事業名	益田川ダム周辺ウォーキング大会
	2. 事業の目的 ・ねらい	地区民をはじめ市内の「歩き隊」の方も参加しコミュニケーションと健康維持を目的としている
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。 ・市内6館の共同イベントとしてスタンプラリーを実施、当館はウォーキングを組み込む。 ・ウォーキングコースは、2K・4K・7Kmの3コースで各自選択してもらう。 ・地区交通安全協会の会員が事前にコース整備と当日の交通整理。 ・食生活改善推進委員の会員が、ゴールされた方に「豚汁」を振舞う。 ・開催に当たっては県の益田ダム管理者の協力を頂いている。	
真 砂	1. 事業名	
	2. 事業の目的 ・ねらい	健康増進
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。 登山/健康体操/ソフトバレー	
豊 田 ・ 西 益 田	1. 事業名	西益田版 親子で歴史ウォーク
	2. 事業の目的 ・ねらい	公民館が核となり、地域の歴史をテーマに親子でふるさとを学ぶ活動を実施
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。 [第1部]長州軍の進軍路であった1日街道を、歴史を学びながらウォーキング。 [第2部]劇団ドリームカンパニーの歴史講談「岸静江国治～石州口の戦い」を聞く。 [第3部]郷土料理を食べながら地域の方との交流。 * 歴史講談で使用した絵で、手作りの本と紙芝居を作り、学校などで読み聞かせを行った。	
益 田 市	1. 事業名	お楽しみわくわく教室
	2. 事業の目的 ・ねらい	気軽に立ち寄れる公民館をめざし、参加しやすく楽しめ公民館に来るとハードルを低くする。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。 益田糸操り人形芝居鑑賞会、萩石見空港マラソン全国大会への参加、ハマグリ貝アート体験、手打ちうどんパーティー、災害時にも役立つアウトドア教室	
小 野	1. 事業名	ひとまろの里小野っ子「通学合宿2016」
	2. 事業の目的 ・ねらい	子どもたちが親元を離れ、異年齢集団での共同生活や地域の大人との交流・体験活動しながら通学することで「基本的な生活習慣や社会性」を身につける
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。 ・小学5～6年生を対象。 ・3泊4日で公民館に寝泊まりし学校へ通学する。 ・地域の子育てボランティア(若者含む)の支援を受け実施する。 ・食事作り、後片付け、洗濯、掃除、地元の人との交流活動(ふれあい集会)、もらい風呂、自分の持ち物の整理、整頓、布団敷、片付け、等々を経験させる。 ・地域の方々が野菜や果物の等の差し入れをしてくれる。	
中 西	1. 事業名	中西ヘルスポイントを実施
	2. 事業の目的 ・ねらい	健康づくり及び公民館参加者の増と老人クラブ加入促進を図る。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。 ・公民館教室の参加者には、「中西ヘルスポイント」を付与し、10ポイント貯まると温泉・市内の商店等で利用できる「400円の割引券」を交付する。また老人クラブの加入者には倍のポイントを付与し老人クラブの加入促進を図る。 財源は、毎月第三土曜日に開催している「いき生き朝市」の売上の一部で充てる。	
東 仙 道	1. 事業名	宿泊研修
	2. 事業の目的 ・ねらい	小学校1年生から6年生までを対象とし、1泊2日を共に過ごし、互いに助け合い、人を思いやる気持ちを大切にする。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。 1、自然の森で自炊をし、川で泳ぐ。 2、公民館に帰り、地域の方に竹で箸と器作りを習い、一緒にそうめん流しで夕食をとる。 3、美都温泉にて入浴。 4、伝説の伝わる地蔵やお墓の話を地元の方に聞く。 5、現地視察(お花峠、舟かづきの墓、板堂地蔵、中将姫の墓)	

二 川	1. 事業名	県事業「地域課題解決型公民館支援事業」
	2. 事業の目的 ・ねらい	柚子製品の開発・柚子に関わる地域の人達のネットワーク作り
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。 絵手紙による紙芝居作成・紙芝居の木枠作り・木枠にトールペイントで絵付け・柚子の歴史、一連の流れをビデオ撮り・柚子生産者さんとの話し合いで歴史を探る・飲食部会とプリンの試食会・イベントでプリンの試食・柚子苗木の植え付け・柚木の鉢植え	
匹 見 上	1. 事業名	きのこ狩り体験
	2. 事業の目的 ・ねらい	地区内の林野面積が約98%という特色を活かし、地区内外に参加を呼び掛けながら山の恵みの活用と山への親しみを深める。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。 ・全国及び鳥根県森林インストラクターに講師の指導の下、山の中でキノコを採集。 ・キノコ採集をしながら、山野の自然観察。 ・森林インストラクターが採集したキノコを分類・解説して勉強会を行う。 ・採集した中で可食のキノコは、昼食のキノコ汁に加えて味見する。	
益 田 市	1. 事業名	とちの実交流会
	2. 事業の目的 ・ねらい	昔から地元で作られてきたとち餅を小学生と一緒に作り、昔からの味を残していく
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。 ・昔から地元で作られてきたとち餅を小学生と一緒に作り、昔からの味を残していく	
道 川	1. 事業名	親睦交流会
	2. 事業の目的 ・ねらい	道川地区民が一同に集い、ふれあいと助け合いを深め、ともに親睦をはかる。これからの道川の発展、地域づくりのために、皆で力を合わせ創造する。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。 ・道川小学校学習発表会 ・講演会「落語・大喜利」桂歌若 ・昼食交流会 ・アトラクション(ひょう助一座)	
都 茂	1. 事業名	いきいき元気なつもっこ料理教室
	2. 事業の目的 ・ねらい	ごはん、みそ汁を基本とした朝食づくりが一人で行えることを目標にすることで、食べることの大切さを知る。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。 ・小学生を対象とし、昼食時に、朝食のごはん、みそ汁・副食づくりを班に分かれて行う。 ・大人のボランティアと中学生が見守り、作業は基本だけ伝え、あとは口頭とし、手を出さない。 ・会場は、小学校ランチルームをお借りしている。	
津 和 野 中 央	1. 事業名	地倉沼 チョウジソウ(丁字草)観察会
	2. 事業の目的 ・ねらい	全国でも数少ない丁字草の群生地である地倉沼について知る。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。 ・出発前に参加記念のワッペンを配布。 ・徒歩班・車輦班に分かれて地倉沼まで登る。 ・山道に生える山野草の説明を受けつつ、山の中の風景を楽しんだ。 ・地倉沼や丁字草についてのお話を聞く。 ・講師先生の説明を聞きながら、地倉沼を観察して歩く。 ・沼には水が張っており、木の枝にはモリアオガエルの卵が数個、丁字草は見頃だった。 ・丁字草が群生しているのが貴重ということもあり、それぞれ写真を撮ったり質問したりと楽しんでた。 ・地倉沼を守る会の皆さんより、参加者の方へお餅が配られた。	
津 和 野 町	1. 事業名	夏休み！チャレンジ・ザ・サマー
	2. 事業の目的 ・ねらい	日原地域の子どもを対象に、地域の各分野の指導者等を中心に協力していただき、文化伝承、自然体験、各種体験活動を通して子どもたちの感性や想像力を高め、逞しく育てる。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。 1、やきものづくりに挑戦 2、水鉄砲を作ってあそぼう 3、グラウンドゴルフに挑戦 4、天文教室と工作教室 5、昔のあそびに挑戦 6、ニュースポーツであそぼう 7、絵手紙をかいてみよう 8、にちはら地域めぐりと資料館見学	
津 和 野	1. 事業名	青野山ハイキング
	2. 事業の目的 ・ねらい	登山を楽しみ、山野草を見て触れて青野山の自然を感じる。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。 ・子どもの参加を促すために5月5日の子どもの日に開催しているということもあり、子どもの参加が全体の半分を占めた。 ・出発前に参加記念のワッペン・飴を配布。 ・登山中、山野草の宝庫の名に相応しく山道付近にはたくさんの山野草が生えていた。 ・県自然観察員の方から山野草の説明をしていただいたため、飽きずに登山できた。 ・参加者は思い思いに話したり、景色を楽しんだりして1時間半程度で山頂に到着。 ・子どもを対象に山道で宝探しとしてナンバーカードを隠し、見つけたナンバーカードを山頂でお菓子と交換し、記念撮影を行った。 ・日本遺産センター職員が青野山に関するクイズを行い、先着10名で正解者に景品を渡し下山。	

小川	1. 事業名	小・中学生夕涼み会
	2. 事業の目的 ・ねらい	地域交流・異世代間交流と保護者や子供たちに向けての学習機会の提供。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	事前の会に保護者も加わってもらい、保護者の意見を積極的に取り入れ、課題解決に向けた内容を考え実施している。内容は毎年違っているが、28年度は公民館の裏に作ったばかりのグラウンドゴルフ場でグラウンドゴルフを行った。保護者の女性の方には夕食の準備を行ってもらい、配膳、会場準備、挨拶など、子どもたちの年齢に合わせた役割分担を決めて行うことにしている。人権啓発DVD鑑賞を行い、感想、アンケートを取り、次年度に反映させるようにしている。
畑迫	1. 事業名	親子活動事業「作って遊ぼう」
	2. 事業の目的 ・ねらい	簡単な遊び道具(おもちゃ)を作り、それらを使ってみんなで、一緒に遊ぶことで、体を使って遊ぶ楽しさを体験し、親子で一緒に作業することで絆が深まる。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	身近にあるものでもおもちゃを作った。紙鉄砲・紙コップで作るおもちゃ・筒飛行機・傘袋ロケットを親子で作り、紙鉄砲は鳴らしてあそび、紙で作った筒飛行機と傘袋で作ったロケットは飛ばして遊んだ。最後にみんなで飛ばし、誰のが一番飛ぶのか競った。
左鏡	1. 事業名	川の学習
	2. 事業の目的 ・ねらい	当事業は左鏡小学校が行っていたが、閉校により中止ではなく公民館で引き継ぐことにした。H22～25年の4年連続水質日本一の高津川の資源の豊かさとともに危険性も認識する。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	①プールにはない川で遊ぶ楽しさの反面、事故の危険性も体験する。 ②毛掛け網で魚を獲る。 ③繰り込網漁で使う川船に乗る。 ④獲れた魚を食べ比べる。
日原	1. 事業名	写真教室
	2. 事業の目的 ・ねらい	カメラを所持していてもオート機能で写真を撮すだけという人たちが多くいるため、まずはオート機能を使わずに写真を撮るといふ初歩的なところから始め、写真の楽しさを学ぶ。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	指導者の助言のもと、SLや花等の撮影会開催。年に数回、公民館等で作品の発表会を開催
津和野町 須川	1. 事業名	地区交流会
	2. 事業の目的 ・ねらい	体力づくりとコミュニケーションの場の提供 交通手段がなく公民館に来ることが難しい住民の方にも参加しやすいように企画
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	会場:各地区の地区公民館、集会所に公民館職員と地域運動推進員が出向き開催する 内容: ・軽体操 ・図書の貸し出し ・脳トレ など
青原	1. 事業名	外あそびの会(さんまを食べる会)
	2. 事業の目的 ・ねらい	・保護者世代の地域行事への参加促進 ・PTAや子ども会、学童保育所、食改など各団体との連携の足がかりとして
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	子どもを中心に大人が関わりながら以下の作業をした。 ・火をおこし、かまどでご飯を炊く ・さんまの下調理をする ・炭火をおこした七輪でさんまを焼く ・おにぎり、大根おろしを作る ・みんなでいただく
滝元 ・枕瀬	1. 事業名	ふるさと料理教室
	2. 事業の目的 ・ねらい	さまざまな地方の郷土料理を通して、「ふるさと」を体験する
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	日本各地出身の方を講師に招き、その地域の家庭料理や郷土料理をとおしてその地域の文化や歴史背景を学ぶ。 28年度は東京、長野県、奈良県の方を講師に招き実施した。
池河分館	1. 事業名	コスモス教室
	2. 事業の目的 ・ねらい	地域の親子を対象に『ふれあい』『体験』『学び』を感じる活動
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	○親子体験教室 ・軽スポーツ(ニュースポーツ)・火起こし体験・ぐるぐるパン作り ○親子料理教室 ・『夏バテ防止料理教室』『スイーツ作りに挑戦!!!』 ○どんど焼き ・しめ縄をご近所の方々に声をかけながら集め、子どもたちだけではなく地域の皆さんにも参加して頂き交流をはかる。

柿木	2. 事業の目的 ・ねらい	小学生寺子屋修行 集団生活を通して規律、感謝、奉仕、我慢の精神・大切さを学ぶ。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	・寺でお坊さん修行を行う。(座禅、お勤め、茶道、お経の練習等、空いた時間に勉強も行う。)
		・滝修行 ・食事作り
七日市	1. 事業名	つるかめ倶楽部
	2. 事業の目的 ・ねらい	高齢者を対象に「笑おう、食べよう、話そう」をモットーに、自分たちの楽しみを自分たちで作り出していく取り組み。また、高齢者の引きこもりや認知症予防にもつなげたい。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	・午前の活動として皆で協議し、昼食を作る。 ・午後の活動として、公民館職員と相談の上、自分たちに必要な学びのプログラムを実施する。 例:オレオレ詐欺講座、AED講習等
蔵木	1. 事業名	KRS(中学生ユニット)活動
	2. 事業の目的 ・ねらい	地域での活動を通して、地域のひと、もの、ことに触れ、蔵木地区の素晴らしさを実感し、その中で将来の蔵木地区を支える人材を育成する。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	地域の祭り(計3回)への参画と、それに向けた話し合い。
六日市	1. 事業名	子どもわくわく教室
	2. 事業の目的 ・ねらい	小学生を対象に地域のひと、もの、ことに触れ、地域の良さを体感する。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	・川探検(中学生、地域の方による見守りボランティア)、そうめん流し ・科学実験教室 ・お弁当づくり
朝倉	1. 事業名	田んぼの生き物調査
	2. 事業の目的 ・ねらい	地域の豊かな環境について学ぶ
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	・有機栽培の水田や水路でどんな生き物が生息しているか調査を行う。 ・調査により、多様な生き物が生息できる豊かな環境であることを知る。
隠岐中央	1. 事業名	テレサ・ヤゴダのティータイム
	2. 事業の目的 ・ねらい	隠岐ユネスコ世界ジオパーク職員であるお二人の郷土料理を、町民の皆さん方と一緒に作り、試食し、又ジオ学習を取り入れる事での交流・ジオに対する関心を高める目的で行う。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	・ジオ学習 ・それぞれの国紹介 ・交流、意見交換会
布施	1. 事業名	UVレジンでアクセサリ作り体験
	2. 事業の目的 ・ねらい	ものづくり関係の団体(ル研究室)のPR&連携をしながら、レジンの知識とアクセサリ作り体験を行ったもの。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	・材料素材(レジン)を使用した概要説明・アクセサリ作り体験 ・地域の皆さんにもものづくり団体のPR (紫外線をあてると固まる性質を利用して、ものづくりに繋がれたらという思いもあり、地元の皆さんに知ってもらいきっかけとなるように企画。)
隠岐の島町	1. 事業名	五箇地区冬期体力づくり教室
	2. 事業の目的 ・ねらい	広く町民の強靱な精神力と体力増進への意欲と態度を養うと共に、より地域を愛し、ふるさとに誇りを持ち守っていくこととする未来の指導者育成並びにふるさとを愛する人材育成を目的とする。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	・開催期間 平成29年1月15日～1月21日 ・開催時間 稽古 午前6時30分～7時30分 朝食 午前7時30分～8時 ・開催種目 柔道、剣道、ジョギング、サッカー、卓球 ・開催場所 五箇生涯学習センター、五箇町民体育館、五箇中学校体育館・運動場、五箇小学校運動場 隠岐の島町五箇支所分庁舎、五箇地区内の町道・県道の歩道 ・参加資格 隠岐の島町内在住の幼児(保護者同伴)から一般まで(年齢制限なし)
都万	1. 事業名	里山体験教室
	2. 事業の目的 ・ねらい	地元の自然に親しむとともに、地域活動を行っている団体との連携強化をはかる
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	・クヌギの植樹活動 ・道中でのジオパーク学習 ・炭焼きについての学習
西ノ島町	1. 事業名	「夫(ぶ)の精神(こころ)」再生プロジェクト
	2. 事業の目的 ・ねらい	かつて牧畑形成の過程で培われた「夫(ぶ)」と呼ばれる共同作業の精神を見直して醸成し、地域の魅力を再発見するとともに、定住人口を確保し持続可能な地域社会の形成を目指す。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	(1)異世代間、地域間交流活動 ・ふるさと子ども体験隊(魚釣り、魚捌き、マリンスポーツ、もちつき 等) ・畑作り教室、自然観察会 (2)牧畑に関する教材化支援活動 ・小中学校におけるふるさと教育支援

海士町	海士	1. 事業名	ふるさと再発見ツアー
		2. 事業の目的 ・ねらい	海士の歴史や伝統文化、自然を語ることのできる人づくりをめざす。
		3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> ・わがとこ産業を見に行こう。 ・金光寺山春めぐり ・亀菊ゆかりの地をめぐる ・牛突き&ジオサイトを見に行こう ・タケシマンシウド群生地保護
知夫村	知夫	1. 事業名	第6回ふれあいグラウンドゴルフ大会
		2. 事業の目的 ・ねらい	初心者でも参加できるグラウンドゴルフ大会の実施を通して、村民同士が交流できる機会を提供し、高齢者の健康増進を図り、生涯スポーツの充実を目指す。
		3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> ・村内に限らず、海士町、西ノ島町からも参加者を募り、交流の場とする。 ・開会式、表彰式、閉会式を行う。 ・団体ゲーム、個人ゲームを併用して行う。1チーム5名編成、8ホール2ラウンドでゲームを行う。

平成29年度 島根県公民館等実態調査

このアンケートは、県内の公民館等の現状等について調査し、県内の公民館等をはじめとする社会教育関係団体・関係者相互の情報共有及び連携等のための基礎資料にすることを目的としています。

つきましては、ご多用のところとは存じますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願いいたします。

－ 記入にあたってお読みください －

- 【1】 本調査の「公民館等」とは、社会教育法上の公民館だけでなく、市町村条例によって設置された実態として公民館の機能を担うコミュニティセンター、交流センター、まちづくりセンター、地域コミュニティ交流センター等を意味します。
- 【2】 本調査では、平成28年度(平成28年4月1日～平成29年3月31日)の状況をお答えください。
- 【3】 回答内容について、照会させていただく場合もありますので、調査票の「記入者」の欄に、市町村名・施設名・職名・名前のご入力をお願いします。
- 【4】 回答は、質問内容にしたがって回答欄に入力していただくか、選択肢を選択してください。黄色の枠は直接入力をしてください。青色の枠は、番号や〇等を選択してご記入ください。
- 【5】 問14については、別紙1にご記入ください。別紙2【学習内容の具体例】を用いて、学習内容の分野と番号をお答えください。
- 【6】 選択肢のある問で、「その他」を選ばれた場合は、[]内にできるだけ具体的な内容をご記入ください。
- 【7】 問19については、提出されたものを、そのまま調査結果として公開いたします。
- 【8】 昨年度まで、調査しておりました基礎調査(対象地区、業務、運営費、審議会等の設置、職員の勤務体制)については、3年に1度としました。(次回、平成31年度実施予定)
- 【9】 ご記入いただいた調査票は、各市町村所管課へ電子メールにて、月 日()までに提出してください。
- 【10】 調査結果は、冊子にしたものを配付いたしますとともに、県立東部・西部社会教育研修センターのホームページに掲載いたします。(平成29年10月頃を予定)

【本件担当】

平成29年度 島根県公民館等実態調査

【記入者】

市町村名		施設名	
職名		名前	

※記入者の方に、後日、回答内容についてお伺いする場合がありますので、ご承知おきください。

平成28年度(平成28年4月1日～平成29年3月31日)のことをお答えください。

利用状況について

問1 貴施設の利用を許可した団体数及び利用者数の のべ人数を直接入力してください。

区分		団体数(団体)	利用者数(人)
団体利用	青少年団体		
	成人団体		
	高齢者団体		
	その他の団体		
個人利用			

- ▼ 青少年団体 : 主として20歳未満の青少年で構成される青少年の活動を主目的とする団体。
(例: スポ少、子ども会、子ども習字教室等)
- ▼ 成人団体 : 主として成人(20歳以上65歳未満)で構成される団体
- ▼ 高齢者団体 : おおむね65歳以上の高齢者のみで構成される団体
- ▼ その他の団体: 上記以外の年齢区分に限定されない団体。
例えば、青少年・成人・高齢者と複数の年齢区分の人が混在する団体など。

職員の研修状況について

問2 貴施設では、独自で貴施設に所属する職員の資質・能力を高めるための職員研修を実施しましたか。
(青色の枠から該当する番号を選んでください。)

- ① 実施した [問3へお進みください]
- ② 実施しなかった [問4へお進みください]

問2

問3 問2で、[①実施した]を選択された方へ、実施した職員研修についてお答えください。

(1) 職員研修の実施回数 回

(2) 実施した研修内容を選んでください。(複数回答可)

(該当する「研修内容」の青色の枠から[○]を選択してください。)

(「その他」を選択した場合は、内容を黄色の枠に直接入力してください。)

研修内容	該当	研修内容	該当
① 生涯学習・社会教育に関する知識(概論)		⑫ 地域づくり・まちづくり	
② 学習プログラムの立案		⑬ 青少年教育について(キャンプ、野外活動、自然体験活動等)	
③ 生涯学習・社会教育事業評価		⑭ 情報提供・学習相談	
④ 広報・公聴及びPR		⑮ 生涯学習・社会教育に関する実践事例	
⑤ ワークショップの運営		⑯ 学校・家庭・地域の連携・支援	
⑥ 学習成果の活用		⑰ 職業教育・キャリア教育の推進・支援	
⑦ 地域資源の発掘・整理・活用		⑱ 関係団体との連携・ネットワークづくり	
⑧ 学習ニーズや地域課題の把握・調査法		⑲ 家庭教育支援	
⑨ 体育・スポーツ・レクリエーション		⑳ グループ・サークルの育成・支援	
⑩ 情報機器の活用		㉑ 地域におけるボランティア活動活性化	
⑪ 人権教育		㉒ 地域の指導者・リーダー育成	
⑬ その他		具体的に	

平成28年度(平成28年4月1日～平成29年3月31日)のことをお答えください。

問4 貴施設の職員が貴施設以外の外部の研修に参加しましたか。
(青色の枠から該当する番号を選んでください。)

- ① 参加した [問5へお進みください]
② 参加しなかった [問6へお進みください]

問4

問5 問4で[①参加した]を選択された方へ、参加した研修内容を選んでください。(複数回答可)
(該当する「研修内容」の青色の枠から[○]を選択してください。)
(「その他」を選択した場合は、内容を黄色の枠に直接入力してください。)

研修内容	該当	研修内容	該当
① 生涯学習・社会教育に関する知識(概論)		⑫ 地域づくり・まちづくり	
② 学習プログラムの立案		⑬ 青少年教育について(キャンプ、野外活動、自然体験活動等)	
③ 生涯学習・社会教育事業評価		⑭ 情報提供・学習相談	
④ 広報・公聴及びPR		⑮ 生涯学習・社会教育に関する実践事例	
⑤ ワークショップの運営		⑯ 学校・家庭・地域の連携・支援	
⑥ 学習成果の活用		⑰ 職業教育・キャリア教育の推進・支援	
⑦ 地域資源の発掘・整理・活用		⑱ 関係団体との連携・ネットワークづくり	
⑧ 学習ニーズや地域課題の把握・調査法		⑲ 家庭教育支援	
⑨ 体育・スポーツ・レクリエーション		⑳ グループ・サークルの育成・支援	
⑩ 情報機器の活用		㉑ 地域におけるボランティア活動活性化	
⑪ 人権教育		㉒ 地域の指導者・リーダー育成	
⑬ その他		具体的に入力欄	

問6 問4で[②参加しなかった]を選択された方へ、理由を選んでください。(複数回答可)
(該当する「理由」の青色の枠から[○]を選択してください。)
(「その他」を選択した場合は、内容を黄色の枠に直接入力してください。)

理由	該当
① 開催時期・日程のあうものがないから	
② 開催会場の近いものがないから	
③ 研修における学習内容に適当なものがないから	
④ 参加経費の負担が難しいから	
⑤ 職員が研修に参加した場合、貴施設の業務に支障をきたすから	
⑥ 研修の必要性を強く感じないから	
⑦ 市町村や管理職の研修に対する理解が少ないから	
⑧ その他	
具体的に入力欄	

平成28年度(平成28年4月1日～平成29年3月31日)のことをお答えください。

運営方針や年間計画について

問7 貴施設には、運営方針や年間計画がありますか。
(青色の枠から該当する番号を選んでください。)

- | | |
|------|--------------|
| ① ある | [問8へお進みください] |
| ② ない | [問9へお進みください] |

問7

問8 問7で[①ある]を選択された方へ、運営方針や年間計画を公民館運営審議会(運営委員会)等に説明する機会がありますか。
(青色の枠から該当する番号を選んでください。)

- | |
|-------------|
| ① 説明する機会がある |
| ② 説明する機会がない |

問8

地域課題について

問9 貴施設では、地域課題を把握していますか。
(青色の枠から該当する番号を選んでください。)

- | | |
|-----------|---------------|
| ① 把握している | [問10へお進みください] |
| ② 把握していない | [問12へお進みください] |

問9

問10 問9で[①把握している]を選択された方へ、地域課題の把握方法で該当するものを選んでください。(複数回答可)
(該当する「理由」の青色の枠から[○]を選択してください。)
(「その他」を選択した場合は、内容を黄色の枠に直接入力してください。)

理由	該当
① 住民アンケート(調査票等による)	
② 住民への聞き取り	
③ 住民等を対象とした学習活動において明らかにしている	
④ 公民館等職員の協議や話し合いで決めている	
⑤ 教育委員会や自治体等が地域課題を示している	
⑥ その他	

具体的に

平成28年度(平成28年4月1日～平成29年3月31日)のことをお答えください。

- 問11 問9で[①把握している]を選択された方へ 把握している地域課題で、該当するものを5つまで選んでください。
 (該当する「把握している地域課題」の青色の枠から[○]を選択してください。)
 (「その他」を選択した場合は、内容を黄色の枠に直接入力してください。)
 (選択肢の35項目は、昨年度のこの調査で回答された地域課題を類型化したものです。)

把握している地域課題		該当
1	子どもの居場所づくり	
2	青少年育成活動の充実	
3	青少年の地域参画	
4	青壮年層の地域活動への参画	
5	高齢者の居場所づくり(活躍の場づくり)	
6	世代間交流	
7	公民館活動の充実	
8	地域住民同士の絆づくり	
9	地域と学校の連携・協働	
10	次世代の人材育成(リーダー育成)	
11	明るく住みよいまちづくり(人権尊重)	
12	防災意識の高揚	
13	伝統文化の継承	
14	地域資源の掘り起こしと活用	
15	情報発信の充実	
16	子育て環境の整備	
17	健康づくり活動の推進	
18	高齢者の生活支援・介護予防	
19	ひきこもり対策	
20	安心・安全なまちづくり(交通安全・不審者対策等)	
21	自主防災組織の立ち上げ	
22	災害時要支援者対策	
23	環境・景観保全	
24	有害鳥獣対策	
25	定住対策の強化	
26	空家対策	
27	交流人口の拡大	
28	婚活事業	
29	特色ある産業・特産品の発掘、開発	
30	働く場の確保・企業誘致	
31	買い物・通院等交通弱者対策	
32	地域全体で活動していく意識の向上・仕組みづくり	
33	地域の各種団体の連携	
34	自治会加入率の向上	
35	インフラの整備	
36	その他	

具体的に

平成28年度(平成28年4月1日～平成29年3月31日)のこををお答えください。

実施する事業等の実施状況について

問12 貴施設が主催する教室・講座や事業を実施しましたか。

(青色の枠から該当する番号を選んでください。)

① 実施した

[問13へお進みください]

問12

② 実施していない

[以上で終わりです。問13～19の回答は無記入でお願いします]

問13 問12で[①実施した]を選択された方へ、実施した教室・講座や事業についてお答えください。

(1) 主催する教室・講座や事業について、事業計画や企画書を作成していますか。

(青色の枠から該当する番号を選んでください。)

① 作成した

問13(1)

② 作成していない

(2) 貴施設が主催する教室・講座や事業について、広報活動を行っていますか。

(青色の枠から該当する番号を選んでください。)

① 行っている

[問13(3)へお進みください]

問13(2)

② 行っていない

[問14へお進みください]

(3) (2)で[①行っている]を選択された方へ、どのような方法で行っていますか。(複数回答可)

(該当する「広報活動の方法」の青色の枠から[○]を選択してください。)

(「その他」を選択した場合は、内容を黄色の枠に直接入力してください。)

広報活動の方法	該当
① 貴施設が発行するたより	
② 所在する市町村が発行する広報誌	
③ ポスター・チラシ	
④ ホームページ・ブログ	
⑤ ツイッター、フェイスブック等	
⑥ 自治会等での説明	
⑦ その他	

具体的に

問14 問12で[①実施した]を選択された方へ 貴施設が主催された教室・講座や事業すべてについて

お答えください。(「学習内容」「対象」「協力団体の有無」「回数」を別紙1に記入してください。)

※ 学習内容については、別紙2の【学習内容の具体例】を参考にし、分野・番号を選択肢よりお選びください。

(学習内容、実施形態を選択してお答えください。)

※ 1つの教室・講座につき1回だけ回答してください。

[別紙1]に記入してください

ふるさとに関して学ぶ事業について(問12で[①実施した]を選択された方)

問15 問14で回答した教室・講座、事業のうち、子どもや大人を対象としたふるさとについて学んだり、体験したりする事業がありますか。

(青色の枠から該当する番号を選んでください。)

① 事業がある

[問16へお進みください]

問15

② 事業がない

[問17へお進みください]

問16 問15で[①事業がある]を選択された方へ、ふるさとに関して学ぶ教室・講座や事業の数を入力ください。

ふるさとに関して学ぶ教室・講座や事業の数

平成28年度(平成28年4月1日～平成29年3月31日)のことをお答えください。

事業評価について(問12で[①実施した]を選択された方)

問17 貴施設が主催する教室・講座や事業に対する事業評価を行いましたか。

(青色の枠から該当する番号を選んでください。)

- | | |
|-----------|---------------|
| ① 実施した | [問18へお進みください] |
| ② 実施しなかった | [問19へお進みください] |

問17

問18 問17で[①実施した]を選択された方へ、行った事業評価についてお答えください。

(1) 事業評価はどのように行いましたか。(複数回答可)

(該当する「事業評価の実施方法」の青色の枠から[○]を選択してください。)

(「その他」を選択した場合は、内容を黄色の枠に直接入力してください。)

事業評価の実施方法	該当
① 公民館等職員による評価	
② 事業参加者による評価	
③ 評価委員会等を設置して評価	
④ その他	

具体的に

(2) 評価結果を次年度の主催する教室・講座や事業に活かしていますか。

(青色の枠から該当する番号を選んでください。)

- | |
|-----------|
| ① 活かしている |
| ② 活かしていない |

問18(2)

特色ある事業や教室・講座について(問12で[①実施した]を選択された方)

問19 平成28年度に実施した、貴施設の特色ある事業や教室・講座等について1つを下表の黄色の枠に直接入力してください。

1. 事業名	
2. 事業の目的 ・ねらい	
3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	

以上で終わりです。
お忙しいところ、ご協力ありがとうございました。

送付される際は、「別紙1(問14)」もあわせて送付くださりますようお願いいたします。

(別紙1) 公民館等実態調査

問14

貴施設が主催する教室・講座や事業すべてについて、お答えください。
学習内容、対象、協力団体の有無、実施回数をそれぞれ記入してください。

【記入にあたって】

- 施設名と記入者も記入してください。
- 学習内容については、「分野」「内容番号」欄に(別紙2)の<学習内容の具体例>を参考にし、選択肢より選んでください。
- 「地域課題」欄には、教室・講座や事業で地域課題の解決をテーマにしている場合、「○」を選んでください。「協力団体」欄には、教室・講座、事業の協力団体の有無を選んでください。
- 「対象」「実施回数」欄には、直接記入してください。
- 教室・講座、事業1つにつき、「分野」「内容番号」を1つだけお答えください。
- 記入欄が足りない場合は、用紙をコピーしてお答えください。

施設の名称

記入者

番号	学習内容			対象	協力団体	実施回数
	分野	内容番号	地域課題			
例	I 家庭教育・家庭生活	3読書・読み聞かせ	○	親子	有	12
1						
2						
3						
4						
5						
6						
7						
8						
9						
10						
11						
12						
13						
14						
15						
16						

別紙2

＜学習内容の具体例＞

分野	番号	学習内容	該当する学級・講座の例
I 家庭教育・ 家庭生活	1	育児・保育・しつけ	家庭教育学級、子育て講座、子育て教室、育児教室
	2	くらしの知恵・技術	実用講座、家庭法律、家計簿、手紙、セミアップ、テーブルマナー
	3	読書・読み聞かせ	紙芝居、朗読、親子読書会
	4	生活体験・異年齢交流	通学合宿、合宿通学、子どもフェスティバル、 3世代交流スポーツ大会
	5	自然観察・天体観測	バードウォッチング、野鳥観察会、博物館見学の集い、森林浴、 磯辺の観察会、冬の星座観察会、昆虫教室、地層観察会
	6	野外教育	野外体験教室、ウォークラリー、山村留学、農業体験、米作り、 子どもキャンプ、親子キャンプ、わんぱく村、カヌー教室
	7	健康・成人病予防・薬品	健康講座、健康料理教室、指圧教室、女性学級で健康学、 健康祭り
	8	料理・食品・食生活	子ども料理教室、子育て教室で料理、ハーブ料理、祭り寿司、 子どもクッキング、お正月料理、郷土料理、ティーパーティ
	9	年中行事・冠婚葬祭	お正月ミニ門松づくりとしめ縄づくり、クリスマス会
	10	介護・看護	介護講座
	11	生活設計・ライフプラン	高齢者学級で生活設計、生きがい教室
	12	住まい・住環境	住まいの手入れ講座、カラーコーディネート
	13	安全・災害対策	防災対策、防災マップづくり
	14	洋裁・和裁・着付け	着付け教室、浴衣づくり
	15	ガーデニング・園芸	園芸教室、冬のガーデニング、植物園見学、野菜作り教室、 ハーブ教室、箱庭づくり、家庭菜園
	16	その他	
II 現代的 課題	17	自然保護・環境問題	環境講座、水の施設を訪ねて
	18	資源・エネルギー	エネルギー講座、水資源、食糧問題
	19	国際理解・国際情勢	国際シンポジウム、英語スピーチコンテスト
	20	政治・経済問題	模擬市議会
	21	科学技術・情報化	講演「高度情報化社会」
	22	男女共同参画・女性問題	講演「男女共同参画」
	23	高齢化・少子化	講演「高齢化社会」
	24	福祉社会	手話教室、福祉講座、福祉まつり、展示教室、福祉体験
	25	同和問題・人権教育	人権教育
	26	非行防止・教育問題	青少年問題講演会、教育講演会、青少年教育座談会
	27	商品知識・消費者保護	消費者教育
	28	その他	
III 市民意識	29	郷土の歴史・人物	郷土史、歴史講座、地域学
	30	郷土の産業	地域講演会、地域産業まつり
	31	郷土の自然	自然誌講座
	32	郷土芸能	お囃子教室、田植え踊り、神楽
	33	まちづくり	まちづくりシンポジウム
	34	ボランティア・NPO	ボランティア体験教室、NPO研修会
	35	金融・年金・保険・税金	講演「税金について」
	36	自治体の行政施策	講演「地域の行政施策」
	37	地域防災対策・安全	防災訓練、交通安全教室
	38	その他	

IV 体育・スポーツ	39	テニス・卓球等球技	リトル大会、テニス大会、バレーボール大会、卓球大会、野球教室
	40	ランニング	ジョギング教室、マラソン大会
	41	スイミング	水泳大会、水中ウォーキング
	42	柔道・剣道等武道	柔道・剣道・空手・合気道・少林寺・太極拳
	43	体操・トレーニング	体操、エアロビクス、竹踏み、ストレッチ教室、ダンベル教室
	44	ニュースポーツ	ゲートボール大会、ティボール、ディスクゴルフ、スポーツチャンバラ、 ビーチボール、ターゲットバードゴルフ、ソフットゴルフ
	45	ゴルフ・スキー・スケート	初心者スケート教室、ゴルフ教室
	46	ハイキング・登山	健康まつりハイキング、ウォーキング体験、トレッキング大会、 春のハイキング、ワンデーウォーク、ワンゲル
	47	その他	
V 指導者	48	施設ボランティア養成	施設ボランティア養成講座
	49	各種指導リーダー養成	子ども育成者研修会、子どもクラブ、ジュニアリーダー研修会
	50	団体育成・運営	PTA広報誌づくり教室、子ども会研修
	51	その他	
VI 趣味・けいここと	52	音楽(演奏・演劇)	音楽講座、クリスマス音楽の集い、器楽教室、ギター、ウクレレ ピアノ、吹奏楽、大正琴、三味線、コーラス、カラオケ
	53	芸術鑑賞(音楽・演劇)	ふるさと絵画展示、コンサート、狂言鑑賞、観劇
	54	映画鑑賞	夏休み親子映画大会、子ども映画まつり、お楽しみ映画会
	55	美術(絵画・版画等)	版画教室、趣味講座の水墨画、絵手紙教室(油絵、彫刻)
	56	華道・茶道・書道	茶道教室、習字
	57	俳句・短歌・川柳	俳句教室
	58	工芸・陶芸	子ども陶芸教室、親子陶芸教室、染色、アトワラー、ハンワラー、 革細工、ステンドグラス、パッチワーク、刺繍、七宝焼
	59	将棋・囲碁・カルタ	囲碁大会、カルタ取り大会、将棋大会、ゲーム大会
	60	ダンス・舞踏	子どもまつりのダンス、活力増進講座のダンス、社交ダンス、 フラメンコ、日本舞踊、ジャズダンス、ヒップホップ
	61	工作	押し花教室、夏休み工作教室、ティッシュボックスづくり、紙飛行機、 竹とんぼ、カービング、竹細工、貝細工
	62	写真・ビデオカメラ	デジタルカメラ、デジタル画像処理、グラフィック、写真撮影 ビデオ編集
	63	芸能	マジック、漫才、落語
	64	その他	
VII 一般教養	65	パソコン教室・IT講習	IT講習、パソコン基礎講座、インターネット講座
	66	外国語	楽しい英会話体験教室、フランス語講座、ハンガール語講座
	67	文学	文学講座
	68	歴史	西洋史講座
	69	自然科学	自然科学史講座
	70	哲学・思想	西洋の哲学者たち
	71	心理学・カウンセリング	ロールプレイング、カウンセリング
	72	その他	
VIII 職業知識・技術	73	農林水産技術	農業、酪農、栽培漁業、遺伝子技術
	74	工業技術	電気、土木、建築技術、自動車整備
	75	コンピューター技術	ワープロ、表計算、ホームページ作成、ネットワーク管理、 コンピュータグラフィック、データベース、デジタル音楽
	76	著作権	著作権講座
	77	リテラシー	新聞の読み方教室
	78	経営・管理・事務	企業経営、事務管理、起業
	79	編集制作	レタリング、イラストデザイン、編集
	80	資格取得	英語検定、ワープロ検定、簿記検定、放送大学
	81	その他	
IX その他	82	発表会・作品展示会	公民館まつり、サークル作品展示会、地区体育祭
	83	放課後支援	放課後子ども教室、子ども広場
	84	その他	利用者懇談会